



MK5000

ケーブルIDプリンター

ユーザーズガイド

安全にお使いいただくための注意事項は、「基本操作ガイド」に記載されています。
本製品をご使用前に必ずお読みください。

* 本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

目次

はじめに

本書の見かた.....	1
商標について.....	1
本体製品名称について.....	2
安全データシートについて.....	2
使用済み製品および電池の廃棄について.....	2

各部の名称

外観.....	3
内部.....	4
チューブアタッチメント.....	5
キーの名称とはたらき.....	6
ディスプレイの見かた.....	9

1. 準備／セット方法

電源の準備.....	13
AC アダプターを使用する.....	13
電池を入れて使用する.....	14
電源を入れる / 切る.....	16
電源を入れる.....	16
電源を切る.....	18
リボンカセットをセットする.....	19
印字媒体をセットする.....	22
チューブ / 記名板をセットする.....	22
ラベルテープカセット / ラップア ラウンドテープカセットをセット する.....	26
印字媒体を交換する.....	28
チューブウォーマー（オプション） を使用する.....	32

チューブウォーマーにチューブを セットする.....	32
チューブウォーマーの温度設定を 変更する.....	35

2. 入力／編集

入力の基本操作.....	37
入力の前に.....	37
ひらがなを入力する.....	40
カタカナを入力する.....	42
英数字を入力する.....	44
漢字を入力する.....	45
記号を入力する.....	48
文字を削除する.....	49
入力した文字をすべて削除する.....	50
文字と行の編集.....	51
文字サイズを指定する.....	51
文字を枠で囲む.....	53
印刷の向きと文字の方向を指定する..	54
文字の間隔を指定する.....	56
行数を指定する.....	57
連番を設定する.....	58
6と9に下線をつける.....	60
行間に線をつける.....	61
カット長の設定.....	62
カット長について.....	62
カット長と文字配置を指定する.....	63
記名板の印字領域を広げて印刷する..	66
複数行の文字列を中央に揃える.....	70
カット長の設定を全ページに設定 する.....	72
ページの作成と編集.....	74

新規ページを作成する.....	74
ページをコピーする.....	75
ページを移動する.....	77
ページを挿入する.....	79
ページを削除する.....	80
ページを分割する.....	81
ページを結合する.....	83

3. 印刷／保存

印刷の基本操作.....	86
印刷する.....	86
印刷イメージを確認する.....	92
印刷範囲を指定して印刷する.....	93
ページに繰り返し印刷を設定する.....	95
印刷結果の補正.....	96
印刷位置やカット長を調整する.....	96
印刷濃度を変更する.....	102
印刷速度を変更する.....	103
カッターの設定.....	104
カット設定を変更する.....	104
カットの深さを調整する.....	108
強制全切りを使用する.....	112
カットの強さを調整する.....	113
文字データの保存と呼び出し.....	116
ファイルを保存する.....	116
ファイルを呼び出す.....	118
ファイルを削除する.....	120
フォルダー名を変更する.....	122

4. パソコンを使った印刷

ソフトウェアのインストール.....	125
--------------------	-----

MK デスクトップ・ユーティリティ とプリンタードライバーをイン ストールする.....	125
本製品を複数台接続する.....	132
MK デスクトップ・ユーティリティ とプリンタードライバーをアン インストールする.....	134

パソコンとの接続.....137

起動する / 終了する.....138

MK デスクトップ・ユーティリティ を起動する.....	138
MK デスクトップ・ユーティリティ を終了する.....	139

画面の構成.....140

メイン画面.....	140
メニューバー.....	141
ツールバー.....	144

ファイルの操作.....145

新規ファイルを作成する.....	145
ファイルを開く.....	146
追加でデータを読み込む.....	150
ファイルを保存する.....	151

入力と編集.....152

文字を入力する.....	152
書式設定を行う.....	153
特殊記号を入力する.....	157
連番ページを作成する.....	160

印刷.....162

印刷する.....	162
複合ページ印刷を行う.....	173
複数のプリンターを使って印刷す る（分散印刷）.....	180
プリンター内で保持しているデー タを印刷する.....	187

プリンターに保存	189
プリンター内のフォルダーにデータを保存する	189
プリンター内で保持しているデータを保存する	200
バックアップデータの保存	202
バックアップデータをパソコンに保存する	202
バックアップデータをプリンターへ書き込む	204
ステータスマニターの表示	206
ステータスマニターの表示を設定する	206
プリンターの状態を見る	207
メッセージ一覧	208

5. お手入れ / 本体の設定

プリンターの清掃	210
本体の外側を清掃する	210
本体内部を清掃する	211
搬送ローラーを清掃する	212
印字ヘッドを清掃する	214
クリーナーを清掃 / 交換する	215
カッターの交換	216
本体設定の変更	220
自動電源オフの設定を変更する (アダプター / 電池)	220
ディスプレイの設定を変更する	222
表示言語を変更する	225
操作音を消す	226
印字媒体節約搬送モードの設定を変更する	227
巻き戻り動作の設定を変更する	228

印刷の最終ページのカット位置をそろえる	230
接続キーの機能割り当てを変更する	231
本製品を初期化する	232
Bluetooth 接続	233
スマートフォンやタブレット端末とプリンターを接続する	233

6. こんなときには

チューブやラベルテープがつまった	235
困ったときの対処方法	240
メッセージが表示された	248
ファームウェアをアップデートする	254
ファームウェアのバージョンを確認する	254
ファームウェアのアップデートを実行する	255

7. 付録

仕様	259
プリンター本体	259
印字媒体	261
ソフトウェアの動作環境	261
消耗品 / オプション一覧	262
機能一覧	264
ローマ字 / かな入力表	266
記号一覧表	268
区点コード表	269
索引	281

はじめに

本書の見かた

■ マークについて



警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。



注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。



重要

守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、かならずお読みください。



メモ

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

■ 記載について

- 本書の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更される場合があります。
- 本書は内容について万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載もれなどでお気づきの点がございましたら、お客様相談センターまでご連絡ください。
- 本書では、Windows 10 を使用する環境を例に記載しています。ご使用の OS によっては表示画面や操作手順が一部異なる場合があります。

■ 略称について

- Microsoft Windows 11 日本語版を Windows 11 と表記しています。
- Microsoft Windows 10 日本語版を Windows 10 と表記しています。
- Microsoft Windows を Windows と表記しています。

商標について

- Canon、Canon ロゴは、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, INC. が所有する登録商標であり、キヤノンファインテックニスカはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- エネループおよび eneloop はパナソニックグループの登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

本体製品名称について

- 本製品は、販売されている地域の安全規制に従って、以下の () の名称で登録されていることがあります。

MK5000 (PR-TP002)

安全データシートについて

- 化学製品を安全かつ適切に取扱っていただくために、本製品で使用するインクリボンに含まれる物質名やその危険有害性情報、取扱上の注意、環境への影響などに関する情報を記載しています。
- 安全データシート (SDS) は、その内容が変更される場合があります。最新版はキヤノンホームページ (canon.jp/ecology) にて提供しております。あわせてご確認ください。

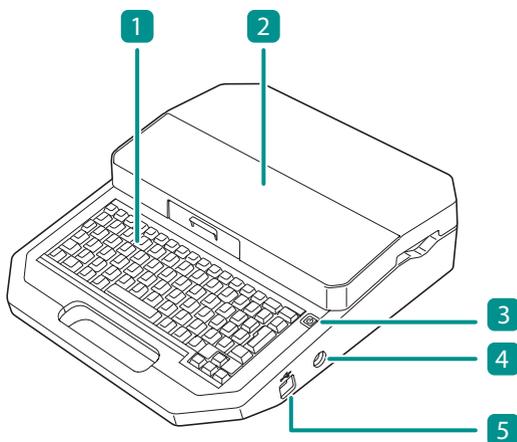
使用済み製品および電池の廃棄について

- 使用済み製品 (本体、オプション、消耗品) は、以下に従って処分してください。
企業でお使いの場合：
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法) 」に従って処分してください。
一般家庭でお使いの場合：
地域の条例に従って処分してください。
- 本体を廃棄するときは、電池を取り外してください。また、使い終わった電池は以下に従って処分してください。
企業でお使いの場合：
端子部分をビニールテープ等で絶縁して、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法) 」に従って処分してください。
一般家庭でお使いの場合：
端子部分をビニールテープ等で絶縁して、リサイクル協力店にある充電式電池回収 BOX に入れてください。リサイクル協力店については、電池をご購入いただいた販売店または一般社団法人 JBRC (jbrc.com/) までお問い合わせください。

各部の名称

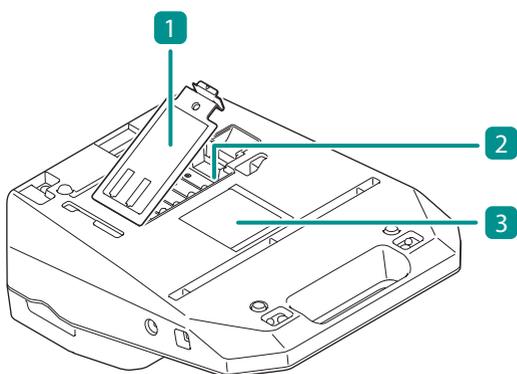
外観

■ 上面



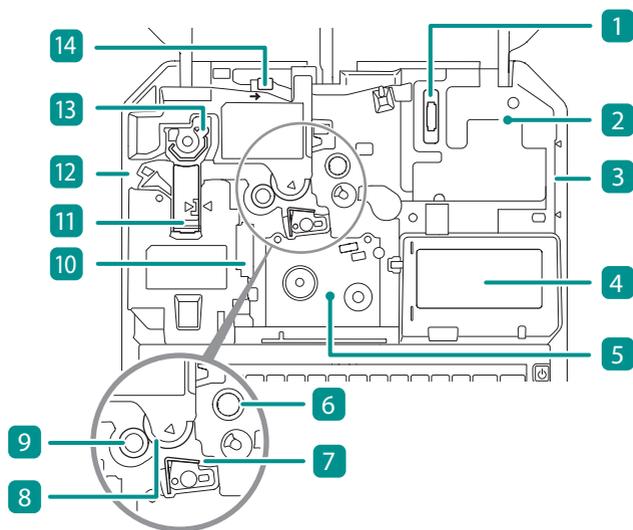
- 1 キーボード
- 2 カバー
- 3 電源キー
- 4 AC アダプター接続部
- 5 USB ケーブル接続部
(タイプ B)

■ 底面



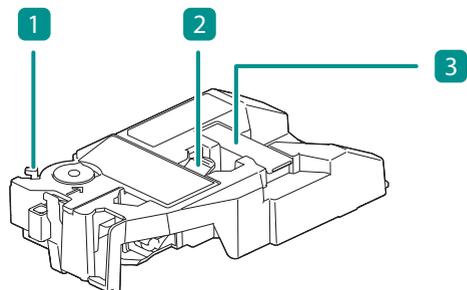
- 1 電池カバー
- 2 電池ケース
- 3 定格銘板*

* 定格銘板には、製造者、モデル名、電気定格が記載されています。



- | | |
|--------------------------|--------------|
| 1 チューブウォーマー接続部 | 8 搬送ローラー 2 |
| 2 アタッチメント / 印字媒体カセットセット部 | 9 搬送ローラー 3 |
| 3 挿入口 (アタッチメント装着時) | 10 インクリボン接続部 |
| 4 ディスプレイ | 11 カッター |
| 5 リボンカセットセット部 | 12 排出口 |
| 6 搬送ローラー 1 | 13 カッター受け台 |
| 7 印字ヘッド | 14 ジャム解除レバー |

チューブアタッチメント



- 1 サイズ切り替えレバー
- 2 チューブ押さえレバー
- 3 クリーナー

目次

各部分の
名称

準備
セット方法

入力
編集

印刷
保存

パソコンを
使った印刷

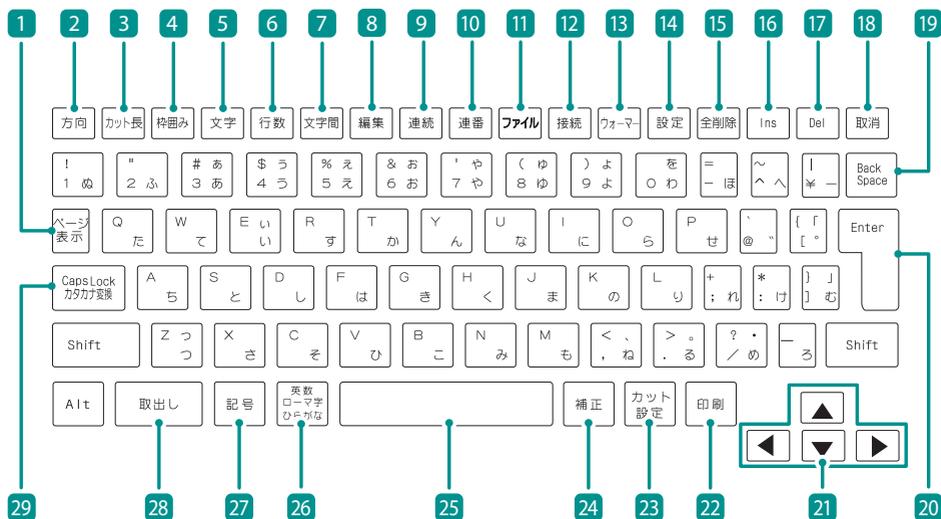
お手入れ
本体の設定

ときには

付録

索引

キーの名称とはたらき



1	【ページ表示】キー	現在表示しているページのページ番号とそのデータの総ページ数を確認できます。また、本体メモリー残量の確認もできます。(→P.37)
2	【方向】キー	印刷の向き(縦向き/横向き)と文字の方向(縦書き/横書き)を指定します。(→P.54)
3	【カット長】キー	1ページの長さ、文字配置、余白を指定します。(→P.62)
4	【枠囲み】キー	文字に枠を設定します。(→P.53)
5	【文字】キー	文字サイズを指定します。(→P.51)
6	【行数】キー	行数を指定します。(→P.57)
7	【文字間】キー	文字の間隔を指定します。(→P.56)
8	【編集】キー	ページを編集します。(→P.74)
9	【連続】キー	ページの繰り返し印刷を設定します。(→P.95)
10	【連番】キー	文字に連番を設定します。(→P.58)
11	【ファイル】キー	データの保存/呼び出しを設定します。(→P.116)
12	【接続】キー	パソコンとの接続(→P.137)、またはスマートフォンなどのタブレット端末との接続(→P.233)を設定します。

13	[ウォーマー] キー	チューブウォーマー（オプション）の制御設定を切り替えます。（→ P.10）
14	[設定] キー	すべての機能を、このキーから設定することができます。（→ P.264）
15	[全削除] キー	入力中の文字や設定を削除します。（→ P.50）
16	[Ins] キー	挿入モードと上書きモードを切り替えます。（→ P.39）
17	[Del] キー	カーソル上の文字を削除します。（→ P.49）
18	[取消] キー	印刷中に押すと、印刷を中止して印字媒体をカットしたあとに停止します。また、2秒以上長押しすると、カットをせずに停止します。 各機能の操作中はその操作が取り消されます。また、[Shift] を押しながらこのキーを押すと、文字入力画面に戻ります。
19	[Back Space] キー	カーソル位置の左側の文字を削除します。（→ P.49）
20	[Enter] キー	未確定の文字の入力や選択した項目を確定します。文字の入力を確定した後に押すと、カーソル位置で改ページします。（→ P.74）
21	[▲][▼][◀][▶] （矢印キー）	カーソルや項目の選択箇所を上下左右に移動します。文字入力画面で [Shift] を押しながらこのキーを押すと、前後のページに移動します。（→ P.39）
22	[印刷] キー	入力した文字データを印刷します。（→ P.86）
23	[カット設定] キー	印刷時のカットのしかたを設定します。（→ P.104）
24	[補正] キー	印刷位置やカット長の調整（→ P.96）やカッターの調整（→ P.108）を行います。
25	スペースキー	スペースを入力します。また、未確定のひらがなの入力を漢字に変換します。（→ P.45）
26	[英数/ローマ字/ひらがな] キー	文字の入力方式を切り替えます。（→ P.37）
27	[記号] キー	記号の入力または漢字を区点コード入力するときに使用します。（→ P.48） 選択した未確定の記号や漢字は、[Alt] + [Enter] キーで確定させます。
28	[取出し] キー	チューブやラベルテープを本体から取り外すときに使用します。（→ P.28）

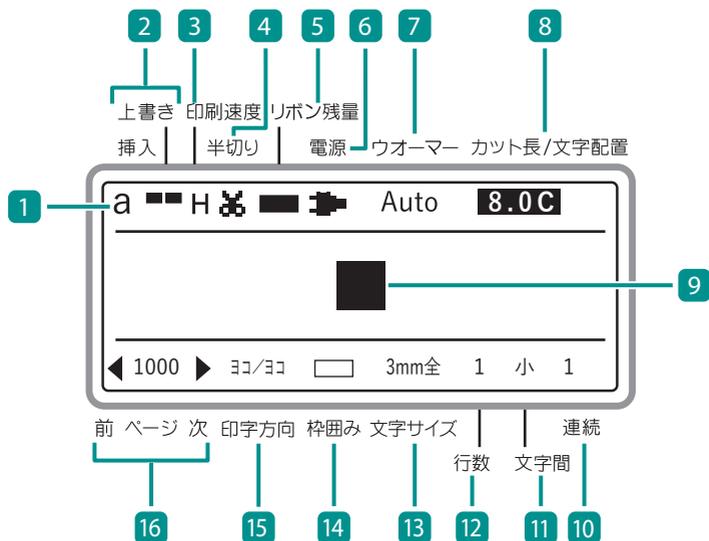
29 [Caps Lock] キー

キーを押してから英数字を入力すると大文字になります。(→ P.44) また、未確定のひらがなをカタカナに変換するときにも使用します。(→ P.42)

 メモ

- 本書では、[Shift] (または [Alt]) を押しながら目的のキーを押す操作を以下のように表記します。

例：[Shift] + [取消] キー



<p>1 文字の入力方式</p>	<p>文字の入力方式の設定を表示します。(→ P.37) a … 英数字 (小文字) A … 英数字 (大文字) R … ローマ字 ひ … かな カ … カタカナ</p>
<p>2 挿入 / 上書き</p>	<p>挿入モード / 上書きモードの設定を表示します。 (→ P.39)</p>
<p>3 印刷速度</p>	<p>印刷速度の設定を表示します。(→ P.103) H … 高速 M … 中速 L … 低速</p>
<p>4 半切り</p>	<p>チューブやラベルテープの間に切り込みを入れる設定を以下のマークで表示します。(→ P.104)</p> <p>✂ … 半切りします。</p> <p>┆ … 半切りしません。カットラインが実線で印刷されます。</p> <p>⋮ … 半切りしません。カットラインが点線で印刷されます。</p> <p>(表示なし) … 半切りしなく、カットラインも印刷されません。</p>

<p>5 リボン残量</p>	<p>インクリボンの残量をマークで表示します。</p> <p>  (残量あり) … 残量 10%ごとに表示が変化します。残量が少なくなったときは、新しいリボンカセットをご用意ください。 …  (残量小/なし) … (表示なし) … リボンカセットがセットされていない、または情報が読み取れません。 </p>
<p>6 電源</p>	<p>使用している電源を以下のマークで表示します。 (→ P.13)</p> <p>  … ACアダプターを使用しています。  (残量あり) … 電池を使用しており、電池の残量をマークで表示します。 …  (残量なし) (十分に充電されていない電池をセットすると、残量を正しく表示できない場合があります。) </p>
<p>7 ウォーマー</p>	<p>チューブウォーマー（オプション）の設定を表示します。(→ P.32)</p> <p> Auto … 印刷時のみ、チューブを温めます。印刷を実行すると、設定温度までチューブを温めたあと印刷を開始します。 RDY … 印刷時以外もチューブを温めます。印刷を実行すると、すぐに印刷を開始します。設定温度の調整時は「WAI」が表示されます。 OFF … チューブウォーマーの設定を無効にします。 (表示なし) … チューブウォーマーはセットされていません。 </p>

Chapter 1

準備／セット方法

電源の準備	13
AC アダプターを使用する	13
電池を入れて使用する	14
電源を入れる / 切る	16
電源を入れる	16
電源を切る	18
リボンカセットをセットする	19
印字媒体をセットする	22
チューブ / 記名板をセットする	22
ラベルテープカセット / ラップアラウンドテープカセットを セットする	26
印字媒体を交換する	28
チューブウォーマー（オプション）を使用する	32
チューブウォーマーにチューブをセットする	32
チューブウォーマーの温度設定を変更する	35

電源の準備

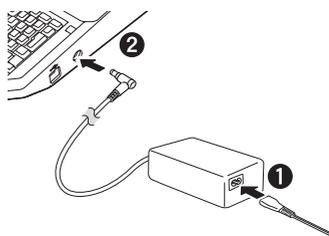
AC アダプターを使用する

同梱の AC アダプターと電源コードを使用します。

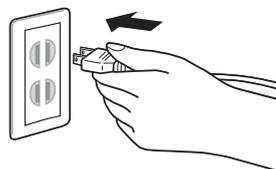
⚠ 注意

- 必ず同梱の AC アダプター、電源コードをご使用ください。

- 1 電源コードと AC アダプターを接続して、AC アダプターのプラグを本体に差し込む



- 2 電源プラグをコンセントに差し込む



✓ 重要

- AC アダプターのジャック部の不具合、破損は修理ができません。本製品をご購入の販売店にて AC アダプターをお買い求めください。

電池を入れて使用する

屋外など、電源が取れない場所では電池を使って使用することができます。

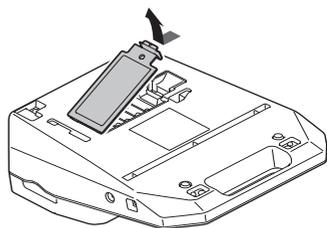
！ 注意

- 必ず、満充電にした「エネLOOP (eneloop) 単3形スタンダードモデル」(品番: BK-3MCC) を使用してください。それ以外の電池は使用しないでください。火災、故障やけがの原因となることがあります。
- 本製品にエネLOOP (eneloop) の充電機能はありません。充電には必ずエネLOOP (eneloop) の充電に対応したパナソニック製充電器をご使用ください。

1 単3形充電電池「eneloop (エネLOOP) スタンダードモデル」(品番: BK-3MCC) 6本を用意する(別売り)

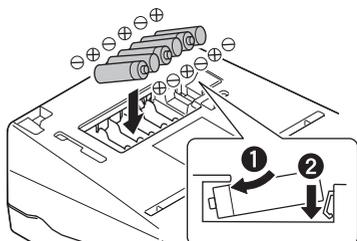
2 電源が切れていることを確認する

3 電池カバーを外す



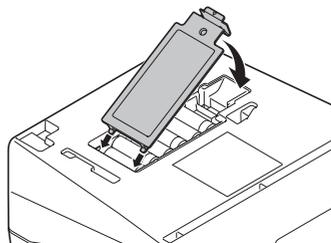
4 電池を入れる

- 図のように、①電池の端子部分を本体に入れて②押し込みます。
- 電池の向き⊕⊖に注意してセットします。



5 電池カバーを取り付ける

- 電池カバーと本体の間にすきまができないよう「カチッ」と音がするまで押し込んで、完全に閉めてください。



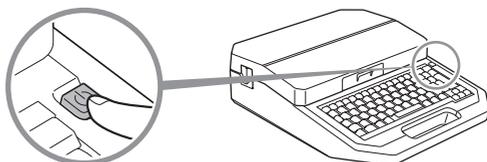
✓ 重要

- 本製品に電池と AC アダプターがセットされている場合は、AC アダプターを優先して電源供給されます。ただし、電池を消耗するため、AC アダプターを使用する場合は電池を取り外して使用することをおすすめします。
- 本製品に電池と AC アダプターがセットされている場合は、印刷中に AC アダプターを抜かないでください。正常に印刷できません。
- 電池を使用して印刷した場合、印刷中に AC アダプターを接続しても印刷が終了するまで電源供給は切り替わりません。
- AC アダプターから電池に電源を切り替えた直後は、電池の残量を正しく表示できません。印刷を開始すると、残量が更新されます。
- チューブウォーマー（オプション）を使用するときや、大きな文字（文字サイズ 6 mm）を印刷するときは、電池を早く消耗します。このような場合は、AC アダプターの使用をおすすめします。

電源を入れる / 切る

電源を入れる

1 電源キーを1秒以上長押しする



- 電源が入ると、起動画面→リボンカセット情報画面→文字入力画面の順に表示されます。
- リボンカセットをセットせずに電源を入れた場合は、リボンカセット情報画面は表示されません。

(起動画面)



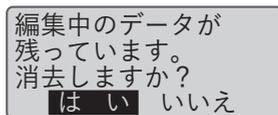
(リボンカセット情報画面)



(文字入力画面)



- 前回電源を切ったとき（または自動的に切れたとき）に表示していたデータがある場合は、データの消去を確認する画面が表示されます。[はい]をクリックすると、データが消去された状態で文字入力画面が表示されます。

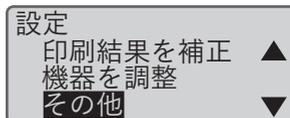


● 起動時消去確認メッセージを非表示にする

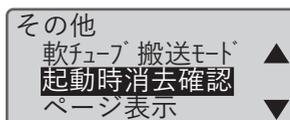
データの消去を確認する画面を、起動時に表示しないように設定することができます。「確認しない」に設定すると、編集中のデータを残した状態で起動します。

1 [設定] キーを押す

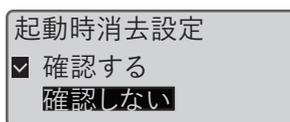
2 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「起動時消去確認」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「確認しない」を選び、[Enter] キーを押す



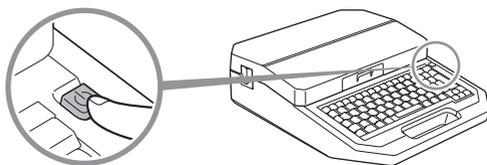
5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

電源を切る

1 電源キーを1秒以上長押しする

- 「シャットダウン中…」が表示されたあと、電源が切れます。



2 電源プラグをコンセントから抜く

⚠ 注意

- ACアダプターを本製品から取り外すときは、必ず先に電源プラグをコンセントから抜いてください。

✔ 重要

- 電源が完全に切れるまで電源プラグを抜かないでください。
- 長期間ご使用にならない場合は、電源コード、ACアダプター、USBケーブルおよび電池を本体から取り外してください。

📖 メモ

- 本製品は、印刷を行わずに一定の時間が経過した場合に、自動的に電源を切る機能があります。詳しくは、「[自動電源オフの設定を変更する（アダプター / 電池）（P.220）](#)」を参照してください。

リボンカセットをセットする

重要

- ・ 記名板に印刷する場合は、リボンカセット（黒・40 m）をお使いください。リボンカセット（黒・150 m）、リボンカセット（白・85 m）では正しく印刷できない可能性があります。
- ・ ご使用になる前に最新のファームウェアに更新してください。ファームウェアのバージョンが 6.0 以上でない場合、リボン残量が正しく表示されない場合があります。
- ・ 本製品で使用できるリボンカセットについては、「[消耗品 / オプション一覧 \(P.262\)](#)」を参照してください。
- ・ 使用済みのリボンカセット（主にプラスチック）は以下に従って処分してください。

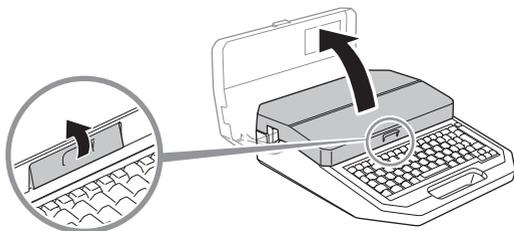
企業でお使いの場合：

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」に従って処分してください。

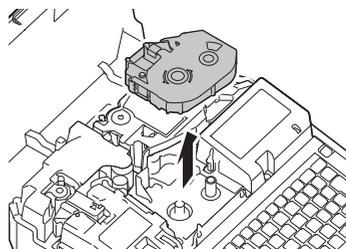
一般家庭でお使いの場合：

地域の条例に従って処分してください。

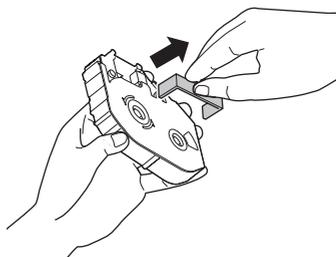
1 カバーを開ける



2 リボンカセットを交換する場合は、セットされているリボンカセットを取り外す

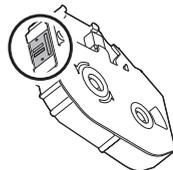


3 新しいリボンカセットの梱包材を取り外す

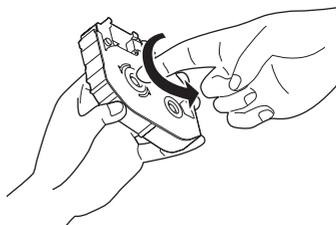


重要

- リボンカセットのICチップには触れないでください。リボンカセットの情報が読み取れなくなることがあります。



4 リボンのたるみを取る

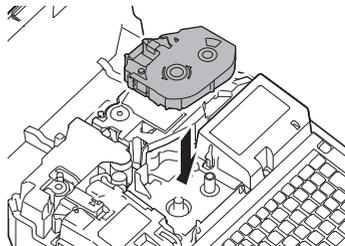


重要

- リボンがたるんでいると正しく動作しないことがあります。

5 リボンカセットを取り付ける

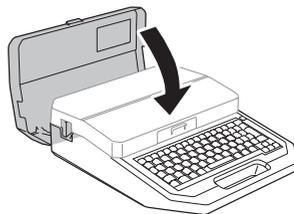
- 真っ直ぐに差し込み、カチッと音がするまでしっかりと押します。



重要

- リボンカセットが浮いていると正しく動作しないことがあります。

6 カバーを閉める



印字媒体をセットする

チューブ / 記名板をセットする

重要

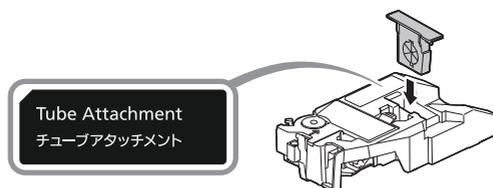
- 以下のようなチューブは使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、故障の原因になることがあります。
 - ・折れている
 - ・つぶれている
 - ・ねじれている
 - ・厚みが均等でない
 - ・汚れている
 - ・凹凸がある
 - ・濡れている
- 汚れたチューブや記名板には印刷できません。汚れやゴミを乾いた布でふき取ってください。また、油などのふき取れない汚れがついたものは使用しないでください。

メモ

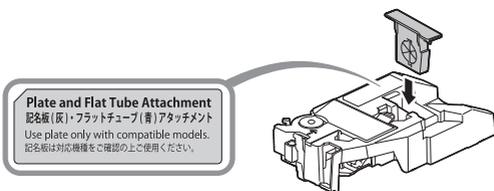
- チューブ（キープチューブを除く）および記名板は市販品をお求めください。使用可能なサイズについては、「仕様」の「[印字媒体 \(P.261\)](#)」を参照してください。
- セットされている印字媒体を本体から外す手順については、「[印字媒体を交換する \(P.28\)](#)」を参照してください。
- アタッチメントのクリーナーが汚れていると印刷のかすれなどの原因になります。定期的に清掃または交換してください。詳しくは、「[クリーナーを清掃 / 交換する \(P.215\)](#)」を参照してください。

1 アタッチメントを準備する

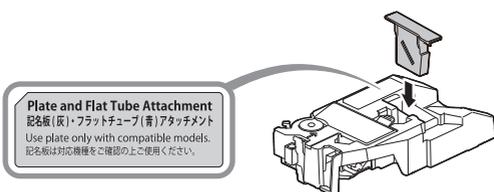
- チューブ（丸形）の場合
同梱のチューブアタッチメントにクリーナー（青色）を取り付けて使用します。



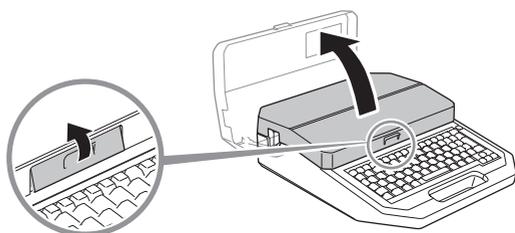
- フラットチューブ（扁平形）の場合
記名板・フラットチューブアタッチメント（オプション）にクリーナー（青色）を取り付けて使用します。



- 記名板の場合
記名板・フラットチューブアタッチメント（オプション）に記名板用クリーナー（灰色）を取り付けて使用します。

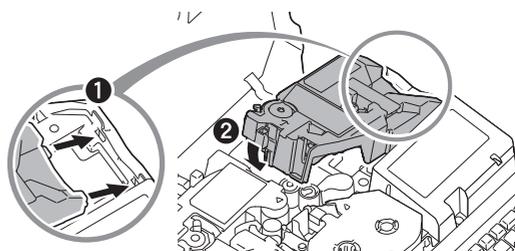


2 カバーを開ける



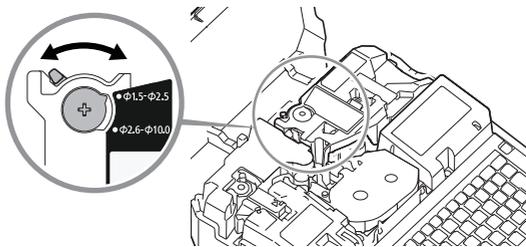
3 アタッチメントをセットする

- アタッチメントの取り付け部分を、本体の差し込み口に合わせ、カチッと音がするまでしっかりと押し込みます。



4 サイズ切り替えレバーをチューブのサイズ（または記名板のサイズ）に合わせて設定する

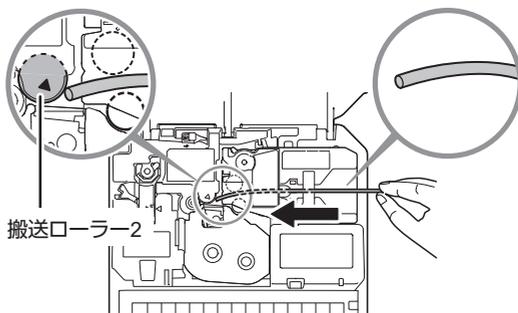
- 記名板の場合は、「 $\phi 2.6\text{mm} \sim \phi 10.0\text{mm}$ 」に設定します。



5 チューブ（または記名板）をセットする

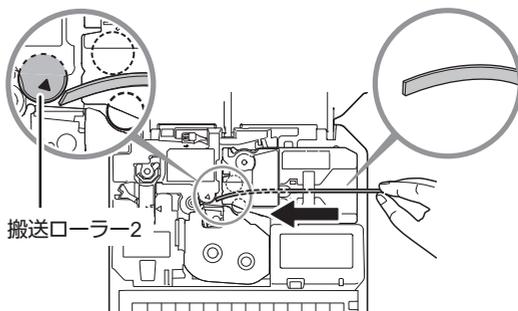
チューブ（丸形）の場合：

- チューブの先端を、図のような向きで挿入口に差し込み、搬送ローラー2に突き当たるまで押し込みます。



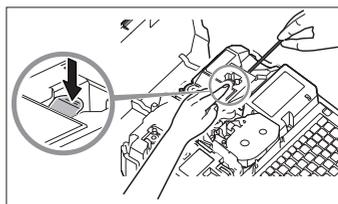
記名板またはフラットチューブ（扁平形）の場合：

- 記名板またはフラットチューブの先端を、図のような向きで挿入口に差し込み、搬送ローラー2に突き当たるまで押し込みます。



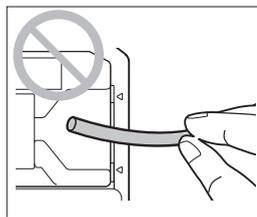
メモ

- チューブ（または記名板）をアタッチメント内に通しにくい場合は、チューブ押しさえレバーを指で押しながらセットします。



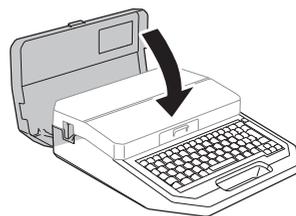
重要

- チューブ（または記名板）の先端を図のような方向で差し込むと、印刷中にチューブ（または記名板）がつかんだり、印刷が欠けたり、カット位置がずれたりすることがあります。



- 巻きぐせなどでチューブ（または記名板）の先端が曲がっている場合は、まっすぐになるように直す、またはその部分を切り取ってから本体にセットしてください。
- 印刷中に印字媒体がなくなったり、短くなった印字媒体が本体内部でつまったりすることを防ぐために、十分な長さのチューブ（または記名板）をセットしてご使用ください。
- チューブ（または記名板）が正しくセットされていない場合、搬送ローラーに印刷してしまうことがあります。

6 カバーを閉める



ラベルテープカセット / ラップアラウンドテープカセットをセットする

重要

- 初めてラップアラウンドテープをご使用になる場合は、最新のファームウェア（バージョン 10.0 以上）に更新してください。（→ P.255）また、ファームウェアのバージョンアップ後はテスト印刷を行い、必要に応じて印刷位置を調整してください。（→ P.96）
- 使用済みのカセット（主にプラスチック）は以下に従って処分してください。

企業でお使いの場合：

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」に従って処分してください。

一般家庭でお使いの場合：

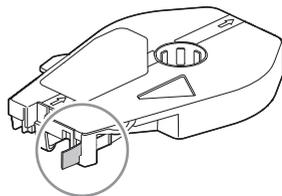
地域の条例に従って処分してください。

メモ

- セットされている印字媒体を本体から外す手順については、「印字媒体を交換する（P.28）」を参照してください。

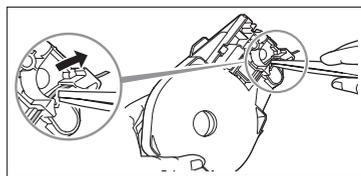
1 カセットの状態を確認する

- はく離紙が浮いている部分や先端がそろっていない部分はカットしてください。
- 図のようにテープの先端を 5mm ~ 7mm 程度引き出してください。

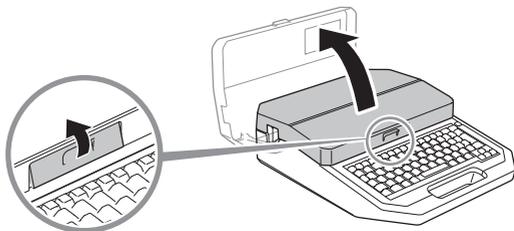


メモ

- テープがカセットの中に入ってしまった場合は、図のように、ピンセットなどでテープの先端を引き出してください。

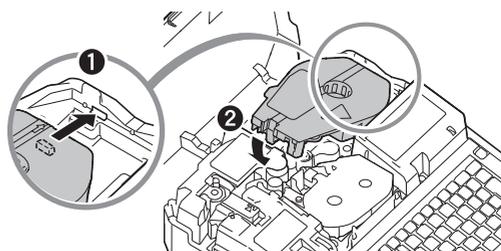


2 カバーを開ける

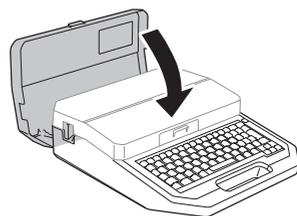


3 カセットをセットする

- カセットの取り付け部分を、本体の差し込み口に合わせ、カチッと音がするまでしっかりと押し込みます。



4 カバーを閉める



メモ

- 印刷されたラップアラウンドテープの貼り付けについては「[ラップアラウンドテープの貼り付け \(P.90\)](#)」を参照してください。

印字媒体を交換する

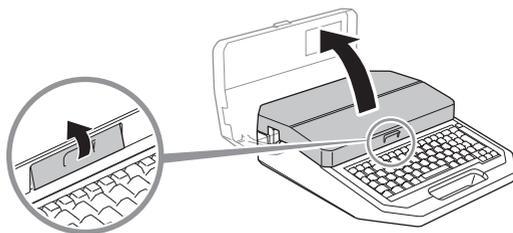
本体にセットされている印字媒体を別のものに交換する場合は、以下の手順で取り外します。

メモ

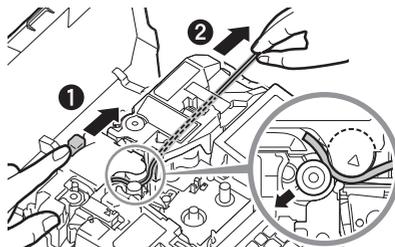
- 本製品で使用できる印字媒体については、「[印字媒体 \(P.261\)](#)」を参照してください。

■ 細いチューブ (φ 1.5 mm) の場合

1 カバーを開ける



2 図のように、ジャム解除レバーを矢印方向に押しながらチューブを引き抜く



3 印字媒体をセットする (→ P.22)

■ その他の印字媒体の場合

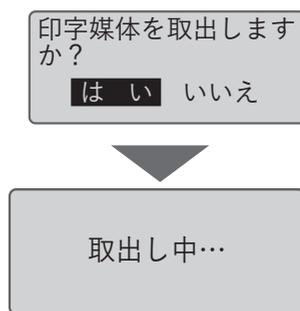
1 電源を入れる (→ P.16)

2 「[取出し]」キーを押す

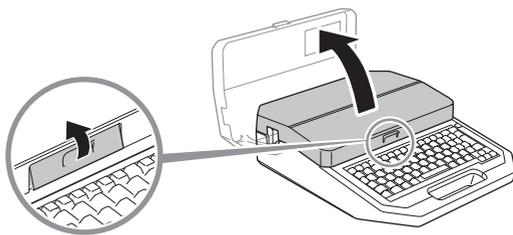
- 確認画面が表示されます。

3 「はい」を選び、[Enter] キーを押す

- 印字媒体が逆送りされます。



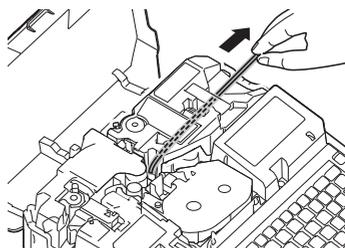
4 カバーを開ける



5 (チューブ、記名板のとき)

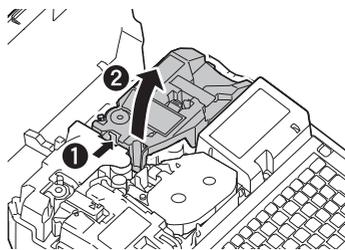
チューブ (または記名板) を引き抜く

- この操作で、チューブ (または記名板) が取り外せなかった場合は、カバーを閉めて、再度「[取出し]」キーを押してください。

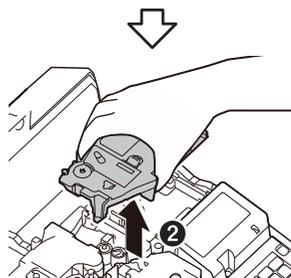
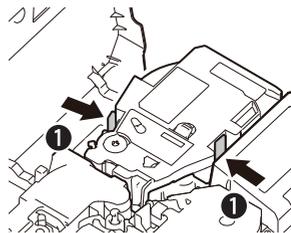


6 アタッチメント（または印字媒体カセット、チューブウォーマー）を取り外す

- アタッチメントまたは印字媒体カセットの場合
レバーを右に引きながら上に持ち上げます。



- チューブウォーマーの場合
レバー 2箇所を内側に押し込みながら、チューブウォーマーの全体をしっかりとつかんで真上に持ち上げます。



重要

- 本製品を斜めに持ち上げないでください。本製品の裏側のコネクタを破損させる原因になります。

メモ

- カセット類は、テープのたるみを取った状態で保管してください。

7 印字媒体をセットする

- チューブまたは記名板をセットする場合は、「**チューブ / 記名板をセットする (P.22)**」を参照してください。
- ラベルテープカセットまたはラップアラウンドテープカセットをセットする場合は、「**ラベルテープカセット / ラップアラウンドテープカセットをセットする (P.26)**」を参照してください。

👍 重要

- 印字媒体を逆送りすると、リボンカセットのリボンがたるむことがあります。リボンがたるんでいた場合は、リボンカセットを取り外してリボンのたるみを取ってください。
(→ P.20)
- 柔らかいチューブの場合、[取出し] キーを使って逆送りするとチューブが傷ついてしまうことがあります。このような場合は、「**細いチューブ (φ 1.5 mm) の場合 (P.28)**」の手順に従ってチューブを取り出してください。

チューブウォーマー（オプション） を使用する

チューブウォーマーは、低温で硬くなったチューブを温めて、印刷や搬送をしやすいアタッチメントです。

！ 注意

- ・チューブウォーマーを加温した状態で、チューブをセットしたまま放置しないでください。チューブが過剰に熱せられた場合、火災の原因になることがあります。
- ・チューブウォーマーのチューブ挿入口およびチューブ排出口に指を入れしないでください。やけどの原因となることがあります。

チューブウォーマーにチューブをセットする

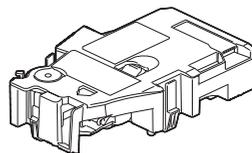
✓ 重要

- ・チューブウォーマーは、以下の種類およびサイズのチューブに使用できます。その他のチューブでは正しく印刷できません。
種類：チューブ、透明チューブ、キープチューブ
サイズ：内径φ 1.5～φ 6.5 mm
- ・チューブが温まりすぎると、正しく印刷できない場合があります。チューブをセットしたらできるだけ速やかに印刷してください。
- ・以下のようなチューブは使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、故障の原因になることがあります。
 - ・折れている
 - ・つぶれている
 - ・ねじれている
 - ・厚みが均等でない
 - ・汚れている
 - ・凹凸がある
 - ・濡れている
- ・汚れたチューブや記名板には印刷できません。汚れやゴミを乾いた布でふき取ってください。また、油などのふき取れない汚れがついたものは使用しないでください。
- ・チューブウォーマーのクリーナーが汚れていると印刷のかすれなどの原因になります。定期的に清掃または交換してください。詳しくは、「[クリーナーを清掃 / 交換する \(P.215\)](#)」を参照してください。

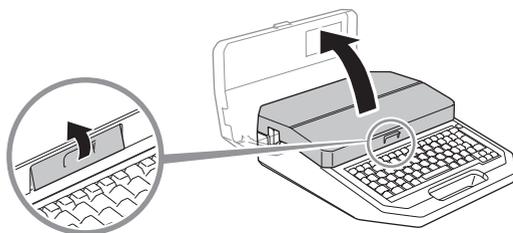
📖 メモ

- ・セットされているチューブを本体から外す手順およびチューブウォーマーの外しかたについては、「[印字媒体を交換する \(P.28\)](#)」を参照してください。

1 チューブウォーマーを準備する

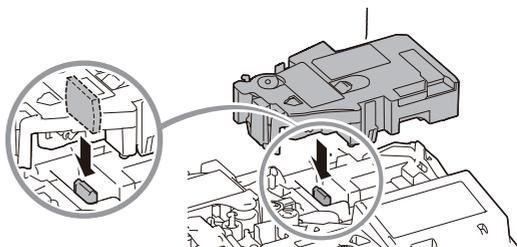


2 カバーを開ける



3 チューブウォーマーをセットする

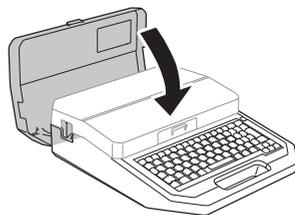
- チューブウォーマーのコネクタを、本体のチューブウォーマー接続部にはめ込み、カチッと音がするまで垂直に押し込みます。



4 サイズ切り替えレバーをチューブのサイズに合わせて設定して、チューブをセットする (→ P.24)

- チューブアタッチメントを使用する場合と同様の方法でチューブをセットしてください。

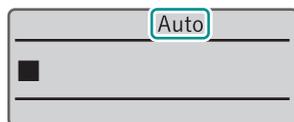
5 カバーを閉める



6 電源を入れる (→ P.16)

7 チューブウォーマーの制御設定を確認する

- 現在のウォーマーの制御設定はディスプレイ上に表示されます。
- ウォーマーの制御設定は、[ウォーマー]キーを押すごとに、Auto (自動) → WAI または RDY (オン固定) → OFF (オフ固定) の順に切り替えることができます。
(→ P.10)



✓ 重要

- チューブウォーマーがセットされていない場合、チューブウォーマーの制御設定は無効となります。
- チューブウォーマーを使っても印刷がかすれるなど正しく印刷できない場合は、ウォーマーの設定温度を変更してください。(→ P.35)

📖 メモ

- 印刷設定の印字媒体で、「ラベル」、「記名板」、「ラップアラウンド」を選択している場合に「オン固定」を選択すると、ディスプレイには「OFF」と表示されます。印刷設定の印字媒体を変更するときは、[印刷]キーを押してください。(→ P.86)

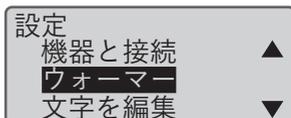
チューブウォーマーの温度設定を変更する

チューブウォーマーを使っても印刷がかすれるなど正しく印刷できない場合は、ウォーマーの設定温度を変更します。初期値は「中」に設定されています。

【例】印刷がかすれるため、ウォーマーの温度を「高」に設定する。

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「ウォーマー」を選び、[Enter] キーを押す

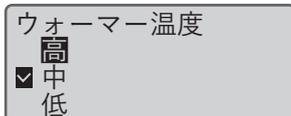


3 [▲] または [▼] で「ウォーマー温度」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「高」を選び、[Enter] キーを押す

- 温度は、「高」「中」「低」の3段階で調整します。



5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

メモ

- チューブウォーマーを使って印刷するときは電池を早く消耗させてしまうため、ACアダプターの使用をおすすめします。また、電池の消耗を抑えて印刷したいときは、ウォーマーの温度を「低」に設定してください。

Chapter 2

入力／編集

入力の基本操作.....	37	複数行の文字列を中央に揃える.....	70
入力の前に.....	37	カット長の設定を全ページに設定する.....	72
ひらがなを入力する.....	40	ページの作成と編集.....	74
カタカナを入力する.....	42	新規ページを作成する.....	74
英数字を入力する.....	44	ページをコピーする.....	75
漢字を入力する.....	45	ページを移動する.....	77
記号を入力する.....	48	ページを挿入する.....	79
文字を削除する.....	49	ページを削除する.....	80
入力した文字をすべて削除する.....	50	ページを分割する.....	81
文字と行の編集.....	51	ページを結合する.....	83
文字サイズを指定する.....	51		
文字を枠で囲む.....	53		
印刷の向きと文字の方向を指定する.....	54		
文字の間隔を指定する.....	56		
行数を指定する.....	57		
連番を設定する.....	58		
6と9に下線をつける.....	60		
行間に線をつける.....	61		
カット長の設定.....	62		
カット長について.....	62		
カット長と文字配置を指定する.....	63		
記名板の印字領域を広げて印刷する.....	66		

入力の基本操作

入力の前に

■ 文字の入力方式の切り替え

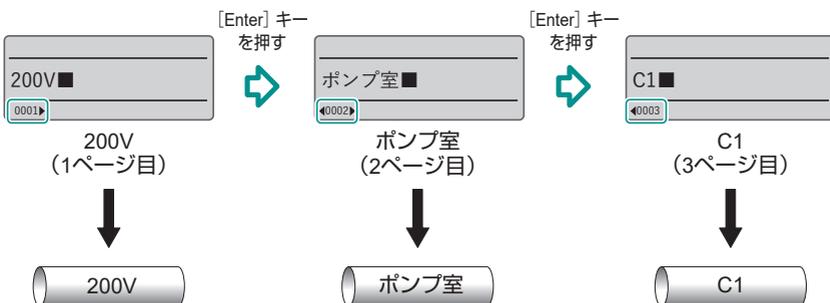
[英数 / ローマ字 / ひらがな] キーを押すたびに、「a (英数字入力) → R (ローマ字入力) → ひ (かな入力)」の順番で文字の入力方式が切り替わります。

また、[Caps Lock] キーを押したあと [英数 / ローマ字 / ひらがな] キーを操作すると、「A (英数字 (大文字) 入力) → R (ローマ字入力) → カ (カタカナ入力)」の順番で文字の入力方式が切り替わります。

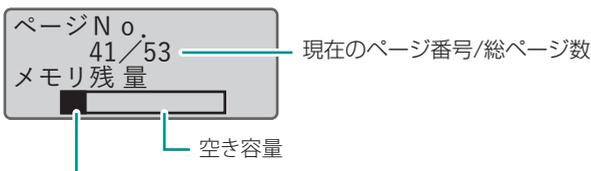
現在の入力方式は、ディスプレイで確認できます。

■ ページについて

本製品では、チューブ 1 本 (ラベルは 1 枚、記名板はカットライン間) に印刷する文字列をページごとに作成します。[Enter] キーを押すと新しいページが作成されます。(改ページ)



また、[ページ表示] キーを押すと、現在表示しているページの「ページ番号」とそのデータの「総ページ数」を確認できます。また、「メモリ残量」では文字入力画面の空き容量を確認できます。任意のキーを押すと文字入力画面に戻ります。



文字入力画面上に入力されている文字量

■ キーと入力方式

文字の入力方式によって、[Shift] キーを同時に押したときに入力される文字は異なります。詳しくは次の表を参考にしてください。

押すキー	入力モード	そのまま入力した場合	[Shift] を押しながら入力した場合
! 1 む	英数字入力	1	!
	英数字入力 (大文字固定)	1	!
	ローマ字入力	1	!
	ひらがな入力	む	む
	カタカナ入力	又	又
# あ 3 あ	英数字入力	3	#
	英数字入力 (大文字固定)	3	#
	ローマ字入力	3	#
	ひらがな入力	あ	あ
	カタカナ入力	ア	ア
% え 5 え	英数字入力	e	E
	英数字入力 (大文字固定)	E	e
	ローマ字入力	え	え
	ひらがな入力	い	い
	カタカナ入力	イ	イ
A ち	英数字入力	a	A
	英数字入力 (大文字固定)	A	a
	ローマ字入力	あ	あ
	ひらがな入力	ち	ち
	カタカナ入力	チ	チ

■ カーソルの使いかた

文字を入力する位置を示すマークを「カーソル」と呼びます。

本製品のカーソルの移動は矢印キー（[▲] [▼] [◀] [▶]）を使います。カーソル移動のキー操作は以下のようになっています。

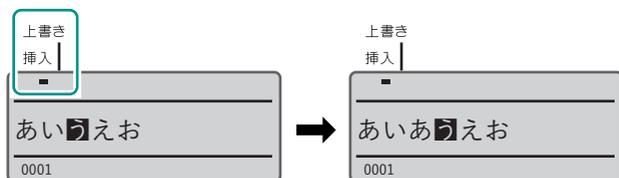
押すキー	カーソルの移動
[▶]	右方向に1文字または次のページに移動
[◀]	左方向に1文字または前のページに移動
[▲]	上の行に移動
[▼]	下の行に移動
[Shift] + [▲]	ページ内の先頭に移動
[Shift] + [▼]	ページ内の最後尾に移動
[Shift] + [◀]	前のページの見出しに移動
[Shift] + [▶]	次のページの見出しに移動

■ 挿入モードと上書きモード

入力箇所に応じて、文字入力の動作を「挿入モード」と「上書きモード」に切り替えることができます。「挿入モード」と「上書きモード」は、[Ins] キーを押して切り換ええます。

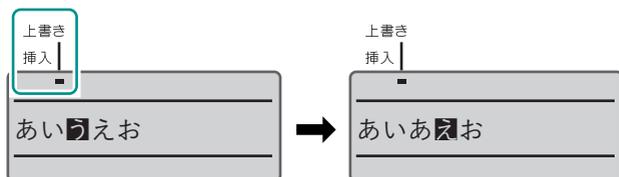
挿入モード：

文字列の途中にカーソルを移動して文字を入力すると、カーソル位置の左側に入力した文字が挿入されます。



上書きモード：

文字列の途中にカーソルを移動して文字を入力すると、カーソル位置にある文字が入力した文字に上書きされます。



ひらがなを入力する

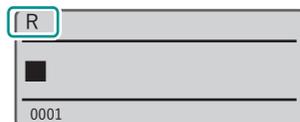
ひらがなは、「ローマ字入力モード」または「かな入力モード」に切り替えて入力します。

■ ローマ字入力するとき

【例】「かっしょく」を入力する

1 [英数 / ローマ字 / ひらがな] キーでローマ字入力モードにする

- ディスプレイに「R」を表示します。



2 「かっしょく」と入力する

- [K]、[A]、[S]、[S]、[Y]、[O]、[K]、[U] の順に入力します。
- 画面の上の行に確定された文字、下の段に未確定の文字を表示します。
- 入力を間違えた場合は、[Back Space] キーで文字を削除して、正しい文字を入力します。(→ P.49)



3 [Enter] キーを押す

- 「かっしょく」が入力されます。



📖 メモ

- ローマ字の入力は、「[ローマ字 / かな入力表 \(P.266\)](#)」を参照してください。

■ かな入力するとき

【例】「かっしょく」を入力する

1 [英数/ローマ字/ひらがな]キーでかな入力モードにする

- ディスプレイに「ひ」を表示します。
- 「A → R → カ」と表示される場合は [Caps Lock] キーを押してから操作してください。



2 「かっしょく」と入力する

- [か],[Shift] + [つ],[し],[Shift] + [よ],[<] の順番に入力します。
- 画面の上の行に確定された文字、下の段に未確定の文字を表示します。
- 入力を間違えた場合は、[Back Space] キーで文字を削除して、正しい文字を入力します。(→ P.49)



3 [Enter] キーを押す

- 「かっしょく」が入力されます。



カタカナを入力する

カタカナは、「ローマ字入力モード」、「かな入力モード」または「カタカナ入力モード」に切り替えて入力します。

■ ローマ字入力 / かな入力 のとき

📖 メモ

- ローマ字入力、かな入力について詳しくは、「[ひらがなを入力する \(P.40\)](#)」を参照してください。

【例】「ヴァイオレット」を入力する

1 「う` あいおれっと」と入力する

- 画面の上の行に確定された文字、下の段に未確定の文字を表示します。



2 [Caps Lock] キーを押す

- ひらがながカタカナに変換されます。



3 [Enter] キーを押す

- 「ヴァイオレット」が入力されます。

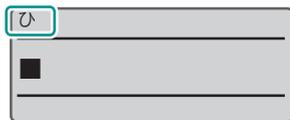


■ カタカナ入力するとき

【例】「ヴァイオレット」を入力する

1 [英数/ローマ字/ひらがな]キーでかな入力モードにする

- ディスプレイに「ひ」を表示します。



2 [Caps Lock]キーでカタカナ入力モードにする

- ディスプレイに「カ」を表示します。



3 「う` あいおれっと」と入力する

- [う]、[`]、[Shift] + [あ]、[い]、[お]、[れ]、[Shift] + [つ]、[と]の順番に入力します。
- 画面の上の行に確定された文字、下の段に未確定の文字を表示します。
- 入力を間違えた場合は、[Back Space]キーで文字を削除して、正しい文字を入力します。(→ P.49)



4 [Enter]キーを押す

- 「ヴァイオレット」が入力されます。



メモ

- 入力モードを「a (英数字入力モード) → R (ローマ字入力モード) → ひ (かな入力モード)」に戻す場合はもう一度 [Caps Lock] キーを押します。

英数字を入力する

英数字は、「英数字入力モード」に切り替えて入力します。

【例】「Res7 - 1」を入力する

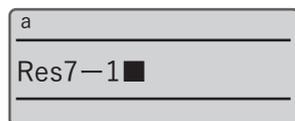
1 [英数 / ローマ字 / ひらがな] キーで英数字入力モードにする

- ディスプレイに「a」を表示します。
- 「A → R → カ」と表示される場合は [Caps Lock] キーを押してから操作してください。



2 「Res7 - 1」と入力する

- [Shift] + [R]、[E]、[S]、[7]、[-]、[1] の順に入力します。
- 大文字を入力するときは、[Shift] を押しながらか目的のキーを押します。
- 入力を間違えた場合は、[Back Space] キーで文字を削除して、正しい文字を入力します。(→ P.49)



メモ

- 英数字入力モードのときに、[Caps Lock] キーを押すと、「A (英数字 (大文字) 入力モード)」に切り替わります。元に戻す場合はもう一度 [Caps Lock] キーを押します。

漢字を入力する

漢字は、「ローマ字入力モード」、「かな入力モード」に切り替えて入力します。また、読み方のわからない漢字やキーボードで変換できない漢字は、「区点コード入力」を使って入力します。

メモ

- 文字サイズが「1.3mm 全角」、「2mm 半角」、「2mm 全角」に設定されている場合、漢字は入力できません。

■ ローマ字入力 / かな入力 のとき

メモ

- ローマ字入力、かな入力について詳しくは、「[ひらがなを入力する \(P.40\)](#)」を参照してください。

【例】「回線」を入力する

1 「かいせん」と入力する



2 スペースキーを押す

- 「かいせん」の漢字候補が表示されます。
- 画面の上の行に確定された文字、下の段に漢字候補を表示します。
- 変換を中止するときは、[取消]キーを押します。



3 [◀] または [▶] で「回線」を選ぶ



4 [Enter] キーを押す

- 「回線」が入力されます。



■ 区点コード入力するとき

【例】「塑性」を入力する

1 [記号] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「区点コード入力」を選び、[Enter] キーを押す



3 本書の「区点コード表 (P.269)」を使って、「塑」の区点コードを調べる

- 「塑」の区点コード：3326

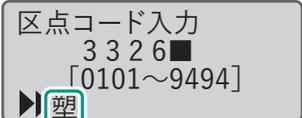
4 「3326」(区点コード)を入力する

- 「3326」と入力します。
- 入力を間違えた場合は、[Back Space] キーで数字を削除して、正しい数字を入力します。
(→ P.49)



5 [Enter] キーを押す

- ▶▶で示す位置に「塑」が表示されます。
- ▶▶で示す位置に表示された文字を削除するときは、[Alt] を押しながら [Back Space] キーを押します。また、[Alt] を押しながら [◀] または [▶] を押すとカーソルを動かすことができます。



区点コード入力
3 3 2 6 ■
[0101~9494]
▶▶ 塑

6 手順3～5と同じ手順で「性」を入力する

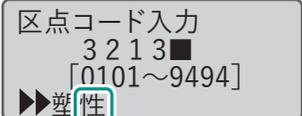
- 「性」の区点コード：3213



区点コード入力
3 2 1 3 ■
[0101~9494]
▶▶ 性

7 [Alt] + [Enter] キーを押す

- 「塑性」が入力されます。



区点コード入力
3 2 1 3 ■
[0101~9494]
▶▶ 性

記号を入力する

キーボードで入力できない記号は、「記号入力」を使って入力します。

【例】「→」を入力する

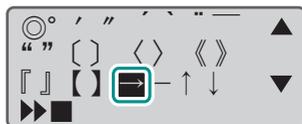
1 「記号」キーを押す

2 「記号」を選び、[Enter]キーを押す

記号入力
記号
区点コード入力

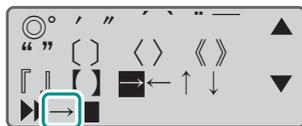
3 矢印キー（[▲] [▼] [◀] [▶]）で記号の一覧から「→」を選ぶ

- 記号の画面は4つのグループに分れています。グループを切り替えるときは[Shift] + [▶]（または[◀]）を押します。
- 入力できる記号は、「[記号一覧表 \(P.268\)](#)」を参照してください。



4 [Enter]キーを押す

- ▶▶で示す位置に「→」が表示されます。
- ▶▶で示す位置に表示された文字を削除するときは、[Alt]を押しながら[Back Space]キーを押します。また、[Alt]を押しながら[◀]または[▶]を押すとカーソルを動かすことができます。



5 [Alt] + [Enter]キーを押す

- 「→」が入力されます。



文字を削除する

文字を削除する方法は [Back Space] キーを使う方法と、[Del] キーを使う方法があります。

■ [Back Space] キーで削除する

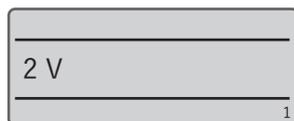
【例】「27V」を「2V」に変更する

1 「V」に■（カーソル）を移動する



2 [Back Space] キーを押す

- カーソル位置の左側にある文字が削除されます。



■ [Del] キーで削除する

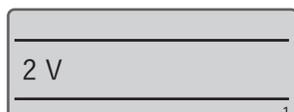
【例】「27V」を「2V」に変更する

1 「7」に■（カーソル）を移動する



2 [Del] キーを押す

- カーソル位置にある文字が削除されます。



入力した文字をすべて削除する

入力した文字を全ページ削除します。(全削除)

全削除では次のいずれかを選択します。

文字のみ：

最終ページの書式設定を残して、全ページの文字を削除します。

文字+設定：

文字サイズなどの書式設定を初期値に戻し、全ページの文字を削除します。

メモ

・書式設定について

「文字+設定」では、書式設定が初期値に戻ります。本製品の書式設定とは次のような機能の設定を示します。

機能名	初期値	機能名	初期値
文字サイズ	3mm 全角	複数行センタリング	なし
枠囲み	なし	印刷方向	横向き／横書き
カット長	自動	連続印刷	解除(1回)
文字配置	センタリング	文字間	標準
記名板印字エリア	標準	行数	1行

【例】入力した文字を全ページ削除して、文字サイズなどの書式設定を初期値に戻す。

1 [全削除]キーを押す

2 [▼]で「文字+設定」を選び、[Enter]キーを押す

- 確認画面が表示されます。

全文削除
文字のみ
文字+設定

3 「はい」を選び、[Enter]キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

入力データを全て削除し、設定も初期化しますか？
はい いいえ

文字と行の編集

文字サイズを指定する

文字サイズを指定します。文字サイズは以下より選択でき、初期値は「3 mm全角」に設定されています。



【例】文字サイズを「3mm 半角」にする

1 文字サイズを変更するページを表示する

2 [文字] キーを押す

3 [▲] または [▼] で「3mm 半角」を選ぶ

- 現在の設定の横には「」が表示されます。
- 選択できない文字サイズの横には「×」が表示されます。



4 [Enter] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。
- 文字サイズの設定はディスプレイ上で確認できます。
- 「半角」を選択したときは表示が半角になります。



メモ

- 文字サイズはページごとに設定することができます。

- データに漢字があるときは、「1.3 mm全角」、「2mm 全角」および「2mm 半角」の文字サイズを選択できません。
- 半角の文字を選択した場合でも、漢字や記号は全角で印刷されます。
- 行数、カット長の設定や印字媒体のサイズによっては、選択できない文字サイズがあります。
- 印刷データが印字媒体の幅（上下）をはみ出してもエラーメッセージは表示されません。以下を参考に文字サイズや枠を設定してください。

最大印刷可能文字サイズ

印字媒体		最大印刷可能文字サイズ	
種類	サイズ (mm)	枠なし (mm)	枠あり (mm)
チューブ 透明チューブ 熱収縮チューブ	1.5	1.3	× (印刷不可)
	2.5	2.6	1.3
	3	3	2.6
	4	4	4
	5	6	4
	6	6	6
	6.5	6	6
	7	6	6
	8	6	6
	9	6	6
キープチューブ	10	6	6
	3	3	2.6
	3.2	3	2.6
	3.4	3	2.6
	3.6	3	2.6
	3.8	3	2.6
フラットチューブ	4.2	4	4
	5.5	6	4
	1.5	1.3	× (印刷不可)
	2.5	1.3	1.3
	3	4	2.6
	4	4	3
	5	6	4
ラベル	6	6	6
	6	3	2
	9	6	4
	12	6	6
記名板	8	4	4
	8.5	4	4
	9	6	4
	9.5	6	4
	10	6	6
ラップアラウンドテープ	-	6	6

文字を枠で囲む

文字列を枠で囲むことができます。枠の形は以下の種類があり、初期値は「なし」に設定されています。



【例】文字を  の枠で囲む

1 枠の設定を変更するページを表示する

2 [枠囲み] キーを押す

3 矢印キー（[▲] [▼] [◀] [▶]）で枠の一覧から を選ぶ

- 現在の設定の横には「」が表示されます。



4 [Enter] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。
- 枠の形の設定はディスプレイ上で確認できます。



メモ

- 枠囲みはページごとに設定することができます。
- カット長を指定しているとき、枠囲みを設定できない場合があります。
- 行数、文字サイズ、カット長などの設定や印字媒体のサイズによっては、枠が正しく印刷されない場合があります。
- 印刷データが印字媒体の幅（上下）をはみ出してもエラーメッセージは表示されません。
「[最大印刷可能文字サイズ（P.52）](#)」を参考に文字サイズや枠を設定してください。

印刷の向きと文字の方向を指定する

印刷の向き（縦向き / 横向き）と文字の方向（縦書き / 横書き）は、「印刷方向」で指定します。初期値は「横向き / 横書き」に設定されています。

設定	内容	印刷イメージ
横向き / 横書き （初期値）	印刷の向き：横向き 文字の方向：横書き	
縦向き / 縦書き	印刷の向き：縦向き 文字の方向：縦書き	
縦向き / 横書き	印刷の向き：縦向き 文字の方向：横書き	

【例】「縦向き / 縦書き」にする

1 印刷方向を変更するページを表示する

2 [方向] キーを押す

3 [◀] または [▶] で「ページ」を選ぶ

- この画面で「一括」を選択すると、すべてのページの印刷方向を変更します。



4 [▲] または [▼] で「縦向き / 縦書き」を選ぶ

- 現在の設定の横には「」が表示されます。
- 選択できない印刷方向の横には「×」が表示されます。



5 [Enter] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。
- 印刷方向の設定はディスプレイ上で確認できます。



メモ

- 印刷方向はページごとに設定することができます。
- 印刷方向を変更した場合、ページ内に収まらない文字があった場合は確認のメッセージが表示されます。変更を中止する場合は「いいえ」を選んでください。
- 印刷方向を「縦向き / 横書き」に設定したい場合、文字を入力する前に印刷方向を設定してください。入力した文字列に「縦向き / 横書き」を指定することはできません。
- 印刷方向を「縦向き / 横書き」に設定した場合、以下のように設定されます。
 - 文字間は「小」となり変更することはできません。
 - 文字配置を「均等配置」に設定してもセンタリングで印刷されます。
 - 複数行センタリングの設定に関わらず、複数行を中央揃えにして印刷します。
 - センターラインの設定に関わらず、センターラインは印刷されません。

文字の間隔を指定する

文字の間隔を指定します。初期値は「小（標準）」に設定されています。

設定	内容	印刷イメージ
小（標準） （初期値）	文字の間隔なし	
中（やや広い）	文字の間隔 0.5 mm	
大（広い）	文字の間隔 1.0 mm	

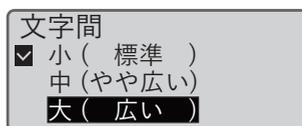
【例】文字の間隔を「大（広い）」にする

1 文字の間隔を変更するページを表示する

2 [文字間] キーを押す

3 [▲] または [▼] で「大（広い）」を選ぶ

- 現在の設定の横には「」が表示されます。
- 選択できない文字間の横には「×」が表示されます。



4 [Enter] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。
- 文字間の設定はディスプレイ上で確認できます。



メモ

- 文字間はページごとに設定することができます。
- カット長を指定している場合、文字間を変更できないことがあります。
- 文字配置を「均等配置」に設定している場合、文字間を設定しても均等配置の設定が優先されます。
- 印刷方向「縦向き / 横書き」に設定されている場合、文字間を設定できません。

行数を指定する

行数を指定します。初期値は「1行」に設定されています。

設定	内容	印刷イメージ
1行（初期値）	1行で入力	
2行	2行で入力	
3行	3行で入力	

【例】2行で入力する

1 行数を変更するページを表示する

2 [行数] キーを押す

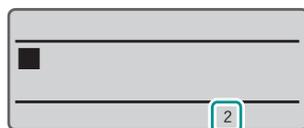
3 [▲] または [▼] で「2行」を選ぶ

- 現在の設定の横には「」が表示されます。
- 選択できない行数の横には「×」が表示されます。



4 [Enter] キーを押す

- 行数の設定はディスプレイ上で確認できます。
- 各行への移動は矢印キー（[▲][▼][◀][▶]）を使います。



メモ

- 行数はページごとに設定することができます。
- 文字サイズが「1.3 mm 全角」、「2mm 全角」および「2mm 半角」のときは、3行で印刷できます。3行に設定するときは、行数を選択する前に文字サイズを設定してください。（→ P.51）
- 文字を入力した後に行数を減らしたい場合は、2行目（または3行目）の文字を削除してから行数の設定を変更してください。
- 選択している文字サイズによっては、「2行」または「3行」が選択できないことがあります。
- 印刷データが印字媒体の幅（上下）をはみ出してもエラーメッセージは表示されません。プレビューを参考に、文字が欠けていないことを確認してから印刷することをおすすめします。（→ P.92）

連番を設定する

固定の文字列に連続した番号やアルファベットを振って印刷することができます。設定できる連番は以下のとおりです。

設定	設定範囲	印刷イメージ
10進数	0～9999	  
16進数	0～FFFF	  
大文字アルファベット	A～Z	  
小文字アルファベット	a～z	  

【例】「ポンプ室」の末尾に1～10の連番を設定する

   …… 

1 「ポンプ室」と入力する

- カーソルは、連番を入力したい位置に移動します。

ポンプ室■

2 [連番]キーを押す

3 [▲]または[▼]で「10進」（10進数）を選び、[Enter]キーを押す

連番設定

10進 ▲

16進

A～Z ▼

4 [▲]または[▼]で「開始値」を選び、「1」を入力する

連番設定(10進)

開始値：**1**

終了値：0

[0～9999]

5 [▲] または [▼] で「終了値」を選び、「10」を入力する

連番設定(10進)
開始値: 1
終了値: 10
[0 ~ 9 9 9 9]

6 [Enter] キーを押す

- 桁合わせの設定画面になります。

7 [▲] または [▼] で「しない」を選ぶ

桁合わせ
しない
ゼロ
空白

8 [Enter] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。「ポンプ室」の後ろに、連番の制御文字 (N) が入力されます。
- 印刷を実行すると、「ポンプ室1」～「ポンプ室10」が印刷されます。

ポンプ室 **N** ■

📖 メモ

- 連番は1ページに1カ所のみ設定できます。
- 連番の設定を解除したいときは、[Back Space] キーで連番の制御文字 (N) を削除します。
- 「10～1」のように降順で連番を設定したいときは、「開始値」に「10」、「終了値」に「1」を入力します。
- 桁合わせの設定は以下のとおりです。

設定	内容	印刷イメージ
しない	桁合わせをしません。	<input type="radio"/> ポンプ室8 <input type="radio"/> ポンプ室9 <input type="radio"/> ポンプ室10
ゼロ	「0」を入力して桁合わせをします。	<input type="radio"/> ポンプ室08 <input type="radio"/> ポンプ室09 <input type="radio"/> ポンプ室10
空白	空白を入力して桁合わせをします。	<input type="radio"/> ポンプ室 8 <input type="radio"/> ポンプ室 9 <input type="radio"/> ポンプ室10

- 連番の桁数がすべて同じ場合や連番にアルファベットを選んだ場合、桁合わせの設定画面は表示されません。

6と9に下線をつける

数字の6と9を区別するために、下線をつけることができます。初期値は「なし」に設定されています。

16

29

96

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「印刷全体を設定」を選び、[Enter] キーを押す

設定
ページを設定 ▲
印刷全体を設定
入力データを削除 ▼

3 [▲] または [▼] で「6、9下線」を選び、[Enter] キーを押す

印刷全体を設定
記名板全切り設定 ▲
6、9下線
センターライン ▼

4 [▲] または [▼] で「あり」を選び、[Enter] キーを押す

- 印刷を実行すると、数字の6と9に下線がついた状態で印刷されます。

6、9下線
▼ なし
あり

5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

メモ

- 本機能の設定は、すべてのページに反映されます。ページごとに設定を変更することはできません。

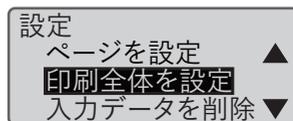
行間に線をつける

2行入力したデータの1行目と2行目の間に実線（センターライン）をつけて印刷することができます。初期値は「なし」に設定されています。

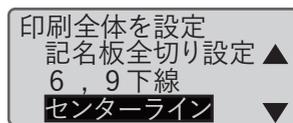
+12V
+24V

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「印刷全体を設定」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「センターライン」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「あり」を選び、[Enter] キーを押す

- 印刷すると、1行目と2行目の間に実線がついた状態で印刷されます。



5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

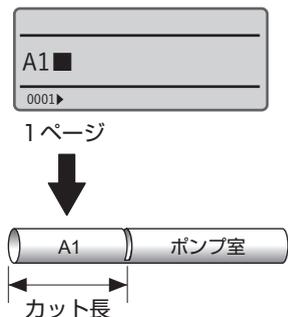
メモ

- 本機能の設定は、すべてのページに反映されます。ページごとに設定を変更することはできません。
- 次のようなときはセンターラインが印刷されません。
 - 行数が「1行」または「3行」のとき
 - 印刷方向が「縦向き／横書き」のとき

カット長の設定

カット長について

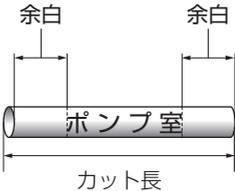
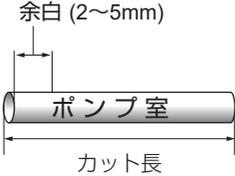
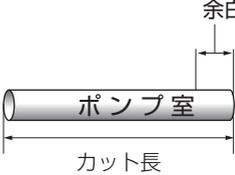
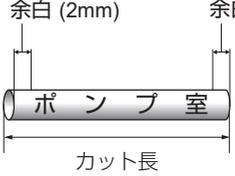
1 ページの長さを「カット長」と呼びます。初期値は「自動」に設定されています。



設定	内容	印刷イメージ
自動 (初期値)	入力した文字数、文字の大きさ、および文字の間隔から最適なカット長を自動的に設定して印刷します。文字配置は中央（センタリング）、余白は左 2 mm、右 2mm となります。	
指定	カット長を指定して印刷します。カット長を「指定」に設定すると、文字配置（余白の指定）、記名板印字エリア、複数行センタリングを設定することができます。	例) 文字配置「左寄せ」 例) 記名板印字エリア「拡張」、複数行センタリング「あり」

カット長と文字配置を指定する

カット長と文字配置を指定します。カット長を「指定」に設定すると、文字配置を変更できます。文字配置の初期値は「センタリング」に設定されています。

設定	内容	印刷イメージ
センタリング (初期値)	文字を中央に配置します。	
左寄せ	文字を左端（文字列開始方向）に配置します。余白は2～5mmの範囲で設定できます。	
右寄せ	文字を右端（文字列終了方向）に配置します。余白は2～5mmの範囲で設定できます。	
均等配置	文字を等間隔に配置します。余白は左2mm、右2mmとなります。	

メモ

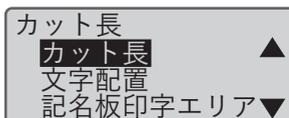
- 「センタリング」または「均等配置」を設定して、カット長の最大文字数をいれたときの最小余白は左右合計 0.7 mm となります。

【例】 次のようなチューブを作成する



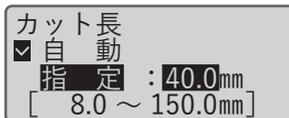
1 [カット長] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「カット長」を選び、[Enter] キーを押す



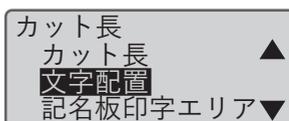
3 [▲] または [▼] で「指定」を選び、「40.0」（カット長）を入力したあと、[Enter] キーを押す

- 数値は、数字の入力または矢印キー（[◀] / [▶]）にて設定します。
- カット長は 8 mm～ 150 mm（ラベル：4 mm～ 150 mm / 記名板：2 mm～ 150 mm）の範囲を 0.1 mm 単位で入力できます。
- [Enter] キーを押すと、文字入力画面に戻ります。



4 [カット長] キーを押す

5 [▲] または [▼] で「文字配置」を選び、[Enter] キーを押す



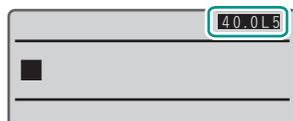
6 [▲]または[▼]で「左寄せ」を選び、「5」(余白)を入力する

- 数値は、数字の入力または矢印キー ([◀]/[▶]) にて設定します。



7 [Enter] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。文字を入力します。
- カット長と文字配置はディスプレイ上で確認できます。



メモ

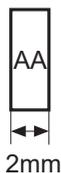
- カット長、文字配置はページごとに設定することができます。
- 文字サイズによっては、指定できないカット長があります。
- 全ページのカット長を変更したい場合は、「カット長一括設定」を使います。(→ P.72) カット長一括設定では、「カット長」、「文字配置」、「記名板印字エリア」、および「複数行センタリング」の設定がすべてのページに反映されます。
- 先端部分(印刷開始位置から約 60 mm)の印刷は、印刷位置やカット長がばらつくことがあります。ばらつきが気になる場合は、印字媒体節約搬送モードの設定を「オフ」に設定し、印刷してください。(→ P.227)
- お使いの印字媒体や環境によって、カット長や余白が設定と異なることがあります。思ったような印刷結果が得られない場合は、カット長や印刷位置を調整してください。カット長や印刷位置の調整について詳しくは、「印刷位置やカット長を調整する (P.96)」を参照してください。
- 記名板印字エリアを「拡張」に設定しているときは、「左寄せ」および「右寄せ」の余白は設定できません。('0 mm')となります。(→ P.66)
- 印字媒体がラベルまたは記名板の場合、カット長が「8.0 mm未満」、記名板印字エリアが「標準」のときは文字配置が「センタリング」となり、設定を変更できません。
- 印刷方向「縦向き/横書き」に設定されている場合は、文字配置を設定できません。

記名板の印字領域を広げて印刷する

記名板印字エリアを「拡張」に設定すると、印字領域を広げて印刷することができます。初期値は「標準」に設定されています。

設定	内容	印刷イメージ
標準 (初期値)	文字配置で指定されている余白が設定されます。	(→ P.63)
拡張	文字配置「センタリング」のとき： 文字を中央に配置します。	
	文字配置「左寄せ」のとき： 文字を左端（文字列開始方向）に配置します。余白は左 0mm となります。	
	文字配置「右寄せ」： 文字を右端（文字列終了方向）に配置します。余白は右 0mm となります。	
	文字配置「均等配置」のとき： 文字を等間隔に配置します。余白は左右 0mm となります。	

【例】 次のような記名板を作成する。



1 「A」と入力する



2 [印刷] キーを押して、印刷設定画面で印字媒体を [記名板] に設定する (→ P.86)

- 記名板印字エリアを [拡張] に変更するには、印字媒体があらかじめ [記名板] に設定されている必要があるため、先に印字媒体を設定します。

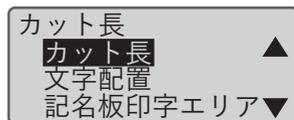
3 [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

4 文字サイズを「2 mm半角」に設定する (→ P.51)

5 [カット長] キーを押す

6 [▲] または [▼] で「カット長」を選び、[Enter] キーを押す



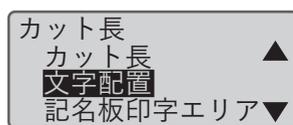
7 [▲]または[▼]で「指定」を選び、「2.0」(カット長)を入力したあと、[Enter]キーを押す

- 数値は、数字の入力または矢印キー（[◀] / [▶]）にて設定します。
- 文字入力画面に戻ります。



8 [カット長]キーを押す

9 [▲]または[▼]で「文字配置」を選び、[Enter]キーを押す



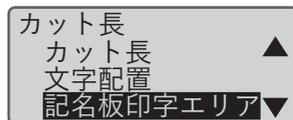
10 [▲]または[▼]で「センタリング」を選び、[Enter]キーを押す

- [Enter]キーを押すと、文字入力画面に戻ります。
- 選択できない文字配置の横には「×」が表示されます。



11 [カット長]キーを押す

12 [▲]または[▼]で「記名板印字エリア」を選び、[Enter]キーを押す



13 [▲]または[▼]で「拡張」を選び、[Enter]キーを押す

- [Enter]キーを押すと、メッセージが表示されます。任意のキーを押すと、文字入力画面に戻ります。
- 「拡張」に設定すると、印字媒体は自動的に「記名板」に変更されます。また、記名板以外の印字媒体は選択できません。

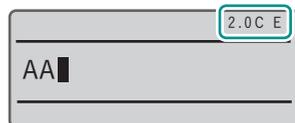
記名板印字エリア

標準
 拡張

記名板印字エリア
「拡張」では、印字
媒体は記名板のみと
なります。

14 「A」と入力する

- 記名板印字エリアの設定はディスプレイ上で確認できます。

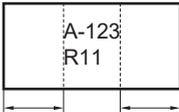
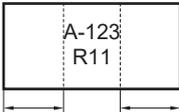


メモ

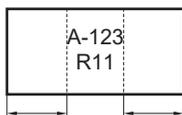
- 記名板印字エリアはページごとに設定することができます。
- カット長「指定」の場合に、記名板印字エリアの設定を変更できます。カット長が「自動」の場合は、記名板印字エリアを変更できません。

複数行の文字列を中央に揃える

文字配置を「センタリング」に設定したとき、複数行の文字列を中央で揃えてページの中央に配置します。初期値は「なし」に設定されています。

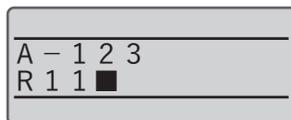
設定	内容	印刷イメージ
なし (初期値)	複数行の文字列を先頭で揃えてページの中央に配置します。	
あり	複数行の文字列を中央で揃えてページの中央に配置します。	

【例】 次のようなラベルを作成する



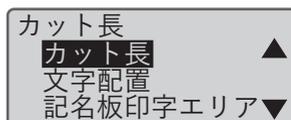
1 行数を「2行」に設定する (→ P.57)

2 文字を入力します。



3 [カット長] キーを押す

4 [▲] または [▼] で「カット長」を選び、[Enter] キーを押す



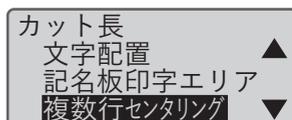
5 [▲] または [▼] で「指定」を選び、「19.0」（カット長）を入力したあと、[Enter] キーを押す

- 数値は、数字の入力または矢印キー（[◀] / [▶]）にて設定します。
- [Enter] キーを押すと、文字入力画面に戻ります。



6 [カット長] キーを押す

7 [▲] または [▼] で「複数行センタリング」を選ぶ



8 [▲] または [▼] で「あり」を選び、[Enter] キーを押す

- [Enter] キーを押すと、文字入力画面に戻ります。



メモ

- 複数行センタリングはページごとに設定することができます。
- 次のようなときは、複数行センタリングを選択できません。
 - カット長が「自動」のとき
 - 文字配置が「センタリング」以外に設定されているとき
 - 行数が「1行」のとき
 - 印刷方向が「縦向き / 横書き」

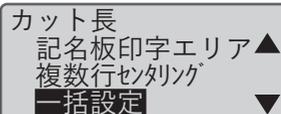
カット長の設定を全ページに設定する

カット長の設定（カット長、記名板印字エリア、文字配置および複数行センタリング）を、全ページに一括で設定します。

1 [カット長] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「一括設定」を選び、[Enter] キーを押す

- カット長の設定画面が表示されます。



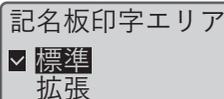
3 [▲] または [▼] で「指定」を選び、カット長を入力したあと、[Enter] キーを押す

- 数値は、数字の入力または矢印キー（[◀] / [▶]）にて設定します。
- [Enter] キーを押すと、記名板印字エリアの設定画面が表示されます。



4 [▲] または [▼] で設定を選び、[Enter] キーを押す

- 記名板以外に印刷する場合は、「標準」を選択してください。
- 記名板印字エリアを「拡張」に設定すると、印字媒体は自動的に「記名板」に変更されます。また、記名板以外の印字媒体は選択できません。
- [Enter] キーを押すと、文字配置の設定画面が表示されます。



5 [▲] または [▼] で設定を選び、[Enter] キーを押す

- 「左寄せ」または「右寄せ」を選んだときは、余白を設定します。(→ P.65)
- [Enter] キーを押すと、複数行センタリングの設定画面が表示されます。



6 [▲] または [▼] で設定を選び、[Enter] キーを押す

- [Enter] キーを押すと、データのチェックと変更が行われたあと文字入力画面に戻ります。



メモ

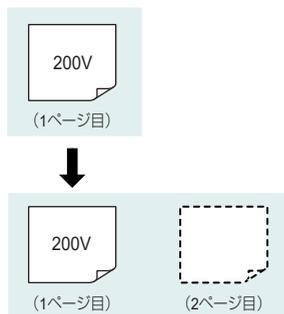
- 一括設定の変更によってカット長を超えるデータがある場合は、超えた分のデータが削除されるため確認のメッセージが表示されます。中止する場合は、「いいえ」を選びます。
- 一括設定により文字が入力できなくなった場合は、そのページのカット長を「自動」に設定するか、文字サイズを変更してください。

ページの作成と編集

新規ページを作成する

新しいページを作成するときは「改ページ」を行います。

【例】現在表示しているページの後に、新規ページを作成する

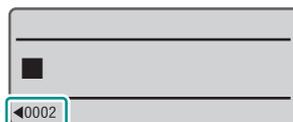


1 行の最後にカーソルを移動する



2 [Enter] キーを押す

- 改ページが行われて、新規ページが作成されます。
- 現在表示しているページのページ番号はディスプレイで確認できます。また、ページ番号の前後の矢印 (◀ / ▶) は、表示中のページの前または後ろにページがあることを示しています。



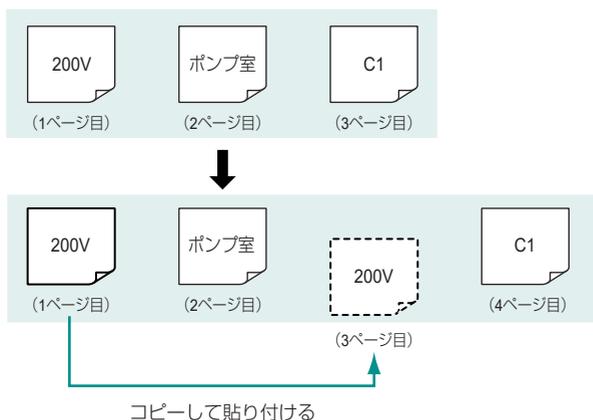
メモ

- 新しいページの書式設定は、前のページと同じ設定値になります。書式設定については、「**書式設定について (P.50)**」を参照してください。

ページをコピーする

文字を入力したページをコピーして、他のページの前後に貼り付けます。

【例】1 ページ目をコピーして、2 ページ目の後に貼り付ける



1 コピーするページ（1 ページ目）を表示する

2 [編集] キーを押す

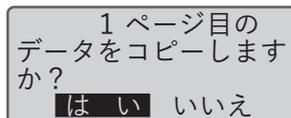
3 [▲] または [▼] で「コピー」を選び、[Enter] キーを押す

- 確認画面が表示されます。



4 「はい」を選び、[Enter] キーを押す

- 1 ページ目がコピーされて、文字入力画面に戻ります。



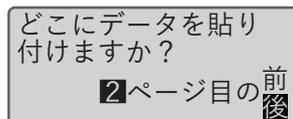
5 [編集] キーを押す

6 [▲] または [▼] で「ペースト」を選び、[Enter] キーを押す

- 貼り付け場所の確認画面が表示されま
す。



7 [◀] または [▶] で「2」(ページ)を入力して、[▲] または [▼] で「後」を選ぶ



8 [Enter] キーを押す

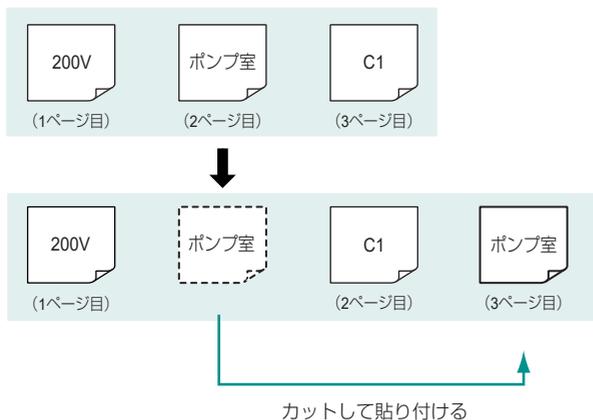
- コピーしたページが、指定の場所に貼
り付けられて、文字入力画面に戻りま
す。



ページを移動する

文字を入力したページを切り取って、他のページの前後に貼り付けます。

【例】 2 ページ目をカットして 3 ページ目の後に貼り付ける



1 移動するページ（2 ページ目）を表示する

2 [編集] キーを押す

3 [▲] または [▼] で「カット」を選び、[Enter] キーを押す

- 確認画面が表示されます。



4 「はい」を選び、[Enter]キーを押す

- 2ページ目がカットされて、文字入力画面に戻ります。

2ページ目の
データをカットしますか？
はい いいえ

5 [編集]キーを押す

6 [▲]または[▼]で「ペースト」を選び、[Enter]キーを押す

- 貼り付け場所の確認画面が表示されます。

ページ編集
コピー ▲
カット
ペースト ▼

7 [◀]または[▶]で「2」(ページ)を入力して、[▲]または[▼]で「後」を選ぶ

どこにデータを貼り
付けますか？

2ページ目の
前後

8 [Enter]キーを押す

- カットしたページが指定の場所に貼り付けられて、文字入力画面に戻ります。

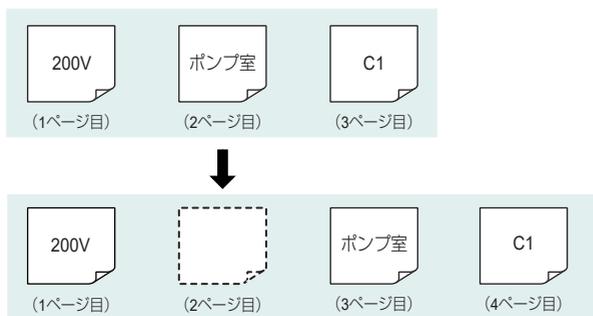
ページペースト中…



ページを挿入する

指定の場所に空白のページを挿入します。

【例】 1 ページ目と 2 ページ目の間に新しい空白ページを挿入する



1 空白ページを挿入したい位置のページ（2 ページ目）を表示する

2 [編集] キーを押す

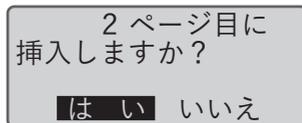
3 [▲] または [▼] で「挿入」を選び、[Enter] キーを押す

- 確認画面が表示されます。



4 「はい」を選び、[Enter] キーを押す

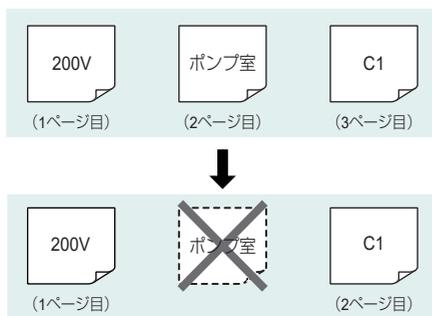
- 2 ページ目に空白ページが挿入されて、文字入力画面に戻ります。



ページを削除する

指定のページを削除します。ページを削除するとそのページに入力されていたデータも削除されます。

【例】2ページ目を削除する



1 削除したいページ（2ページ目）を表示する

2 [編集] キーを押す

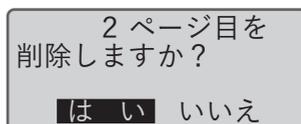
3 [▲] または [▼] で「削除」を選び、[Enter] キーを押す

- 確認画面が表示されます。



4 「はい」を選び、[Enter] キーを押す

- 2ページ目が削除されて、文字入力画面に戻ります。



ページを分割する

1 ページに 2 行入力したデータを 2 ページに分割します。

【例】 3 ページ目をページ分割する

A-1	B-1	C-1
A-2		C-2



A-1	B-1	C-1	C-2
A-2			

1 分割したいページ（3 ページ目）を表示する

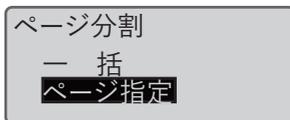
2 [編集] キーを押す

3 [▲] または [▼] で「分割」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「ページ指定」を選び、[Enter] キーを押す

- 「一括」を選択すると、すべてのページが分割されます。



5 [◀]または[▶]で「1」（ページ分）を入力して、[Enter]キーを押す

- 3 ページ目の 2 行目が 4 ページ目として作成されて、文字入力画面に戻ります。

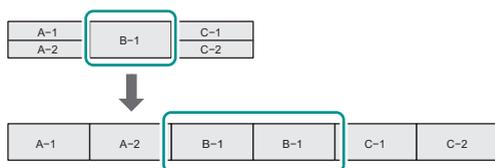
カーソルページから何ページ分を分割しますか？
1 ページ分

ページ分割中…

メモ

- 1 行入力のページを分割すると、同じデータが 2 ページ分作成されます。

【例】1 行入力のページを含むデータを、一括で分割する



- 3 行入力のページは分割できません。
- 連番が設定されているページは、ページを分割できません。
- ページを分割すると、文字サイズやカット長などの設定が変更されます。分割をする前にファイル保存しておくことをおすすめします。
 - 以下の設定は初期値に変更されます。(→ P.50)
文字サイズ / 枠囲み / カット長 / 印刷方向 / 連続印刷 / 文字間
 - 文字サイズが初期値になるため、データによってはカット長が変わってしまう場合があります。また、カット長が 150mm を超えた場合は、超えた分のデータが削除されます。

ページを結合する

2 ページ分のデータを 1 ページの 2 行に結合します。

【例】 3 ページ目から 6 ページ目をページ結合する

A-1	A-2	B-1	B-2	C-1	C-2	D-1	D-2
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

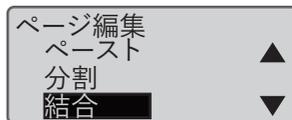


A-1	A-2	B-1 B-2	C-1 C-2	D-1	D-2
-----	-----	------------	------------	-----	-----

1 結合したいページ（3 ページ目）を表示する

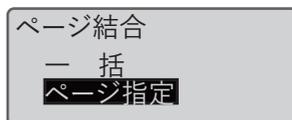
2 [編集] キーを押す

3 [▲] または [▼] で「結合」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「ページ指定」を選び、[Enter] キーを押す

- 「一括」を選択すると、すべてのページが 1 ページの 2 行に結合されます。

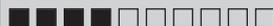


5 [◀]または[▶]で「4」（ページ）を入力して、[Enter]キーを押す

- 3ページ目から6ページ目が結合して、文字入力画面に戻ります。

カーソルページから何ページ分を結合しますか？
4ページ分

ページ結合中…



メモ

- 連番が設定されているページおよび2行／3行の入力がされているページは、ページを結合できません。
- ページを結合すると、文字サイズやカット長などの設定が変更されます。結合をする前にファイル保存しておくことをおすすめします。
 - 以下の設定は初期値に変更されます。(→ P.50)
文字サイズ / 枠囲み / カット長 / 印刷方向 / 連続印刷 / 文字間
 - 文字サイズが初期値になるため、データによってはカット長が変わってしまう場合があります。また、カット長が150mmを超えた場合は、超えた分のデータが削除されます。

Chapter 3

印刷／保存

印刷の基本操作	86
印刷する	86
印刷イメージを確認する	92
印刷範囲を指定して印刷する	93
ページに繰り返し印刷を設定する	95
印刷結果の補正	96
印刷位置やカット長を調整する	96
印刷濃度を変更する	102
印刷速度を変更する	103
カッターの設定	104
カット設定を変更する	104
カットの深さを調整する	108
強制全切りを使用する	112
カットの強さを調整する	113
文字データの保存と呼び出し	116
ファイルを保存する	116
ファイルを読み出す	118
ファイルを削除する	120
フォルダー名を変更する	122

印刷の基本操作

印刷する

文字の入力と編集が終わったら印刷します。

【例】次のようなチューブを2本印刷する（φ 4.0mm チューブを使用）



1 印刷するデータを表示して、[印刷]キーを押す

2 [▼]で「印刷本数」を選び、[2]と入力する

- 数字キーまたは矢印キー（[◀]/[▶]）を使って入力します。入力を間違えた場合は、[Back Space]キーを押して削除します。
- 印刷本数は、1~10本まで指定できます。
- この操作で2ページ分のデータが2回印刷されます。

（印刷設定画面）

印刷開始／プレビュー
印刷本数：2
チューブ φ3.0mm
印刷範囲：全ページ

3 [▼]で「チューブφ 3.0mm」を選び、[◀]、[▶]または[Enter]キーを押す

印刷開始／プレビュー
印刷本数：2
チューブ φ3.0mm
印刷範囲：全ページ

4 [▲]または[▼]で「チューブ」を選び、[Enter]キーを押す

- 本製品では、以下の印字媒体が選択できます。
チューブ/熱収縮チューブ/ラベル/
透明チューブ/ラップアラウンド/記名板/
キープチューブ/フラットチューブ

印字媒体選択
☑ チューブ ▲
熱収縮チューブ ▼
ラベル

5 [▲] または [▼] で「 ϕ 4.0mm」を選び、[Enter] キーを押す

- 印刷設定画面に戻ります。
- 手順 4 で「ラップアラウンド」を選んだ場合、サイズ選択画面は表示されません。



重要

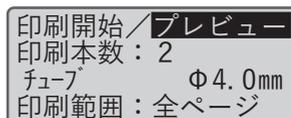
- 次のような場合は、印刷中にチューブがなくなったことを検知できないため、搬送ローラーに印刷してしまう可能性があります。チューブが印刷中になくなる長さであることを確認してから印刷を開始してください。
 - チューブサイズが「 ϕ 1.5mm」の場合
 - 印字媒体を「透明チューブ」に設定した場合

メモ

- 選択リスト上にないサイズのチューブをセットする場合は、「チューブサイズ選択 (推奨) (P.89)」を参考に設定を行ってください。

6 矢印キー ([▲] [▼] [◀] [▶]) で「プレビュー」を選び、[Enter] キーを押す

- 印刷イメージを確認します。
- プレビューについて詳しくは、「印刷イメージを確認する (P.92)」を参照してください。

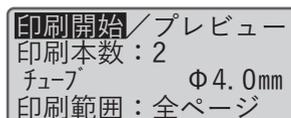


メモ

- 印刷データが印字媒体の幅 (上下) をはみ出してもエラーメッセージは表示されません。プレビューを参考に、文字が欠けていないことを確認してから印刷することをおすすめします。

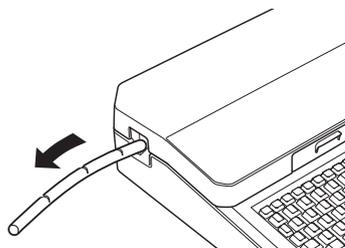
7 [◀] で「印刷開始」を選び、[Enter] キーを押す

- 印刷を開始します。



8 チューブを取り出す

- 印刷が終わると、チューブが自動的にカットされます。（全切り）また、チューブとチューブの間には切り込み（半切り）が入ります。

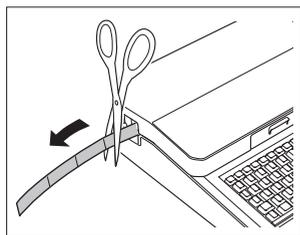


重要

- 印刷したあとは、印字媒体の反りや変形を防ぐため、本体から印字媒体を取り外してください。
- 本製品の排出口周辺に物を置かないでください。排出を妨げる物があると、チューブやラベルテープがまっすぐに排出されず、曲がった状態でカットされることがあります。
- 印刷中にチューブやラベルテープを無理に引っ張らないでください。印刷不良や故障の原因になることがあります。

メモ

- 印刷を中止するときは、[取消] キーを押してください。印刷を中止して印字媒体をカットしたあとに停止します。また、2 秒以上長押しすると、カットをせずに停止します。
- 記名板には切り込み（半切り）が入りません。また、記名板を印刷したときに印刷本数を設定して印刷した場合は、印刷本数ごとにカットライン（点線）が印刷されます。
- 初期設定では、「記名板全切り設定」が「しない」に設定されているため、記名板に印刷した場合は、印刷後にカットされません。はさみ等でカットしてください。記名板全切り設定について詳しくは、「[記名板の全切り設定を変更する \(P.107\)](#)」を参照してください。



- 先端部分（印刷開始位置から約 60 mm）の印刷は、印刷位置やカット長がばらつくことがあります。ばらつきが気になる場合は、印字媒体節約搬送モードの設定を「オフ」に設定し、印刷してください。（→ [P.227](#)）

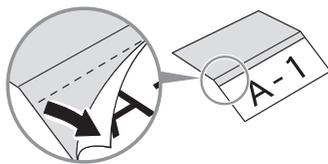
- チューブをセットする場合は、以下を参考に印刷設定を行ってください。

チューブサイズ選択（推奨）

印字媒体		印刷設定
種類	サイズ (mm)	サイズ選択
チューブ 透明チューブ 熱収縮チューブ	φ 1.5 ～ φ 2.0	1.5 mm
	φ 2.1 ～ φ 2.5	2.5 mm
	φ 2.6 ～ φ 3.5	3 mm
	φ 3.6 ～ φ 4.5	4 mm
	φ 4.6 ～ φ 5.5	5 mm
	φ 5.6 ～ φ 6.2	6 mm
	φ 6.3 ～ φ 6.7	6.5mm
	φ 6.8 ～ φ 7.5	7mm
	φ 7.6 ～ φ 8.5	8mm
	φ 8.6 ～ φ 9.5	9mm
φ 9.6 ～ φ 10	10mm	
フラットチューブ	φ 1.5 ～ φ 2.0	1.5mm
	φ 2.1 ～ φ 2.5	2.5mm
	φ 2.6 ～ φ 3.5	3 mm
	φ 3.6 ～ φ 4.5	4 mm
	φ 4.6 ～ φ 5.5	5mm
	φ 5.6 ～ φ 6.2	6mm
	φ 6.3 ～ φ 6.5	6.5mm

■ ラップアラウンドテープの貼り付け

- 1 図のようにテープを広げ、印刷部（白色）のみを、はく離フィルムからはがす



- 2 ケーブルに印刷部（白色）を貼りつけ、はく離フィルムをラミネートシールからすべてはがす

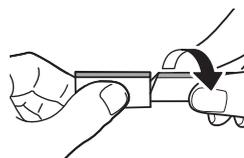


- 3 印刷部を覆うようにして、ラミネートシールを巻きつける



📖 メモ

- テープの切り込みが深すぎる（または、浅すぎる）場合や、テープが切れない場合は、カットの深さを調整してください。（→ P.108）それでも解決しない場合はカッターを交換してください。（→ P.216）
- テープの先端には、印刷に必要な余白がつきます。
- 印刷したテープには切り込みが入ります。図のように、つながっている部分を切り離してください。



- ラップアラウンドテープを使用できるケーブル外径については、以下を参考にしてください。最大ケーブル外径は、図のように印刷した文字や枠をラミネートシールで覆うことができるサイズを示しています。



対応可能な最大ケーブル外径

文字サイズ (枠無し)	最大ケーブル 外径
6mm 全角	φ 7.3
6mm 半角	φ 7.3
4mm 全角	φ 7.6
4mm 半角	φ 7.6
3mm 全角	φ 7.7
3mm 半角	φ 7.7
2.6mm 全角	φ 7.8
2.6mm 半角	φ 7.8
2mm 全角	φ 7.9
2mm 半角	φ 7.9
1.3mm 全角	φ 8.0

文字サイズ (枠有り)	最大ケーブル 外径
6mm 全角	φ 7.1
6mm 半角	φ 7.1
4mm 全角	φ 7.4
4mm 半角	φ 7.4
3mm 全角	φ 7.6
3mm 半角	φ 7.6
2.6mm 全角	φ 7.6
2.6mm 半角	φ 7.6
2mm 全角	φ 7.7
2mm 半角	φ 7.7
1.3mm 全角	φ 7.8

印刷イメージを確認する

印刷をする前に、ディスプレイ上で印刷イメージを確認できます。

1 印刷するデータを表示して、[印刷]キーを押す

2 [▶]でプレビューを選び、[Enter]キーを押す

- 印刷イメージが、右から左に流れて表示されます。
 - ・ [▲] または [▼] を押している間は表示が止まります。
 - ・ [◀] を押し続けると早送りして表示します。
 - ・ [▶] を押すと次のページを表示します。
 - ・ [取消] キー押すとプレビュー表示を中止します。
- プレビュー表示が終わると印刷設定画面に戻ります。

印刷開始 / **プレビュー**
印刷本数 : 1
チューブ $\phi 3.0\text{mm}$
印刷範囲 : 全ページ

200V | ポンプ

メモ

- 以下の印字媒体を指定した場合、印字媒体の幅を示す線はプレビュー表示されません。
 - チューブ ($\phi 7\text{mm} \sim \phi 10\text{mm}$)、熱収縮チューブ ($\phi 7\text{mm} \sim \phi 10\text{mm}$)、透明チューブ ($\phi 7\text{mm} \sim \phi 10\text{mm}$)
 - ラベル (12mm)
 - ラップアラウンドテープ
- プレビューは実際の印刷結果と完全に一致しないことがあります。

200V | ポンプ

印刷範囲を指定して印刷する

特定のページや範囲を指定して印刷します。印刷範囲の初期値は「全ページ」に設定されています。

設定	内容
全ページ (初期値)	全ページを印刷します。
カーソルページ	現在表示しているページのみを印刷します。
指定ページ	「開始ページ」と「終了ページ」で指定した範囲を印刷します。

【例】 次のデータの2ページ目から4ページ目を印刷する



1 印刷するデータを表示して、[印刷]キーを押す

2 [▲]または[▼]で「印刷範囲」を選び、[◀]または[▶]で「指定ページ」を選ぶ

印刷開始/プレビュー
印刷範囲: 指定ページ
開始ページ: 1
終了ページ: 1

3 [▲] または [▼] で「開始ページ」を選び、[2] と入力する

- 数字キーまたは矢印キー（[◀]/[▶]）
を使って入力します。

印刷開始／プレビュー
印刷範囲：指定ページ
開始ページ：2
終了ページ：2

4 [▲] または [▼] で「終了ページ」を選び、[4] と入力する

- 数字キーまたは矢印キー（[◀]/[▶]）
を使って入力します。

印刷開始／プレビュー
印刷範囲：指定ページ
開始ページ：2
終了ページ：4

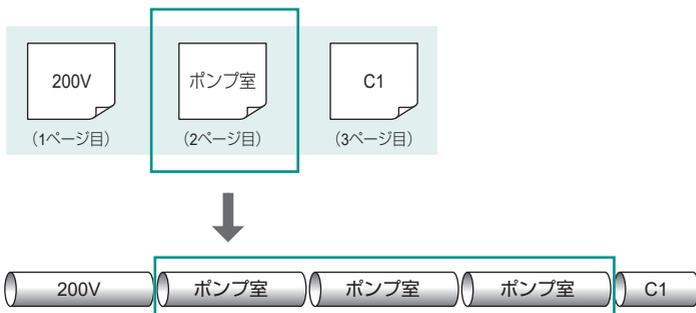
5 [▲] で「印刷開始」を選び、印刷する（→ P.86）

印刷開始／プレビュー
印刷本数：1
チューブ Φ3.0mm
印刷範囲：指定ページ

ページに繰り返し印刷を設定する

ページに繰り返し印刷を設定したいときは「連続印刷」で回数を入力します。連続印刷はページごとに2～200本（枚）まで設定できます。

【例】2ページ目を3回印刷する



1 連続印刷するページを表示する

2 [連続] キーを押す

3 [▲] または [▼] で「指定」を選び、「3」（連続印刷回数）を入力する

- 数字キーまたは矢印キー（[◀]/[▶]）を使って入力します。
- 2～200（回）の範囲で設定できます。



4 [Enter] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。
- 連続印刷回数はディスプレイ上で確認できます。



5 印刷する（→ P.86）

メモ

- 連続印刷はページごとに設定します。
- 連続印刷の設定を解除する（1回印刷）ときは、上記の手順3で「解除」を設定します。

印刷結果の補正

印刷位置やカット長を調整する

お使いの印字媒体や環境によっては、印刷位置がずれたり、カット長が設定と異なってしまったりすることがあります。思ったような印刷結果が得られない場合は、印刷位置やカット長を調整してください。

本製品では次のような補正を、印字媒体の種類およびサイズ別に設定することができます。

機能	内容
先端補正	印刷開始位置を調整します。
高さ補正	上下方向の印刷位置を調整します。
長さ補正	カット長を調整します。

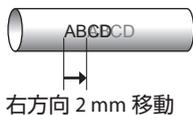
重要

- 印字媒体節約搬送モードの設定を「オン」（初期値）に設定している場合は、印刷開始位置から約 60 mm 以降の印刷結果を確認して調整してください。先端部分の印刷は、印刷位置やカット長がばらつくことがあります。



■ 印刷開始位置を調整する（先端補正）

【例】文字配置「センタリング」位置でチューブ（φ 6.0mm）に印刷したときに左側にずれて印刷されたため、印刷開始位置を 2.0 mm 右方向に移動する



1 [補正] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「先端」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「チューブ」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「φ 6.0mm」を選び、[Enter] キーを押す



5 [▶] で「右 2.0mm」を表示して、[Enter] キーを押す

- [◀]（左方向）または [▶]（右方向）で補正値を入力します。
- 左 2.5mm ~ 右 2.5mm の範囲を 0.1 mm 単位で調整できます。



6 [Shift] + [取消] キーを押す

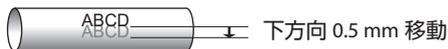
- 文字入力画面に戻ります。

✓ 重要

- ・ 記名板は先端補正できません。

■ 上下方向の印刷位置を調整する（高さ補正）

【例】チューブ（φ 6.0 mm）に印刷したときに上側にずれて印刷されたため、印刷位置を 0.5 mm 下方向に移動する



1 [補正] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「高さ」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「チューブ」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「φ 6.0 mm」を選び、[Enter] キーを押す



5 [▼] で「下 0.5mm」を表示して、[Enter] キーを押す

- [▲]（上方向）/[▼]（下方向）で補正値を入力します。
- 上 1.0mm ~ 下 1.0mm の範囲を 0.1 mm 単位で調整できます。

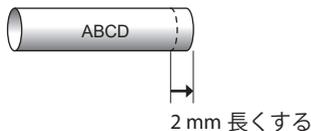


6 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

■ カット長を調整する（長さ補正）

【例】カット長「30 mm」でチューブ（φ 6.0 mm）に印刷したときに設定よりも短く印刷されたため、カット長を2 mm長くする



1 [補正] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「長さ」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「チューブ」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「φ 6.0 mm」を選び、[Enter] キーを押す



5 [▶]で「+2.0mm」を入力して、[Enter]キーを押す

- [◀]（マイナス方向）または [▶]（プラス方向）で補正值を入力します。また、[+]/[-]キーや数字キーを使った入力もできます。
- -7.5mm ~ +7.5mm の範囲を 0.1 mm 単位で調整できます。

長さ補正

+2.0 mm

6 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

重要

- マイナス方向の補正は、補正のスペース（文字以外の部分）がなくなった場合や最小カット長以下となった場合には、それ以上の補正がかかりません。各印字媒体の最小カット長については、「仕様 (P.259)」を参照してください。
- 長さ補正で調整しても改善されない場合は、半切りを「なし」に設定してはさみ等でカットしてください。半切りの設定について詳しくは、「半切りの設定を変更する (P.104)」を参照してください。

印刷濃度を変更する

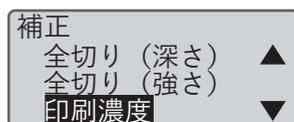
お使いの印字媒体や環境によっては、印刷が薄すぎたり濃すぎたりする場合があります。このようなときは印刷濃度を調整してください。

濃度は、印字媒体の種類およびサイズ別に設定することができます。初期値は「3」に設定されています。

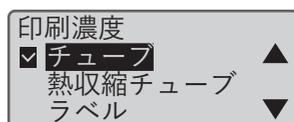
【例】チューブ（φ 6.0 mm）の印刷濃度を最も濃くなるように調整する。

1 [補正] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「印刷濃度」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「チューブ」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「φ 6.0 mm」を選び、[Enter] キーを押す



5 [▶] で「5」を選び、[Enter] キーを押す

- 現在の設定の下に「▲」が表示されます。
- 濃度は、1（最も薄い）～5（最も濃い）の範囲で設定できます。



6 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

印刷速度を変更する

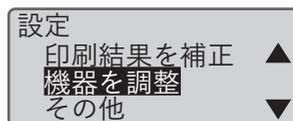
印刷にかすれやむらがある場合は、印刷速度を調整してください。

初期値は「高速」に設定されています。

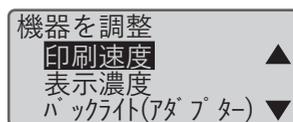
【例】文字がかすれるため、「低速」に設定する。

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「機器を調整」を選び、[Enter] キーを押す

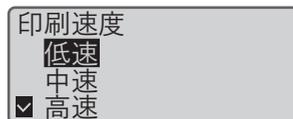


3 [▲] または [▼] で「印刷速度」を選び、[Enter] キーを押す



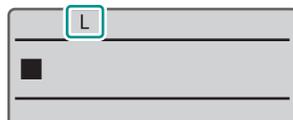
4 [▲] で「低速」を選び、[Enter] キーを押す

- 速度は、「低速」「中速」「高速」の3段階で調整します。



5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。
- 印刷速度の設定はディスプレイ上で確認できます。



カッターの設定

カット設定を変更する

本製品は印刷が終わると、印字媒体を自動的にカットします。(全切り) また、印刷後のチューブやラベルの間には切り込み(半切り)が入るので、チューブを手でカットできたり、はく離紙からラベルをきれいにはがすことができたりします。



■ 半切りの設定を変更する

初期値は「(半切り) あり」に設定されています。

また、半切りをしない場合は、カットライン(実線/点線)を印刷することができます。

半切り設定	カットライン設定	内容	印刷イメージ
あり (初期値)	-	印刷後のチューブやラベルの間には切り込みを入れます。	
なし	なし	印刷後のチューブやラベルの間には切り込みを入れず、またカットラインも印刷しません。	
	実線	印刷後のチューブやラベルの間に実線のカットラインを印刷します。	
	点線	印刷後のチューブやラベルの間に点線のカットラインを印刷します。	

📖 メモ

- 記名板に印刷したときは、半切りの設定に関わらず半切りをしません。ただし、カットラインは設定どおりに印刷されます。

【例】半切りをせずに、カットライン（点線）を印刷する。

1 [カット設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「半切り設定」を選び、[Enter] キーを押す

カット設定
半切り設定
全切り設定
記名板全切り設定

3 [▲] または [▼] で「なし」を選び、[Enter] キーを押す

半切り設定
なし
あり

4 [▲] または [▼] で「点線」を選び、[Enter] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

カットライン
なし
実点
線線

- 半切りの設定はディスプレイ上で確認できます。



■ 全切りの設定を変更する

初期値は「最後のみ」に設定されています。

設定	内容	印刷イメージ
最後のみ (初期値)	印刷の最後を カットします。	<p>全切り</p>
本数設定毎	印刷本数ごとに カットします。	<p>全切り</p> <p>全切り</p> <p>1本目</p> <p>2本目</p>

【例】印刷本数ごとに全切りする。

1 [カット設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「全切り設定」を選び、[Enter] キーを押す

カット設定
半切り設定
全切り設定
記名板全切り設定

3 [▲] または [▼] で「本数設定毎」を選び、[Enter] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

全切り設定
 最後のみ
本数設定毎

📖 メモ

- 記名板をカッターで全切りする場合は、「記名板全切り設定」を変更してください。

■ 記名板の全切り設定を変更する

初期値は「(記名板全切り) しない」に設定されています。

記名板全切り設定	内容	印刷イメージ
しない (初期値)	印刷の最後をカットしません。	 <p>全切りしない</p>
する	印刷の最後をカットします。	 <p>全切り</p>

【例】記名板を印刷したとき、印刷の最後を全切りする。

1 [カット設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「記名板全切り設定」を選び、[Enter] キーを押す

カット設定
半切り設定
全切り設定
記名板全切り設定

3 [▼] で「する」を選び、[Enter] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

記名板全切り設定
 しない
する

カットの深さを調整する

カッター刃の切れが悪くなってきたり、切り込みが深すぎたりするときはカットの深さを調整してください。調整は、「半切り」と「全切り」それぞれで設定できます。

■ 半切りのカットの深さを変更する

半切りのカットの深さは、印字媒体の種類およびサイズ別に設定することができます。初期値は「標準」に設定されています。

メモ

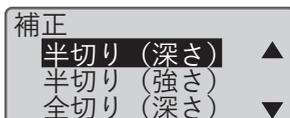
- 印字媒体の材質によってうまく切れないときは、カットの強さを調整してください。

(→ P.113)

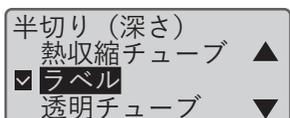
【例】ラベルテープ(12 mm)の切り込みが深すぎる(または切り込みが浅すぎる)ため、半切りのカットの深さを調整する。

1 [補正] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「半切り(深さ)」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「ラベル」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「12mm」を選び、[Enter] キーを押す



5 [▲]または[▼]で半切り（深さ）の調整値を選び、[Enter]キーを押す

- 半切り（深さ）は、「深め（1~5）」、「標準」、「浅め（1~5）」の11段階で設定できます。
- [▲]を押すたびにカットが1段階ずつ深くなります。
- [▼]を押すたびにカットが1段階ずつ浅くなります。



6 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

重要

- 必要以上にカットの深さを深くすると、カッターやカッター受け台が早く消耗してしまいます。

メモ

- 半切りのカットの深さを最も浅く調整しても切り込みが深すぎる場合は、カッター受け台が消耗している可能性があります。カッターとカッター受け台を交換してください。
(→ P.216)

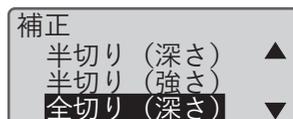
■ 全切りのカットの深さを変更する

全切りのカットの深さは、印字媒体の種類およびサイズ別に設定することができます。初期値は「標準」に設定されています。

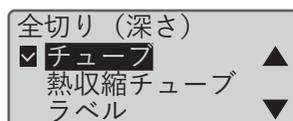
【例】チューブ（φ 6.0 mm）がうまく全切りできないので1段階カットを深くする。

1 [補正] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「全切り（深さ）」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「チューブ」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「φ 6.0 mm」を選び、[Enter] キーを押す



5 [▲] で「深め1」を選び、[Enter] キーを押す

- 全切り（深さ）は、「深め（1~3）」、「標準」の4段階で設定できます。
- [▲] を押すたびにカットが1段階ずつ深くなります。



6 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

重要

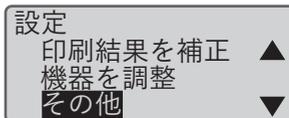
- 必要以上にカットの深さを深くすると、カッターやカッター受け台が早く消耗してしまいます。

強制全切りを使用する

全切りのカットの深さを調整しても症状が改善されない場合は、「強制全切り」を使用してください。強制全切りでは、もっとも深い位置まで切り込みを行います。また、強制全切りを使用しても症状が改善されない場合は、カッターを交換してください。
(→ P.216)

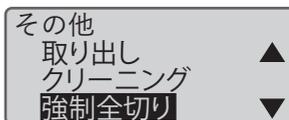
1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す



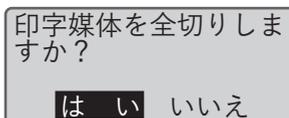
3 [▲] または [▼] で「強制全切り」を選び、[Enter] キーを押す

- 確認画面が表示されます。



4 「はい」を選び、[Enter] キーを押す

- 全切りが行われます。



5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

カットの強さを調整する

印字媒体の材質を変えるとうまく切れないときは、カットの強さを調整してください。調整は、「半切り」と「全切り」それぞれで設定できます。

メモ

- ・ カッター刃の切れが悪くなってきたときは、カットの深さを調整してください。(→ P.108)

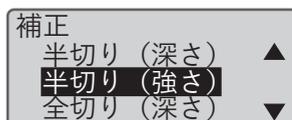
■ 半切りのカットの強さを変更する

半切りのカットの強さは、印字媒体の種類およびサイズ別に設定することができます。初期値は「標準」に設定されています。

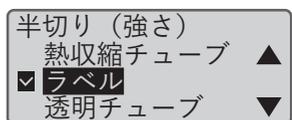
【例】ラベルテープ(12 mm)の半切りがうまく切れないので1段階カットを強くする。

1 [補正] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「半切り(強さ)」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「ラベル」を選び、[Enter] キーを押す

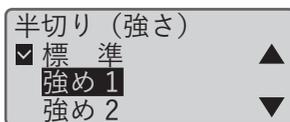


4 [▲] または [▼] で「12 mm」を選び、[Enter] キーを押す



5 [▼]で「強め1」を選び、[Enter]キーを押す

- 半切り（強さ）は、「標準」、「強め（1~5）」の6段階で設定できます。
- 強さの数値が大きくなるほど、切り込み（半切り）が深くなります。



6 [Shift] + [取消]キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

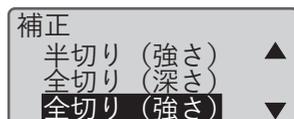
■ 全切りのカットの強さを変更する

全切りのカットの強さは、印字媒体の種類およびサイズ別に設定することができます。初期値は「標準」に設定されています。

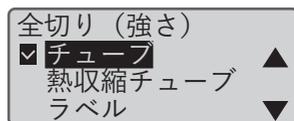
【例】チューブ（φ 6.0 mm）がうまく全切りできないのでカットを強くする。

1 [補正] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「全切り（強さ）」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「チューブ」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「φ 6.0 mm」を選び、[Enter] キーを押す



5 [▼] で「強い」を選び、[Enter] キーを押す

- 全切り（強さ）は、「標準」と「強い」の2段階で設定できます。



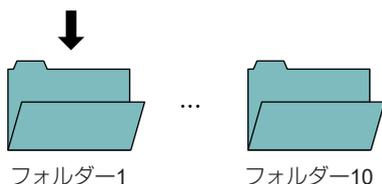
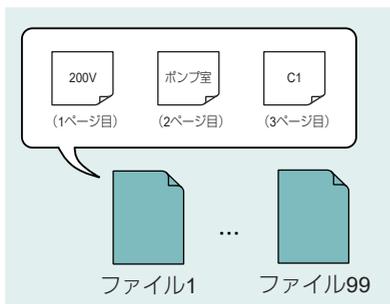
6 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

文字データの保存と呼び出し

ファイルを保存する

作成した文字データを「ファイル」として本体内に登録できます。また、本製品にはあらかじめ10個の「フォルダー」が用意されており、1フォルダーには99ファイルまで保存できます。



【例】作成したデータを「A-1」のファイル名で「フォルダー1」に保存する

1 [ファイル] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「保存」を選び、[Enter] キーを押す

ファイル操作
保 存
呼 出 し
削 除

3 「フォルダー1」を選び、[Enter] キーを押す

フォルダー選択
フォルダー1 ▲
フォルダー2
フォルダー3 ▼

4 「A-1」（ファイル名）と入力したあと [Enter] キーを押す

- ファイル名は8文字まで入力できます。

ファイル名入力
A - 1■

5 「はい」を選び、[Enter] キーを押す

- 「保存中…」が表示されたあと、文字入力画面に戻ります。

A - 1
で保存しますか？
はい いいえ

重要

- ファイルの保存中は電源を切らないでください。保存中に電源が切られるとデータが破壊するおそれがあります。

メモ

- 文字入力について詳しくは、「[入力の基本操作 \(P.37\)](#)」を参照してください。
- プリンター本体に保存できる文字数については、「[仕様 \(P.259\)](#)」を参照してください。
- すでに保存されているファイル名と同じ名前で作成しようとすると、次のようなメッセージが表示されます。上書きするときは [はい] をクリックしてください。

XXXXXXXXX
は既に存在します。
上書きしますか？
はい いいえ

- 保存したデータのファイル名は変更できません。ファイル名を変更したい場合は、新しい名前で保存しなおしてください。

ファイル呼び出す

保存したファイルの呼び出しには「新規呼び出し」と「追加呼び出し」の2種類があり、呼び出し項目の選択により次のようにデータが呼び出されます。

設定	項目	内容
新規呼び出し	文字のみ	現在編集中的数据のみが消去されて、呼び出したデータに入れ替えます。
	文字+設定	現在編集中的数据と書式設定が消去されて、呼び出したデータと書式設定に入れ替えます。
追加呼び出し	文字のみ	呼び出したデータを、現在編集中的数据の最終ページに追加します。 呼び出したデータには、現在編集中的数据の最終ページの書式設定が適用されます。
	文字+設定	呼び出したデータを、現在編集中的数据の最終ページに追加します。 呼び出したデータには、ファイル保存時の書式設定が適用されます。

メモ

- 書式設定については、「[書式設定について \(P.50\)](#)」を参照してください。

【例】「フォルダー 1」のファイル名「A-1」のデータとその書式設定を呼び出し、現在編集中的数据の最終ページに追加する。

1 [ファイル] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「呼出し」を選び、[Enter] キーを押す

ファイル操作
保 存
呼出し
削 除

3 [▲] または [▼] で「追加呼出し」を選び、[Enter] キーを押す

呼び出し
新規呼び出し
追加呼び出し

4 [▲] または [▼] で「文字+設定」を選び、[Enter] キーを押す

追加呼び出し
文字のみ
文字+設定

5 [▲] または [▼] で「フォルダー 1」を選び、[Enter] キーを押す

フォルダー選択
フォルダー 1 ▲
フォルダー 2
フォルダー 3 ▼

6 [▲] または [▼] で「A-1」を選び、[Enter] キーを押す

- データの大きさにより、追加呼び出しできないファイル名の横には「×」が表示されます。

ファイル選択
A-1 ▲
A-2
A-3 ▼

7 「はい」を選び、[Enter] キーを押す

- 「呼出し中…」が表示されたあと、文字入力画面に戻ります。
- このとき、呼び出したデータの最終ページが表示されます。

A-1
の文字+設定を
追加呼び出しますか?
はい いいえ

メモ

- 文字サイズが「1.3mm 全角」、「2mm 半角」、「2mm 全角」に設定されている場合、漢字は入力できません。そのため、文字サイズが「1.3mm 全角」、「2mm 半角」、「2mm 全角」に設定しているデータに漢字を含むファイルを「文字のみ」で呼び出すと漢字を削除して表示します。
- カット長を指定しているデータにカット長を超える文字が入力されているファイルを「文字のみ」で呼び出すと、カット長を超える文字を削除して表示します。

ファイルを削除する

保存したファイルを削除します。

ファイル削除では次のいずれかを選択します。

1 ファイル：

フォルダーの中の1ファイルのみを削除します。

フォルダー内：

フォルダーの中にあるすべてのファイルを削除します。

全ファイル：

すべてのフォルダーの中にあるファイルを全部削除します。

【例】「フォルダー1」のファイル名「A-1」を削除する。

1 [ファイル] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「削除」を選び、[Enter] キーを押す

ファイル操作
保 存
呼 出 し
削 除

3 [▲] または [▼] で「1ファイル」を選び、[Enter] キーを押す

- 「1ファイル」、「フォルダー内」、「全ファイル」のいずれかを選択します。

削除
1ファイル
フォルダー内
全ファイル

4 [▲] または [▼] で「フォルダー1」を選び、[Enter] キーを押す

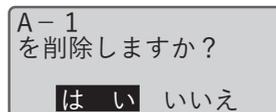
フォルダー選択
フォルダー1 ▲
フォルダー2
フォルダー3 ▼

5 [▲] または [▼] で「A-1」を選び、[Enter] キーを押す



6 「はい」を選び、[Enter] キーを押す

- 「削除中…」が表示されたあと、文字入力画面に戻ります。



フォルダー名を変更する

フォルダーの名前を変更します。

本製品にはあらかじめ 10 個のフォルダー（「フォルダー 1」～「フォルダー 10」）が用意されています。

【例】「フォルダー 1」の名前を「ポンプ室」に変更する。

1 「ファイル」キーを押す

2 「▲」または「▼」で「保存」を選び、[Enter] キーを押す

ファイル操作
保 存
呼出し
削 除

3 「▲」または「▼」で「フォルダー 1」を選び、スペースキーを押す

フォルダー選択
フォルダー 1 ▲
フォルダー 2
フォルダー 3 ▼

4 [Del] キーを押して「フォルダー 1」の文字をすべて削除する

フォルダー名入力
フォルダー 1

5 「ポンプ室」（フォルダー名）を入力したあと [Enter] キーを押す

- フォルダー名は 8 文字まで入力できます。

ファイル名入力
ポンプ室■

6 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

メモ

- 文字入力について詳しくは、「[入力の基本操作 \(P.37 \)](#)」を参照してください。
- 変更したフォルダー名を元のファイル名 (「フォルダー 1」 ~ 「フォルダー 10」) に戻すときは、上記の手順 4 で [Del] キーを押してすべての文字を消去したあと [Enter] キーを押します。

Chapter 4

パソコンを使った印刷

ソフトウェアのインストール.....	125	入力と編集.....	152
MK デスクトップ・ユーティリティ とプリンタードライバーをインス トールする.....	125	文字を入力する.....	152
本製品を複数台接続する.....	132	書式設定を行う.....	153
MK デスクトップ・ユーティリティ とプリンタードライバーをアンイン ストールする.....	134	特殊記号を入力する.....	157
連番ページを作成する.....	160	印刷.....	162
パソコンとの接続.....	137	印刷する.....	162
起動する / 終了する.....	138	複合ページ印刷を行う.....	173
MK デスクトップ・ユーティリティ を起動する.....	138	複数のプリンターを使って印刷する (分散印刷).....	180
MK デスクトップ・ユーティリティ を終了する.....	139	プリンター内で保持しているデータ を印刷する.....	187
画面の構成.....	140	プリンターに保存.....	189
メイン画面.....	140	プリンター内のフォルダーにデータ を保存する.....	189
メニューバー.....	141	プリンター内で保持しているデータ を保存する.....	200
ツールバー.....	144	バックアップデータの保存.....	202
ファイルの操作.....	145	バックアップデータをパソコンに保 存する.....	202
新規ファイルを作成する.....	145	バックアップデータをプリンターへ 書き込む.....	204
ファイルを開く.....	146	ステータスマニターの表示.....	206
追加でデータを読み込む.....	150	ステータスマニターの表示を設定する ..	206
ファイルを保存する.....	151	プリンターの状態を見る.....	207
		メッセージ一覧.....	208

ソフトウェアのインストール

本製品専用のアプリケーションソフトウェア「MK デスクトップ・ユーティリティ」を使うと、パソコンで文字の入力や編集を行うことができます。

MK デスクトップ・ユーティリティとプリンタードライバーをインストールする

アプリケーションソフトウェア「MK デスクトップ・ユーティリティ」と MK5000 プリンタードライバーを同時にインストールする手順を例に説明します。「MK デスクトップ・ユーティリティ」と MK5000 プリンタードライバーは、製品に同梱されている CD-ROM に収録されています。

✓ 重要

- ・ 「MK デスクトップ・ユーティリティ」と MK5000 プリンタードライバーの動作環境については、「[ソフトウェアの動作環境 \(P.261 \)](#)」を参照してください。
- ・ 管理者権限のユーザーでログオンしてください。
- ・ ウィルス検出プログラムやシステムに常駐するプログラムは、あらかじめ終了してください。
- ・ プリンターとパソコンが USB ケーブルで接続されている場合は、接続している USB ケーブルを抜いてください。
- ・ 本製品には USB ケーブルは付属していません。市販の USB ケーブル (A-B タイプ) を用意してください。

📖 メモ

- ・ 最新の「MK デスクトップ・ユーティリティ」と MK5000 プリンタードライバーは、キヤノンホームページ (canon.jp/download) からダウンロードできます。

1 同梱の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットする

- [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたときは、[はい] をクリックします。

メモ

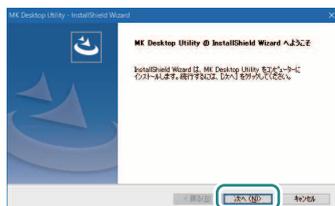
- 「自動再生」画面が表示されたときは、[setup.exe の実行] をクリックします。
- CD-ROM が自動で起動しない場合は、CD-ROM ドライブ内の「setup.exe」ファイルをダブルクリックします。

2 「標準」を選び、[インストール] をクリックする

- 「MK デスクトップ・ユーティリティ」または MK5000 プリンタードライバーのいずれか一方をインストールするときは、「カスタム」を選びます。
- [インストール] をクリックすると、「MK デスクトップ・ユーティリティ」のインストール開始画面が表示されます。

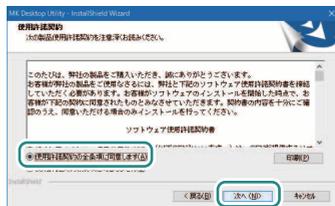


3 [次へ] をクリックする



4 使用許諾契約書の内容をよく読んでから、[使用許諾契約の全条項に同意します]を選んで[次へ]をクリックする

- 「MK デスクトップ・ユーティリティ」の使用許諾契約書が表示されます。



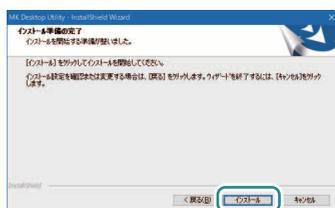
5 インストール先のフォルダーとインストールする言語を選び、[次へ]をクリックする

- 表示されているフォルダーにインストールするときは、[次へ]をクリックします。
- インストール先を変更するときは、[変更]をクリックし、インストールするフォルダーを指定します。
- インストールする言語で「英語」を選ぶと、英語のアプリケーションソフトウェアがインストールされます。



6 [インストール]をクリックする

- 「MK デスクトップ・ユーティリティ」のインストールを開始します。

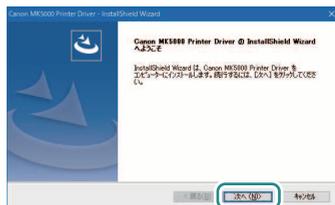


7 [完了]をクリックする

- 「MK デスクトップ・ユーティリティ」のインストールが完了します。
- [完了]をクリックすると、MK5000 プリンタードライバーのインストール開始画面が表示されます。

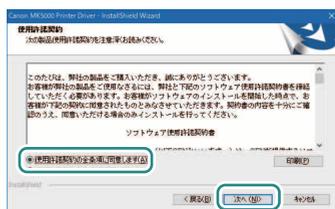


8 [次へ]をクリックする

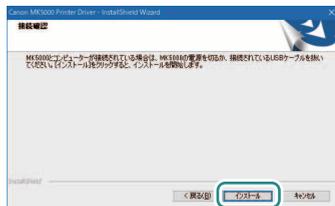


9 使用許諾契約書の内容をよく読んでから、[使用許諾契約の全条項に同意します]を選んで[次へ]をクリックする

- MK5000 プリンタードライバーの使用許諾契約書が表示されます。



10 [インストール] をクリックする



メモ

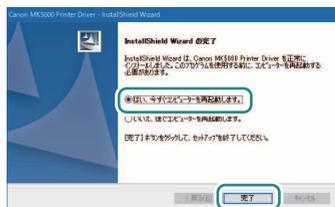
- Windows セキュリティの画面が表示された場合は、["CANON FINETECH NISCA INC." からのソフトウェアを常に信頼する] にチェックマークを入れて、[インストール] をクリックします。



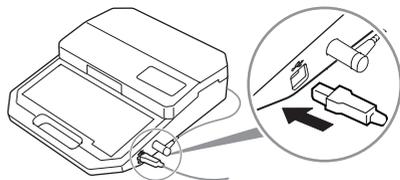
11 [OK] をクリックする



12 「はい、今すぐコンピューターを再起動します。」を選び、[完了] をクリックする



13 パソコンを再起動したら、USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続する

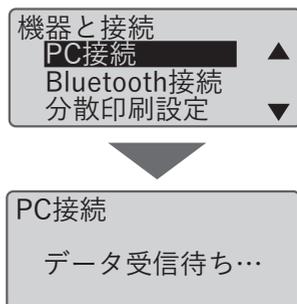


14 プリンターの電源を入れる (→ P.16)

15 [接続] キーを押す

16 「PC 接続」を選び、[Enter] キーを押す

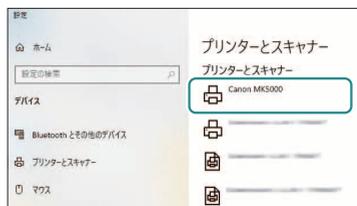
- 「データ受信待ち…」と表示されて、パソコンから印刷できる状態になります。



17 パソコンのタスクバーの [検索] アイコンをクリックして、検索ボックスに「プリンターとスキャナー」と入力する

- プリンターとスキャナーの設定画面が表示されます。

18 「Canon MK5000」が表示されていることを確認する



以上で、アプリケーションソフトウェア「MK デスクトップ・ユーティリティ」と MK5000 プリンタードライバーのインストールは完了です。

本製品を複数台接続する

1台のパソコンに本製品を複数台接続して使う場合は、その台数分のプリンタードライバーが必要です。1台目のプリンタードライバーをインストールしたら、以下の手順でプリンタードライバーを追加してください。

重要

- ・プリンターとパソコンがUSBケーブルで接続されている場合は、接続しているUSBケーブルを抜いてください。
- ・本製品は最大3台を接続することができます。
- ・USB接続された複数台のプリンターがある場合、印刷データを均等に分割して印刷することができます。(分散印刷) (→ P.180)
- ・

1 プリンターの電源を入れる (→ P.16)

2 [接続] キーを押す

3 「分散印刷設定」を選び、[Enter] キーを押す



4 プリンター ID を選び、[Enter] キーを押す

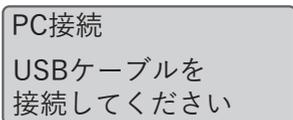
- 「MK5000 - 001」、「MK5000 - 002」、「MK5000 - 003」から選んで設定します。
- 各プリンターに設定するプリンター ID は重複させないでください。
- [Enter] キーを押すと、文字入力画面に戻ります。



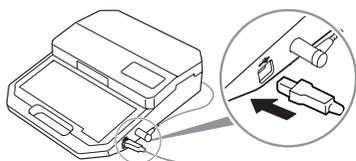
5 「接続」キーを押す

6 「PC接続」を選び、「Enter」キーを押す

- 「USBケーブルを接続してください」と表示されます。



7 USBケーブルでプリンターとパソコンを接続する



8 パソコンのタスクバーの「検索」アイコンをクリックして、検索ボックスに「プリンターとスキャナー」と入力する

- プリンターとスキャナーの設定画面が表示されます。

9 「Canon MK5000 (1コピー)」(または「Canon MK5000 (2コピー)」)が表示されていることを確認する



以上で、プリンタードライバーの追加は完了です。

MK デスクトップ・ユーティリティとプリンタードライバをアンインストールする

アプリケーションソフトウェア「MK デスクトップ・ユーティリティ」と MK5000 プリンタードライバをアンインストールします。

ここでは、アプリケーションソフトウェア「MK デスクトップ・ユーティリティ」と MK5000 プリンタードライバを同時にアンインストールする手順を例に説明します。

1 USB ケーブルを取り外す

- 印刷が行われていないことを確認したあと、プリンターの電源を切ってから USB ケーブルを取り外します。

2 [スタート] → [Windows システムツール] → [コントロールパネル] → [プログラムと機能] をクリックする

- Windows 11 の場合：
[スタート] → [すべてのアプリ] → [Windows ツール] → [コントロールパネル] → [プログラムと機能] を選びます。

3 一覧から「MK Desktop Utility」を選び、[アンインストール] をクリックする

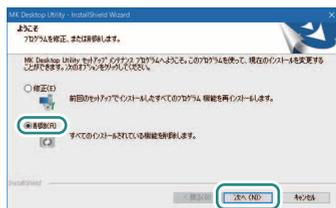
- 確認のメッセージが表示されます。

メモ

- ユーザーアカウント制御が表示される場合があります。表示されたときは、[はい] をクリックしてください。

4 「削除」を選び、[次へ] をクリックする

- 確認のメッセージが表示されます。

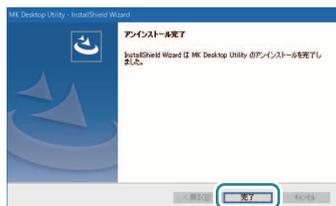


5 [はい] をクリックする



6 [完了] をクリックする

- 「MK デスクトップ・ユーティリティ」のアンインストールが完了します。



7 一覧から「Canon MK5000 Printer Driver」を選択し、[アンインストール] をクリックする

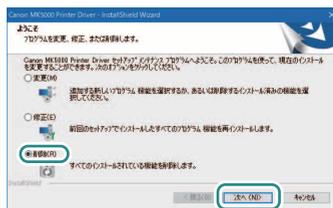
- 確認のメッセージが表示されます。

メモ

- ユーザーアカウント制御が表示される場合があります。表示されたときは、[はい] をクリックしてください。

8 「削除」を選び、[次へ] をクリックする

- 確認のメッセージが表示されます。

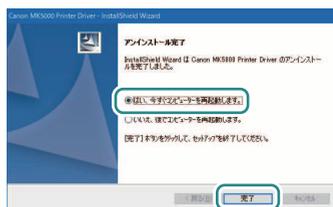


9 [はい] をクリックする



10 「はい、今すぐコンピューターを再起動します。」を選び、[完了] をクリックする

- MK5000 プリンタードライバーのアンインストールが完了します。

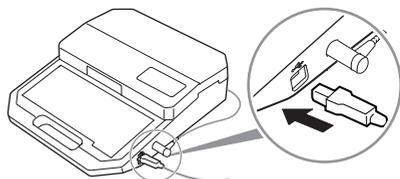


以上で、アプリケーションソフトウェア「MK デスクトップ・ユーティリティ」とプリンタードライバーのアンインストールは完了です。

パソコンとの接続

パソコンから印刷を行うときは、本製品の設定を PC 接続の状態に切り替えて使用します。

1 USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続する

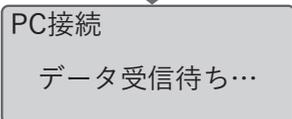


2 プリンターの電源を入れる (→ P.16)

3 [接続] キーを押す

4 「PC 接続」を選び、[Enter] キーを押す

- 「データ受信待ち…」と表示されて、パソコンから印刷できる状態になります。



📖 メモ

- プリンターのキーボードから操作するときは、PC 接続状態を解除します。プリンターのディスプレイに「受信中…」が表示されていないことを確認してから、[取消] キーを押してください。
- [接続] キーを押したときの機能を変更することができます。よく使う接続を [接続] キーに割り当てておくと、簡単に接続状態を切り替えることができます。(→ P.231)

起動する / 終了する

MK デスクトップ・ユーティリティを起動する

- 1 デスクトップの [MK デスクトップ・ユーティリティ] ショートカットアイコン  をダブルクリックします。

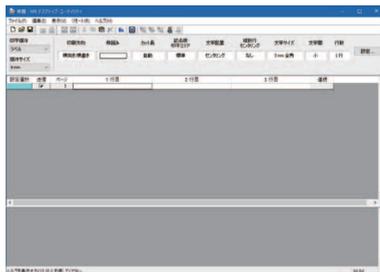
- 起動すると、メイン画面が表示されます。
- 以下の方法で起動することもできます。

Windows 11 の場合：

スタート → [すべてのアプリ] → [MK デスクトップ・ユーティリティ] → [MK デスクトップ・ユーティリティ]

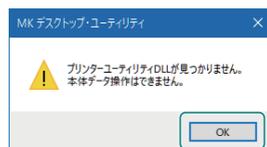
Windows 10 の場合：

スタート → [MK デスクトップ・ユーティリティ] → [MK デスクトップ・ユーティリティ]



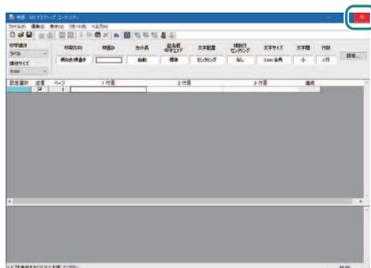
重要

- ・「プリンターユーティリティ DLL が見つかりません」のメッセージが表示された場合は、プリンタードライバーのインストール操作が完了していません。「MK デスクトップ・ユーティリティとプリンタードライバーをインストールする」の手順 13～手順 16 (→ P.130) を操作してください。



1 メイン画面の右上にある （閉じる）ボタンをクリックする

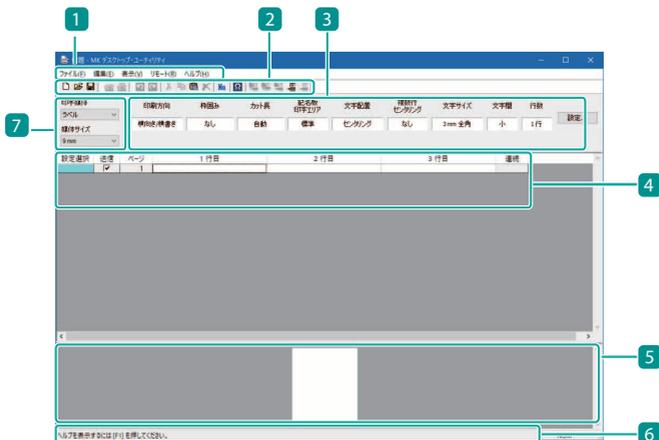
- または、[ファイル]メニューの[終了]をクリックします。



画面の構成

メイン画面

MK デスクトップ・ユーティリティのメイン画面は、次のように構成されています。



1 メニューバー	「メニューバー (P.141)」を参照してください。
2 ツールバー	「ツールバー (P.144)」を参照してください。 データツールバー、送信ツールバーおよび編集ツールバーがあります。
3 書式設定エリア	選択されているページの書式情報が表示されます。 書式設定については、「書式設定を行う (P.153)」を参照してください。
4 データリスト	編集中のデータ一覧が表示されます。
5 プレビューエリア	印刷結果のイメージが表示されます。
6 ステータスバー	現在の状態に関する情報が表示されます。
7 印字媒体選択エリア	印字媒体の種類とサイズを設定します。

メニューバー

メニューバーでは、MK デスクトップ・ユーティリティの機能を表示しています。メニューをクリックすると、サブメニューがドロップダウン表示されます。

■ [ファイル] メニュー

新規作成	新規にデータリストを作成します。(→ P.145)
開く	既存のファイルや CSV 形式のファイルを開いて、データを読み込みます。(→ P.146)
追加読み込み	別のファイルを開いて、現在編集しているデータに追加します。(→ P.150)
上書き保存	現在編集しているデータを上書き保存します。(→ P.151)
名前を付けて保存	ファイルの名前を指定して、現在編集しているデータを保存します。(→ P.151)
複合ページ印刷設定	複数のページを 1 本 (または 1 枚) に印刷します。(→ P.173)
プリンター選択	使用するプリンターを選択します。
データ送信と保存	現在編集しているデータをプリンター内のフォルダーに保存します。(→ P.189)
印刷	現在編集しているデータを印刷します。(→ P.162)
プリンターデータ バックアップ	プリンターに保存してあるファイルのバックアップデータをパソコンへ保存したり、バックアップデータをプリンターへ書き込んだりする操作を行います。(→ P.202)
終了	MK デスクトップ・ユーティリティを終了します。(→ P.139)

■ [編集] メニュー

元に戻す	直前に実行した操作を無効とします
やり直し	「元に戻す」で無効にした操作を、再度有効にします。
切り取り	指定した内容を切り取り、クリップボードに貼り付けます。
コピー	指定した内容をクリップボードにコピーします。

貼り付け	クリップボードの内容を貼り付けます。
削除	指定した部分を削除します。
連番ページ作成	固定の文字列に連続した番号やアルファベットを振り、ページを自動的に作成します。(→ P.160)
特殊記号入力	特殊記号を入力します。(→ P.157)
送信ページ選択	複数のページに一括でチェックマークを入れたり外したりします。
ページ切り取り	指定したページを切り取り、クリップボードに貼り付けます。
ページコピー	指定したページの内容を、クリップボードにコピーします。
ページ挿入貼り付け	クリップボードの内容を指定ページの前に貼り付けします。
ページ挿入	カーソルページの前に空ページを挿入します。
ページ削除	カーソルページを削除します。
書式設定	[ページ] カーソルページの書式設定を変更します。(→ P.153) [初期値] 新規にデータリストを作成するときや、ページを挿入するとき に使用する書式を設定します。

■ [表示]メニュー

データツールバー	データツールバーの表示／非表示を切り替えます。
送信ツールバー	送信ツールバーの表示／非表示を切り替えます。
編集ツールバー	編集ツールバーの表示／非表示を切り替えます。
ステータスバー	ステータスバーの表示／非表示を切り替えます。
プレビュー	プレビューエリアの表示／非表示を切り替えます。

■ [リモート]メニュー

プリンター内のデータを印刷	プリンター内で保持しているデータを印刷します。(→ P.187)
ファイル保存	プリンター内で保持しているデータを保存します。(→ P.200)

■ [ヘルプ]メニュー

ヘルプ	ヘルプを表示します。
バージョン情報	バージョン情報を表示します。

ツールバー

ツールバーでは、よく使うメニューをボタンとして表示しています。

データツールバー	
 (新規ファイル)	新規にデータリストを作成します。(→ P.145)
 (開く)	既存のファイルや CSV 形式のファイルを開いて、データを読み込みます。(→ P.146)
 (保存)	現在編集しているデータを上書き保存します。(→ P.151)
送信ツールバー	
 (データ送信と保存)	プリンター内のフォルダーにデータを保存します。(→ P.189)
 (印刷)	現在編集しているデータを印刷します。(→ P.162)
編集ツールバー	
 (元に戻す)	直前に実行した操作を無効とします。
 (やり直し)	「元に戻す」で無効にした操作を、再度有効にします。
 (切り取り)	指定した文字を切り取ります。
 (コピー)	指定した文字をコピーします。
 (貼り付け)	切り取りまたはコピーした文字を貼り付けます。
 (削除)	指定した文字を削除します。
 (連番作成)	固定の文字列に連続した番号やアルファベットを振り、ページを自動的に作成します。(→ P.160)
 (特殊記号入力)	特殊記号を挿入します。(→ P.157)
 (ページ切り取り)	指定したページを切り取ります。
 (ページコピー)	指定したページをコピーします。
 (ページ挿入貼り付け)	切り取りまたはコピーしたページを、指定ページの前に貼り付けします。
 (ページ挿入)	カーソルページの前に空ページを挿入します。
 (ページ削除)	カーソルページを削除します。

ファイルの操作

新規ファイルを作成する

1 (新規ファイル) をクリックする

- または、[ファイル] メニューの [新規作成] を選びます。
- 新しいファイルが作成されます。

メモ

- データの入力および編集については「[入力と編集 \(P.152\)](#)」を参照してください。
- MK デスクトップ・ユーティリティが同時に起動できるウィンドウは 1 つとなっています。
- 新規ファイルや追加ページの書式の設定は、[編集] メニューの [書式設定] - [初期値] で設定されている値が使用されます。書式の設定についての詳細は「[書式設定を行う \(P.153\)](#)」を参照してください。

ファイルを開く

MK デスクトップ・ユーティリティで開くことができるファイル形式は、次のようになっています。

- MK デスクトップ・ユーティリティ形式 (*.md5)
「[本ソフトウェアで作成したファイルを開く \(P.146\)](#)」を参照してください。
- 従来のアプリケーション形式 (*.md4; *.md3; *.md2; *.MTD)
「[従来のアプリケーションで作成したファイルを開く \(P.147\)](#)」を参照してください。
- CSV 形式 (.CSV)
「[CSV ファイルを開く \(P.148\)](#)」を参照してください。

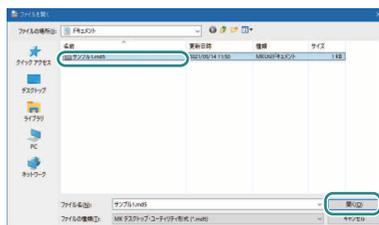
■ 本ソフトウェアで作成したファイルを開く

1 (開く) をクリックする

- または、[ファイル] メニューの [開く] を選びます。

2 MK デスクトップ・ユーティリティ形式 (*.md5) のファイルを選び、[開く] をクリックする

- 指定したファイルが開き、データリストに表示されます。

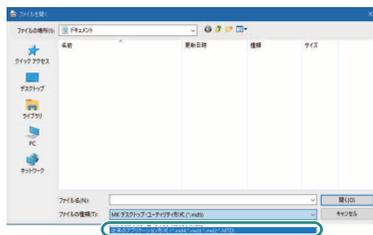


■ 従来のアプリケーションで作成したファイルを開く

1 (開く) をクリックする

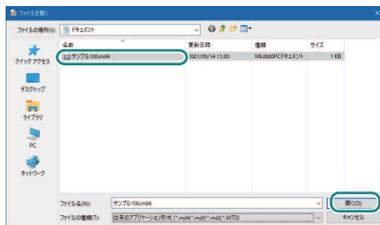
- または、[ファイル]メニューの[開く]を選びます。

2 ファイルの種類で「従来のアプリケーション形式 (*.md4; *.md3; *.md2; *.MTD)」を選ぶ



3 従来のアプリケーション形式 (*.md4; *.md3; *.md2; *.MTD) のファイルを選び、[開く]をクリックする

- 指定したファイルが開き、データリストに表示されます。
- ファイルを開くと、新しい形式のファイル (.md5) に置き換えたことをお知らせするメッセージが表示されます。



4 [OK] をクリックする

- 指定したファイルが開き、データリストに表示されます。

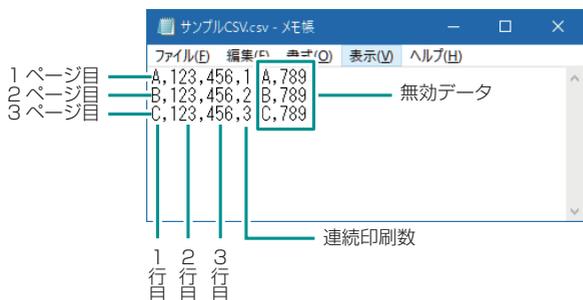


メモ

- 編集したデータリストを保存するときは、「MK デスクトップ・ユーティリティ形式 (*.md5)」または「CSV 形式 (*.CSV)」で別名保存してください。(→ P.151)

■ CSV ファイルを開く

CSV ファイルを MK デスクトップ・ユーティリティで開いた場合、以下の条件でデータリストに読み込まれます。



- 1 列目：1 行目の文字データ
- 2 列目：2 行目の文字データ
- 3 列目：3 行目の文字データ
- 4 列目：連続印刷数
- * 5 列目以降のデータは無効になります。

ページ	1 行目	2 行目	3 行目	連
1	A	1 2 3	4 5 6	1
2	B	1 2 3	4 5 6	2
3	C	1 2 3	4 5 6	3
4				

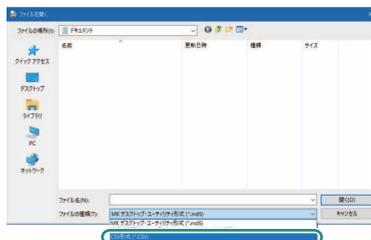
メモ

- 読み込み可能な最大行数は 10000 行となっています。

1 (開く) をクリックする

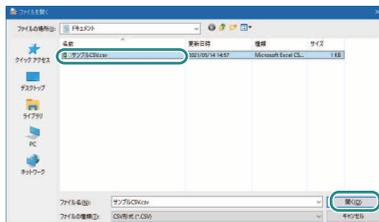
- または、[ファイル] メニューの [開く] を選びます。

2 ファイルの種類で「CSV 形式 (*.CSV)」を選ぶ



3 CSV形式 (*.CSV) のファイルを選び、[開く]をクリックする

- 指定したファイルが開き、データリストに表示されます。
- ファイルを開くと、「読み込み書式設定」ダイアログボックスが表示されます。



4 書式を設定して、[OK]をクリックする

- 書式の設定について詳しくは「**書式設定を行う (P.153)**」を参照してください。



メモ

- [行数] で「1行」を選択したときは、CSVファイルの1列目のデータを読み込みます。2列目、3列目のデータは読み込みません。
- [文字サイズ] が「1.3 mm全角」、「2 mm全角」または「2 mm半角」のときは、3行目のデータが読み込みます。
- [文字サイズ] が「1.3 mm全角」、「2 mm全角」または「2 mm半角」のときは、漢字は読み込みません。
- 編集したデータリストを保存するときは、「MKデスクトップ・ユーティリティ形式 (*.md5)」または「CSV形式 (*.CSV)」で別名保存してください。(→ P.151)

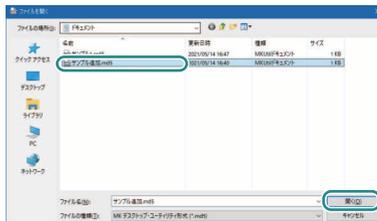
追加でデータを読み込む

編集中のデータリストの末尾に、指定したファイルの内容を追加で読み込むことができます。

1 [ファイル]メニューの[追加読み込み]を選ぶ

2 追加で読み込むファイルを選び、[開く]をクリックする

- 編集中のデータリストの末尾に指定したファイルのデータが追加されます。



ファイルを保存する

■ 編集中のファイルを上書き保存する

1 (保存) をクリックする

- または、[ファイル]メニューの[上書き保存]を選びます。
- ファイルが保存されます。

メモ

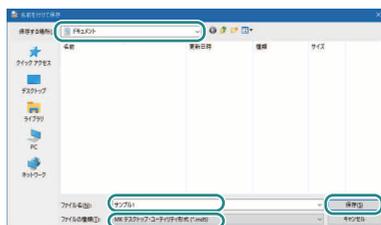
- 新しいファイルを保存するときは、「名前を付けて保存」ダイアログボックスが表示されます。設定のしかたは、次の「[ファイルを別名で保存する \(P.151\)](#)」を参照してください。

■ ファイルを別名で保存する

1 [ファイル]メニューの[名前を付けて保存]を選ぶ

2 [保存場所]、[ファイル名]および[ファイルの種類]を指定し、[保存]をクリックする

- ファイルの種類は、「MK デスクトップ・ユーティリティ形式 (*.md5)」または「CSV 形式 (*.CSV)」を選択できます。
- 保存場所の初期設定は、次のようになっています。
C:\\$Users\\$ [ユーザー名] \Documents

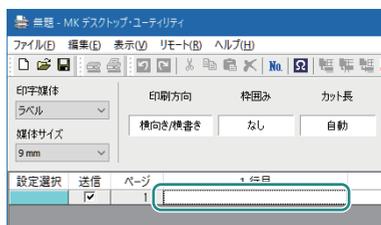


入力と編集

文字を入力する

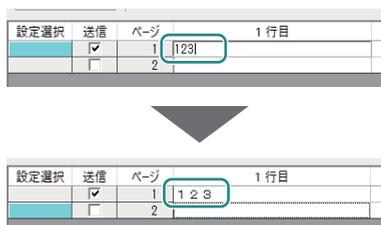
データリストに文字を入力します。

1 文字を入力する位置をクリック（またはダブルクリック）する



2 文字を入力する

- キーボードの[変換]キー（またはスペースキー）で文字を変換し、[Enter]キーで文字を確定します。
- 文字を確定したあとに再度、[Enter]キーを押す（または別の位置をクリックすると、文字サイズの設定に合わせて全角または半角に変換されます。



メモ

- 文字サイズが「1.3 mm 全角」、「2 mm 半角」、「2 mm 全角」に設定されている場合、漢字は入力できません。
- 文字サイズで「半角」を選択した場合でも、漢字や記号は全角で表示されます。
- ひらがなが入力されているとき文字サイズを「半角」に変更すると、半角カタカナに変換されます。
- カット長が指定されているなど、書式設定により文字が入力できないことがあります。書式設定について詳しくは、「[書式設定を行う \(P.153\)](#)」を参照してください。
-  (削除) 押して入力を削除した場合、データはクリアされますがページ自体は削除されません。ページを削除するときは、 (ページ削除) をクリックします。
- MK デスクトップ・ユーティリティのプレビューで使用するフォントはプリンターのフォントと異なるため、プレビューと印刷結果で字体が異なることがあります。

書式設定を行う

文字サイズや行数などの書式を変更します。

1 ファイルを開く (→ P.146)

2 カット長を指定する場合は、「印字媒体」および「媒体サイズ」を選ぶ

- 指定できるカット長の範囲が印字媒体によって異なるため、書式設定(手順3)を行う前に「印字媒体」を設定してください。



3 データリストで書式を変更するページを選ぶ

- 複数のページを選択するときは、次のいずれかで行います。
 - 連続した複数のページを選択するとき：始点をクリックして選択し、次にキーボードの [Shift] キーを押しながら終点をクリックします。選択が終わったら、[Shift] キーを離します。
 - 連続していない複数のページを選択するとき：キーボードの [Ctrl] キーを押しながらページを選択します。選択が終わったら、[Ctrl] キーを離します。
 - ヘッダー行をクリックすると、全ページを選択できます。

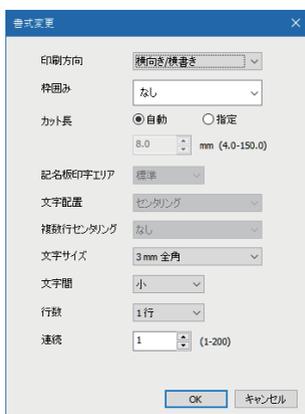


4 設定... (設定) をクリックする

- または、[編集]メニューの[書式設定]から[ページ]を選びます。
- 書式設定は、データリスト上で右クリックして表示されるメニューからも選択できます。



5 各項目を設定する



[印刷方向]

- 印刷の向き（縦向き / 横向き）と文字の方向（縦書き / 横書き）は、「印刷方向」で指定します。初期値は「横向き / 横書き」に設定されています。
- [縦向き / 横書き]は、文字が入力されていないときのみに有効になります。
- 印刷イメージは、「印刷の向きと文字の方向を指定する (P.54)」を参照してください。

[枠囲み]

- 文字列を枠で囲むことができます。枠の形は5種類あり、初期値は「なし」に設定されています。

[カット長]

- 1ページの長さを指定することができます。初期値は「自動」に設定されています。
- 「指定」の場合は、8 mm～150 mm（ラベル：4 mm～150 mm / 記名板：2 mm～150 mm）の範囲を0.1 mm単位で入力できます。

[記名板印字エリア]

- 記名板の余白を「0mm」に設定して印刷したいときは、記名板印字エリアを「拡張」に設定します。初期値は「標準」に設定されています。
- 「拡張」に設定すると、印字媒体は自動的に「記名板」に変更されます。また、記名板以外の印字媒体は選択できません。
- 印刷イメージは、「[記名板の印字領域を広げて印刷する \(P.66\)](#)」を参照してください。

[文字配置]

- カット長を「指定」に設定すると、文字配置を変更できます。文字配置の初期値は「センタリング」に設定されています。
- 記名板印字エリアを「拡張」に設定しているとき、「左寄せ」および「右寄せ」の余白は設定できません。（「0 mm」となります）
- 印刷イメージは、「[カット長と文字配置を指定する \(P.63\)](#)」を参照してください。

[複数行センタリング]

- 複数行の文字列をページ内で中央揃えにします。初期値は「なし」に設定されています。
- 印刷イメージは、「[複数行の文字列を中央に揃える \(P.70\)](#)」を参照してください。

[文字サイズ]

- 文字サイズを指定します。初期値は「3 mm全角」に設定されています。
- 漢字が入力されているときは、「1.3 mm 全角」、「2 mm 半角」、「2 mm 全角」には変更できません。
- ひらがなが入力されているとき「半角」に変更すると、半角カタカナに変換されます。

[文字間]

- 文字の間隔を指定します。初期値は「小（標準）」に設定されています。

〔行数〕

- 行数を指定します。初期値は「1行」に設定されています。

〔連続〕

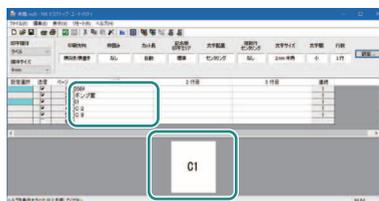
- ページに繰り返し印刷を設定したいときは連続印刷の回数を入力します。1～200（回）の範囲で設定できます。

 メモ

- カット長を指定している場合、文字サイズ、枠囲み、文字間の設定を変更できないことがあります。
- 印字媒体がラベルまたは記名板のとき、カット長が「8.0 mm未満」、記名板印字エリアが「標準」の場合は、「本体規定配置（センタリング）」となり設定は変更できません。
- 文字配置を「均等配置」に設定している場合は、文字間を設定しても均等配置の設定が優先されます。
- 印刷方向を「縦向き / 横書き」に設定した場合、次のように設定されます。
 - 文字間は「小」となり変更することはできません。
 - 文字配置を「均等配置」に設定してもセンタリングで印刷されます。
 - 複数行センタリングの設定に関わらず、複数行を中央揃えにして印刷します。
 - センターラインの設定に関わらず、センターラインは印刷されません。
- 文字サイズで「半角」を選択した場合でも、漢字や記号は全角で印刷されます。
- 次のようなときは、複数行センタリングを選択できません。
 - カット長が「自動」のとき
 - 文字配置が「センタリング」以外に設定されているとき
 - 行数が「1行」のとき
 - 印刷方向が「縦向き / 横書き」（複数行センタリング「あり」に設定される）
- 複合ページ印刷が設定されている場合、以下の設定は変更できません。
印刷方向、枠囲み、カット長、記名板印字エリア、文字配置、複数行センタリング、連続印刷

6 [OK] をクリックする

- [OK] をクリックすると、書式設定が確定され、データリスト（全角 / 半角）やプレビューエリアの表示に設定が反映されます。


 メモ

- [連続]（連続印刷）の設定は、プレビューエリアの表示に反映されません。

特殊記号を入力する

キーボードから入力できない記号を、記号一覧から入力します。また、読み方のわからない漢字やキーボードで変換できない漢字は、区点コード（4桁）を使って入力します。

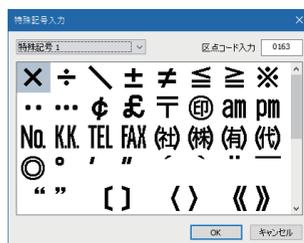
■ 記号を入力する

【例】「→」を入力する

1 記号を入力する位置をクリック（またはダブルクリック）する

2 （特殊記号入力）をクリックする

- または、[編集]メニューの[特殊記号入力]を選びます。



3 記号の一覧から「→」を選び、[OK]をクリックする

- 記号は4つのグループに分けて登録されています。グループを切り替えるときは、画面左上のプルダウンリストから選びます。
- 入力できる記号は、「[記号一覧表 \(P.268\)](#)」を参照してください。
- [OK]をクリックすると、「→」が入力されます。



■ 区点コードを使って文字を入力する

【例】「塑性」を入力する

1 文字を入力する位置をクリック（またはダブルクリック）する

2 （特殊記号入力）をクリックする

- または、[編集]メニューの[特殊記号入力]を選びます。

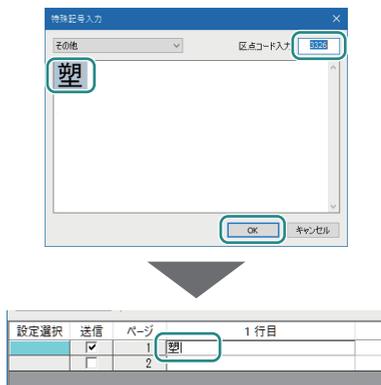


3 本書の「区点コード表 (P.269)」を使って、「塑」の区点コードを調べる

- 「塑」の区点コード：3326

4 区点コードの入力ボックスに「3326」（区点コード）を入力して、[OK]をクリックする

- 区点コードを入力すると、グループに「その他」が作成され、「塑」が追加されます。
- [OK]をクリック（または、「塑」をダブルクリック）すると、「塑」が入力されます。



メモ

- グループ「その他」には最大 100 文字の入力履歴が表示されます。
- 文字サイズが「1.3 mm 全角」、「2 mm 半角」、「2 mm 全角」の場合、区点コード 1595

以降の入力履歴は表示しません。

- 区点コードの入力履歴は、Windows ログインユーザーごとに作成されて、MKデスクトップ・ユーティリティをアンインストールするまで保持されます。

5 手順2～4と同じ手順で「性」を入力する

- 「性」の区点コード：3213
- 「塑性」が入力されます。



連番ページを作成する

固定の文字列に連続した番号やアルファベットを振り、ページを自動的に作成します。設定できる連番は以下のとおりです。

設定	設定範囲
10 進数	0 ~ 9999
16 進数	0 ~ FFFF
大文字アルファベット	A ~ Z
小文字アルファベット	a ~ z

【例】「ポンプ室 1」～「ポンプ室 10」のページを作成する

1 「ポンプ室」と入力する

- カーソルは、連番を入力したい位置に移動します。
- セルを選択した状態で設定すると、文字列の末尾に番号が入力されます。

設定選択	送信	ページ	1 行目
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1	ポンプ室
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2	

2 No. (連番作成) をクリックする

- または、[編集]メニューの[連番ページ作成]を選びます。

メモ

- カット長を指定しているとき 1 文字も入力できない場合は、メッセージが表示されます。書式の設定を変更してください。(→ P.153)



3 各項目を設定する

- ここでは、以下のように設定します。

種類：10進

開始値：1

終了値：10

桁合わせ：しない

メモ

- 「10～1」のように降順で連番を設定したいときは、「開始値」に「10」、「終了値」に「1」を入力します。
- 桁合わせの設定は以下のとおりです。

設定	内容
しない	桁合わせをしません。
ゼロ	「0」を入力して桁合わせをします。
空白	空白を入力して桁合わせをします。

- 連番の桁数がすべて同じ場合や連番にアルファベットを選んだ場合は、「桁合わせ」がグレーアウト表示され、設定することはできません。
- カット長を指定しているときは、開始値および終了値の入力が制限されることがあります。入力したい値が設定できないときは、書式の設定を変更してください。(→ P.153)

4 [OK] をクリックする

- 文字列の末尾に番号が入力されたページが自動的に作成されます。

設定選択	送信	ページ	行目
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1	ポンプ室 1
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2	ポンプ室 2
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	3	ポンプ室 3
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	4	ポンプ室 4
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	5	ポンプ室 5
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	6	ポンプ室 6
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	7	ポンプ室 7
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8	ポンプ室 8
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	9	ポンプ室 9
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	10	ポンプ室 10
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	11	

メモ

- 連番ページを作成した直後に操作を取り消したいときは、 (元に戻す) をクリックします。

印刷する

文字を入力してデータリストを作成したら、印刷を開始します。

1 USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターを PC 接続状態に切り替える (→ P.137)

- プリンターのディスプレイに「データ受信待ち…」と表示されたことを確認します。

PC接続

データ受信待ち…

2 [ファイル]メニューの[プリンター選択]をクリックする

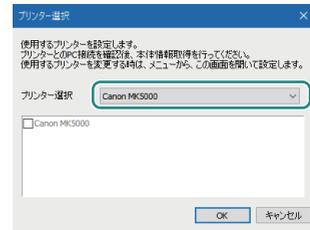
重要

- メッセージが表示された場合は、プリンタードライバーのインストール操作が完了していません。「MK デスクトップ・ユーティリティとプリンタードライバーをインストールする」の手順 13~ 手順 17 (→ P.130) を操作してください。
- 上記を対応しても、同じメッセージが繰り返し表示される場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。(→ P.125)



3 印刷に使用するプリンターを [プリンター選択] のドロップダウンリストから選ぶ

- ドロップダウンリストには、お使いの環境にインストールされているプリンタードライバーの一覧が表示されます。



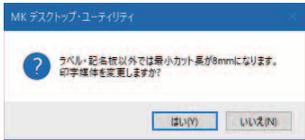
4 パソコンに保存されているデータを印刷する場合は、ファイルを開く (→ P.146)

5 印字媒体と媒体サイズを指定する

- 印字媒体と媒体サイズを変更すると、プレビューエリアの表示に設定が反映されます。



メモ

- ラベル / 記名板以外は最小カット長が 8 mm となります。データリストに 8 mm 以下のページがあり、印字媒体をラベル / 記名板以外に変更した場合は、カット長を 8 mm に変更するメッセージが表示されます。
- 
- [記名板印字エリア] を「拡張」に設定しているときは、印字媒体を変更できません。この場合は、[記名板印字エリア] を「標準」に変更してください。(→ P.153)
 - 印字領域を超えた場合は、プレビューエリアに「印字領域を超えています」のメッセージが表示されます。印字媒体を変更するか書式設定を変更してください。(→ P.153)
 - 媒体サイズのリスト上にないチューブをセットする場合は、「チューブサイズ選択 (推奨) (P.89)」を参考に設定を行ってください。

6 印刷したいページの [送信] にチェックマークを入れる

- 複数のページに一括でチェックマークを入れたり外したりする場合は、[編集]メニューの [送信ページ選択] から設定します。ページを選択する場合は、次のいずれかで行います。

設定選択	送信	ページ	1 行目
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1	200V
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2	ポンプ室
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	4	C 1
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5	C 2
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6	C 3

- 連続した複数のページを選択するとき：始点をクリックして選択し、次にキーボードの [Shift] を押しながら終点をクリックします。選択が終わったら、[Shift] を離します。
 - 連続していない複数のページを選択するとき：キーボードの [Ctrl] を押しながらページを選択します。選択が終わったら、[Ctrl] を離します。
 - ヘッダー行をクリックすると、全ページを選択できます。
- [送信ページ選択] は、データリスト上で右クリックして表示されるメニューから選ぶこともできます。

7 (印刷) をクリックする

- または、[ファイル] メニューの [印刷] を選びます。

🟢 重要

- メッセージが表示された場合は、使用するプリンターが選択されていません。[ファイル] メニューの [プリンター選択] にてプリンターを選択してください。
(→ P.162)



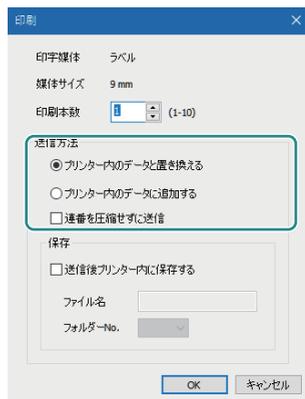
8 印刷の本数（または枚数）を指定する

- 印刷する本数（または枚数）を、1～10の範囲で指定します。



9 送信方法を指定する

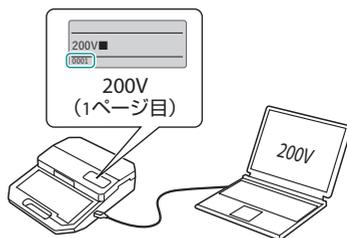
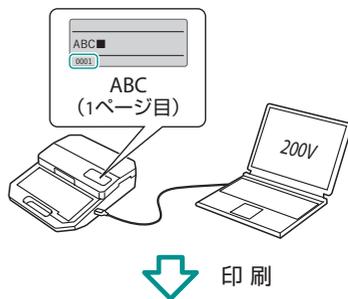
- 送信方法は [プリンター内のデータと置き換える] または [プリンター内のデータに追加する] のいずれかを選びます。直前に送信したデータは、印刷（または保存）が完了したあともプリンターの文字入力画面に保持されています。
- [連番を圧縮せずに送信] は、連番ページを作成した場合に設定します。



[プリンター内のデータと置き換える]

手順6で選択したページを印刷したい場合に選べます。

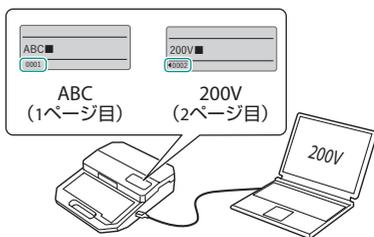
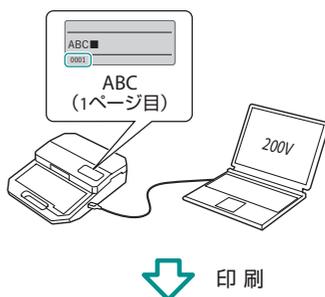
【例】



[プリンター内のデータに追加する]

プリンターの文字入力画面上のデータに、手順6で選択したデータを追加して印刷したい場合に選べます。追加分のデータは、プリンター内のデータの最終ページの後に追加されます。

【例】



[連番を圧縮せずに送信]

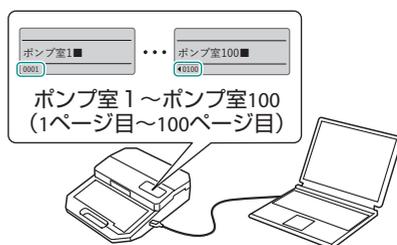
- チェックマーク「なし」
連番部分を連番の制御文字 (**N**) に変換して1ページのデータとしてプリンターに送信します。

【例】



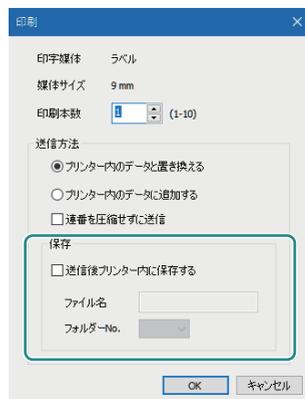
- チェックマーク「あり」
全ページをプリンターに送信します。

【例】



10 印刷と同時に、送信したデータにファイル名をつけてフォルダーに保存したい場合は、保存方法を指定する

- 「送信後にプリンター内に保存する」にチェックマークを入れて、[ファイル名]と[フォルダー No]を指定します。
- ファイル名は8文字まで入力できます。



11 [OK] をクリックする

- 送信方法に従いプリンターの文字入力画面にデータを作成したあと、印刷を開始します。また、印刷が完了したあとも文字入力画面のデータは保持されます。

メモ

- MK デスクトップ・ユーティリティのプレビューで使用するフォントはプリンターのフォントと異なるため、プレビューと印刷結果で字体が異なることがあります。
- 印刷が開始されない場合、パソコンの画面ではなくプリンターのディスプレイにメッセージが表示されていることがあります。
 - 同一フォルダー内に同じ名前のファイルを作成しようとする、右のメッセージがプリンターに表示されます。上書きするときは「はい」を、上書きしないときは「いいえ」をクリックしてください。いずれかを選択すると印刷が開始されます。印刷データを保存したい場合は、PC 接続状態を解除してからプリンターの文字入力画面上のデータを保存してください。(→ P.116)

XXXXXXXX
は既に存在します。
上書きしますか？
はい いいえ

- 送信データがプリンターの文字入力画面に保持できる容量を超えると右のようなメッセージがプリンターに表示されます。すべてのデータを送信したい場合は、以下の手順で操作してください。

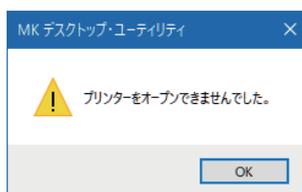
これ以上受信できません。
文字数を調整して再送信してください。

1. プリンターの文字入力画面のデータをファイルに保存します。(→ P.116)
2. 送信方法を「プリンター内のデータと置き換える」に変更して、再度送信してください。(→ P.165)

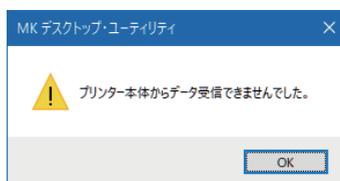
- 上記以外のメッセージが表示された場合は「**メッセージが表示された (P.248)**」を参照してください。

- 「プリンターをオープンできませんでした」のメッセージが表示された場合は以下のことを確認してください。

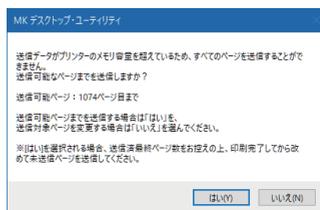
- プリンターの電源が入っており、パソコンとプリンターがUSBケーブルで接続されていること
 - プリンターが正しく選択されていること
- (→ P.162)



- 「プリンター本体からデータ受信できませんでした」のメッセージが表示された場合は、プリンターがPC接続状態に切り替わっていません。プリンターをPC接続状態に切り替えてください。(→ P.162)

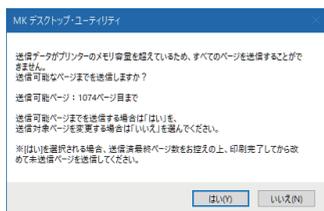


- 右のダイアログボックスが表示された場合は、送信しようとしているデータ容量が、プリンターの文字入力画面に保持できる容量を超えています。すべてのページを印刷したい場合は、複数回に分けて送信します。(→ P.170)



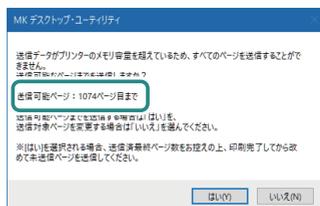
■ データを複数回に分けて印刷する

送信しようとするデータ容量がプリンターの文字入力画面に保持できる容量を超える場合、以下の画面が表示されます。すべてのページを印刷したい場合は、複数回に分けてデータを送信します。



1 ダイアログボックスに表示されている「送信可能ページ」をメモする。

- 右の画面の場合は、「1074 ページ」とメモします。

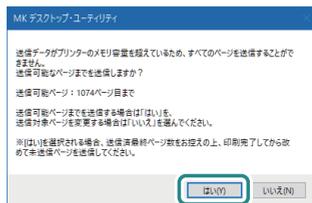


📌 重要

- 「送信可能ページ」は、この先の操作中に確認することができません。
- 送信するデータを選択し直したい場合は、[いいえ] をクリックすると印刷設定画面に戻ります。

2 [はい] をクリックする。

- 印刷が開始されます。
- プリンターのディスプレイが「送信中…」 → 「印刷中…」 → 「データ受信待ち…」と切り替わります。



3 プリンターのディスプレイに「データ受信待ち…」が表示されていることを確認する。

PC接続

データ受信待ち…

重要

- 「データ受信待ち…」以外のメッセージがディスプレイに表示されている間は、次の手順に進まないでください。

4 手順1でメモしたページまでの[送信]のチェックマークを外す。

- 右の画面の場合は、1074ページ目までの[送信]のチェックマークを外します。

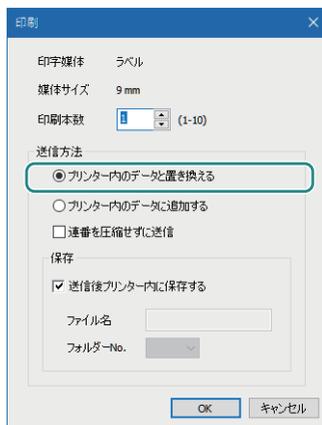
設定選択	送信	ページ	1行目
<input checked="" type="checkbox"/>	1070	ポンプ室1070	
<input checked="" type="checkbox"/>	1071	ポンプ室1071	
<input checked="" type="checkbox"/>	1072	ポンプ室1072	
<input checked="" type="checkbox"/>	1073	ポンプ室1073	
<input checked="" type="checkbox"/>	1074	ポンプ室1074	
<input checked="" type="checkbox"/>	1075	ポンプ室1075	
<input checked="" type="checkbox"/>	1076	ポンプ室1076	
<input checked="" type="checkbox"/>	1077	ポンプ室1077	
<input checked="" type="checkbox"/>	1078	ポンプ室1078	
<input checked="" type="checkbox"/>	1079	ポンプ室1079	
<input checked="" type="checkbox"/>	1080	ポンプ室1080	

メモ

- チェックマークは複数のページに一括で入れたたり外したりできます。(→P.164)

5 (印刷) をクリックする。

6 送信方法を [プリンター内のデータと置き換える] に設定する。



メモ

- 送信方法を [プリンター内のデータに追加する] に設定しないでください。プリンターがデータを受信できないため、印刷できません。

7 [OK] をクリックする。

- 印刷が開始されます。
- 手順1と同じダイアログボックスが表示された場合は、1～7の手順を繰り返します。

複合ページ印刷を行う

複数のページのデータを、1本（または1枚）に印刷します。

送信	ページ	1行目	2行目
✓	1	200V	
✓	2	ポンプ室	
✓	3	C1	
✓	4		

200V ポンプ室 C1

1 USBケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターをPC接続状態に切り替える（→P.137）

- プリンターのディスプレイに「データ受信待ち…」と表示されたことを確認します。

PC接続

データ受信待ち…

2 [ファイル]メニューの[プリンター選択]をクリックする

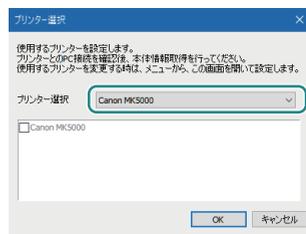
重要

- メッセージが表示された場合は、プリンタードライバーのインストール操作が完了していません。「MK デスクトップ・ユーティリティとプリンタードライバーをインストールする」の手順 13~手順 17（→P.130）を操作してください。
- 上記を対応しても、同じメッセージが繰り返し表示される場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。（→P.125）



3 印刷に使用するプリンターを[プリンター選択]のドロップダウンリストから選ぶ

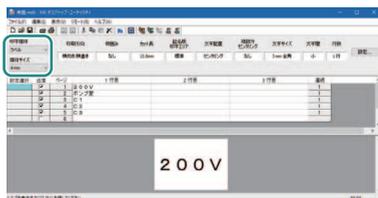
- ドロップダウンリストには、お使いの環境にインストールされているプリンタードライバーの一覧が表示されます。



4 パソコンに保存されているデータを印刷する場合は、ファイルを開く (→ P.146)

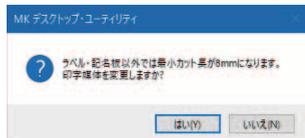
5 印字媒体と媒体サイズを指定する

- 印字媒体と媒体サイズを変更すると、プレビューエリアの表示に設定が反映されます。



メモ

- ラベル / 記名板以外は最小カット長が 8 mm となります。データリストに 8 mm 以下のページがあり、印字媒体をラベル / 記名板以外に変更した場合は、カット長を 8 mm に変更するメッセージが表示されます。
- [記名板印字エリア] を「拡張」に設定しているときは、印字媒体を変更できません。この場合は、[記名板印字エリア] を「標準」に変更してください。(→ P.153)



6 複合ページ印刷を行うページの [送信] にチェックマークを入れる

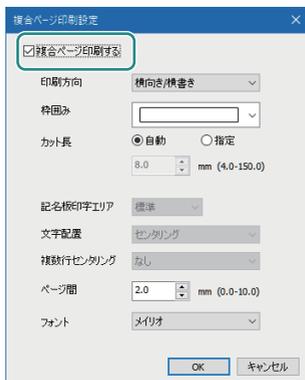
- 複数のページに一括でチェックマークを入れたり外したりする場合は、[編集]メニューの [送信ページ選択] から設定します。ページを選択する場合は、次のいずれかで行います。

設定選択	送信	ページ	1行目
	<input checked="" type="checkbox"/>	1	200V
	<input checked="" type="checkbox"/>	2	ポンプ室
	<input checked="" type="checkbox"/>	3	C1
	<input type="checkbox"/>	4	C2
	<input type="checkbox"/>	5	C3
	<input type="checkbox"/>	6	

- 連続した複数のページを選択するとき：始点をクリックして選択し、次にキーボードの [Shift] を押しながら終点をクリックします。選択が終わったら、[Shift] を離します。
 - 連続していない複数のページを選択するとき：キーボードの [Ctrl] を押しながらページを選択します。選択が終わったら、[Ctrl] を離します。
 - ヘッダー行をクリックすると、全ページを選択できます。
- [送信ページ選択] は、データリスト上で右クリックして表示されるメニューから選ぶこともできます。

7 [ファイル] メニューの [複合ページ印刷設定] を選ぶ

8 「複合ページを印刷する」にチェックマークを入れて、書式を設定する



[印刷方向]

- 印刷の向き（縦向き / 横向き）と文字の方向（縦書き / 横書き）は、「印刷方向」で指定します。初期値は「横向き / 横書き」に設定されています。
- 印刷イメージは、「印刷の向きと文字の方向を指定する (P.54)」を参照してください。

[枠囲み]

- 複合ページ全体を枠で囲むことができます。枠の形は 5 種類あり、初期値は「なし」に設定されています。

[カット長]

- 複合ページの長さを指定することができます。初期値は「自動」に設定されています。
- 「指定」の場合は、8 mm～150 mm（ラベル：4 mm～150 mm / 記名板：2 mm～150 mm）の範囲を 0.1 mm 単位で入力できます。

[記名板印字エリア]

- 記名板の余白を「0mm」に設定して印刷したいときは、記名板印字エリアを「拡張」に設定します。初期値は「標準」に設定されています。
- 「拡張」に設定すると、印字媒体は自動的に「記名板」に変更されます。また、記名板以外の印字媒体は選択できません。
- 印刷イメージは、「記名板の印字領域を広げて印刷する (P.66)」を参照してください。

〔文字配置〕

- カット長を「指定」に設定すると、複合ページの文字配置を変更できます。文字配置の初期値は「センタリング」に設定されています。
- 記名板印字エリアを「拡張」に設定しているとき、「左寄せ」および「右寄せ」の余白は設定できません。（「0 mm」となります）
- 印刷イメージは、「**カット長と文字配置を指定する（P.63）**」を参照してください。

〔複数行センタリング〕

- 複数行の文字列をページ内で中央揃えにします。初期値は「なし」に設定されています。
- 印刷イメージは、「**複数行の文字列を中央に揃える（P.70）**」を参照してください。

〔ページ間〕

- ページとページの間隔を 2.0～10.0mm の範囲で指定します。初期値は「2.0 mm」に設定されています。

〔フォント〕

- 複合ページ印刷で使用するフォントを指定します。初期値は「MS ゴシック」に設定されています。
- ご使用の環境にインストールされているフォントが選択できます。

メモ

- 印字媒体がラベルまたは記名板のとき、カット長が「8.0 mm未満」、記名板印字エリアが「標準」の場合は、「本体規定配置（センタリング）」となり設定は変更できません。
- 文字配置を「均等配置」に設定している場合は、文字間を設定しても均等配置の設定が優先されます。
- 印刷方向を「縦向き / 横書き」に設定した場合、次のように設定されます。
 - 文字間は「小」となり変更することはできません。
 - 文字配置を「均等配置」に設定してもセンタリングで印刷されます。
 - 複数行センタリングの設定に関わらず、複数行を中央揃えにして印刷します。
 - センターラインの設定に関わらず、センターラインは印刷されません。
- 次のようなときは、複数行センタリングを選択できません。
 - カット長が「自動」のとき
 - 文字配置が「センタリング」以外に設定されているとき
 - 行数が「1行」のとき
 - 印刷方向が「縦向き / 横書き」（複数行センタリング「あり」に設定される）

9 [OK] をクリックする

- [OK] をクリックすると、プレビューエリアの表示に設定が反映されます。



メモ

- 印字領域を超えた場合は、プレビューエリアに「印字領域を超えています」のメッセージが表示されます。印字媒体を変更するか書式設定を変更してください。(→ P.153)

10 (印刷) をクリックする

- または、[ファイル]メニューの[印刷]を選びます。

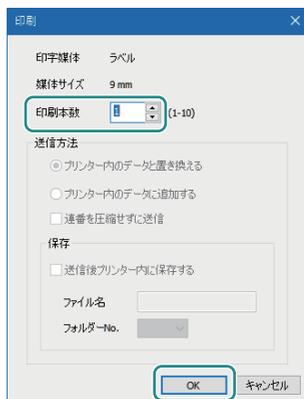
重要

- メッセージが表示された場合は、使用するプリンターが選択されていません。[ファイル]メニューの[プリンター選択]にてプリンターを選択してください。(→ P.173)



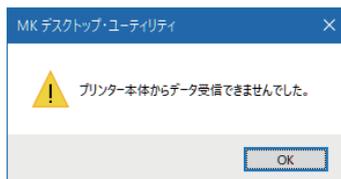
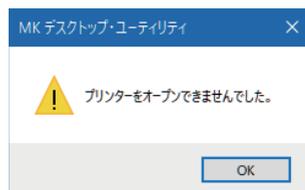
11 印刷の本数（または枚数）を指定して [OK] をクリックする

- 印刷する本数（または枚数）を、1～10の範囲で指定します。
- [OK] をクリックすると、複合ページの印刷が開始されます。



メモ

- 送信方法および保存は設定できません。
- 「プリンターをオープンできませんでした」のメッセージが表示された場合は以下のことを確認してください。
 - プリンターの電源が入っており、パソコンとプリンターがUSB ケーブルで接続されていること
 - プリンターが正しく選択されていること (→ P.162)
- 「プリンター本体からデータ受信できませんでした」のメッセージが表示された場合は、プリンターがPC接続状態に切り替わっていません。プリンターをPC接続状態に切り替えてください。(→ P.162)



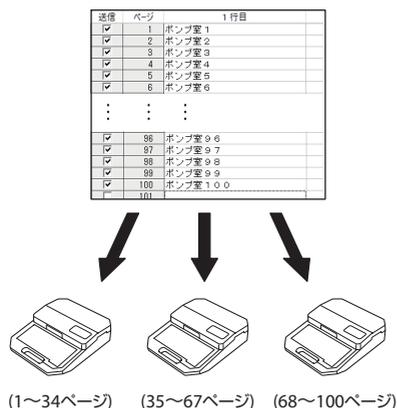
複数のプリンターを使って印刷する（分散印刷）

分散印刷では、USB 接続された複数台のプリンターがある場合、印刷データを均等に分割して印刷することで、1 台で印刷するより短時間で印刷を完了させることができます。

分散印刷は、次の条件を満たす場合に行えます。

- 複合ページ印刷設定が無効の場合（→ P.173）
- 2 台以上のプリンターがオンライン状態である場合
- 40 ページ以上のデータリストの場合

【例】100 ページのデータを、3 台のプリンターで分散印刷する



1 USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターを PC 接続状態に切り替える（→ P.137）

- プリンターのディスプレイに「データ受信待ち…」と表示されたことを確認します。

PC接続

データ受信待ち…

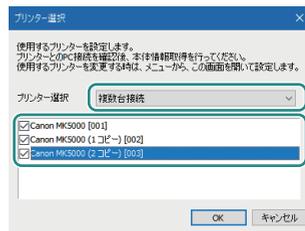
2 [ファイル]メニューの[プリンター選択]をクリックする

重要

- メッセージが表示された場合は、プリンタードライバーのインストール操作が完了していません。「MK デスクトップ・ユーティリティとプリンタードライバーをインストールする」の手順 13~手順 17 (→ P.130) を操作してください。
- 上記を対応しても、同じメッセージが繰り返し表示される場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。(→ P.125)



3 [プリンター選択]のドロップダウンリストから「複数台接続」を選び、印刷に使用するプリンターにチェックマークを入れる



4 パソコンに保存されているデータを印刷する場合は、ファイルを開く (→ P.146)

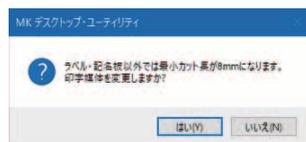
5 印字媒体と媒体サイズを指定する

- 印字媒体と媒体サイズを変更すると、プレビューエリアの表示に設定が反映されます。



メモ

- ラベル / 記名板以外は最小カット長が 8 mm となります。8 mm 以下のデータの印字媒体をラベル / 記名板以外に変更した場合は、カット長を 8 mm に変更するメッセージが表示されます。
- [記名板印字エリア] を「拡張」に設定しているときは、印字媒体を変更できません。この場合は、[記名板印字エリア] を「標準」に変更してください。(→ P.153)
- 印字領域を超えた場合は、プレビューエリアに「印字領域を超えています」のメッセージが表示されます。書式設定を変更してください。(→ P.153)



6 印刷したいページの [送信] にチェックマークを入れる

- 複数のページに一括でチェックマークを入れたり外したりする場合は、[編集]メニューの [送信ページ選択] から設定します。ページを選択する場合は、次のいずれかで行います。

設定選択	送信	ページ	1 行目
	<input checked="" type="checkbox"/>	93	ボンブ室 9 3
	<input checked="" type="checkbox"/>	94	ボンブ室 9 4
	<input checked="" type="checkbox"/>	95	ボンブ室 9 5
	<input checked="" type="checkbox"/>	96	ボンブ室 9 6
	<input checked="" type="checkbox"/>	97	ボンブ室 9 7
	<input checked="" type="checkbox"/>	98	ボンブ室 9 8
	<input checked="" type="checkbox"/>	99	ボンブ室 9 9
	<input type="checkbox"/>	100	ボンブ室 1 0 0
	<input type="checkbox"/>	101	

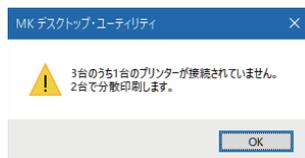
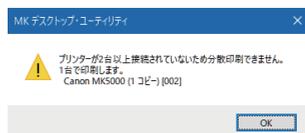
- 連続した複数のページを選択するとき：始点をクリックして選択し、次にキーボードの [Shift] を押しながら終点をクリックします。選択が終わったら、[Shift] を離します。
 - 連続していない複数のページを選択するとき：キーボードの [Ctrl] を押しながらページを選択します。選択が終わったら、[Ctrl] を離します。
 - ヘッダー行をクリックすると、全ページを選択できます。
- [送信ページ選択] は、データリスト上で右クリックして表示されるメニューから選ぶこともできます。

7 (印刷) をクリックする

- または、[ファイル]メニューの[印刷]を選びます。

メモ

- 印刷ページが 40 ページ未満の場合は分散印刷できません。プリンターを 1 台で印刷します。
この画面が表示されたときは、プリンターを選択して [OK] をクリックしてください。
- オフライン状態のプリンターがあった場合は、印刷に使用するプリンターに関するメッセージが表示されます。
 - オンライン状態のプリンターが 1 台の場合
1 台で印刷します。
 - 印刷に使用するプリンター 3 台の内、オンライン状態のプリンターが 2 台の場合
2 台で分散印刷します。



8 印刷データのページ分割方法を指定する

[自動分散]

- 印刷データを均等にページ分割して印刷します。



[個別に指定する]

- 手で印刷データのページ範囲を指定して印刷します。
- 印刷に使うプリンターをドロップダウンリストから選び、各プリンターのページ範囲を指定します。
- ページ範囲は、スライダを動かして指定することもできます。プリンターが2台の場合はスライダが1つ、プリンターが3台の場合はスライダが2つ表示されます。
- ページ範囲の指定をリセットしたいときは、いったん[自動分散]をクリックしてください。



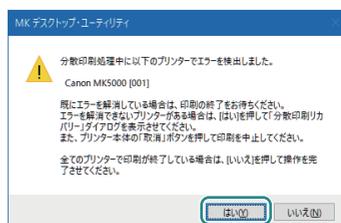
9 印刷の本数（または枚数）を指定して [OK] をクリックする

- 印刷する本数（または枚数）を、1～10の範囲で指定します。
- [OK] をクリックすると、分散印刷が開始されます。



メモ

- 分散印刷にてエラーが発生した場合はメッセージが表示されます。プリンターの状態を確認してエラーを対処してください。
また、エラーにより印刷できなかったページがあった場合は [はい] をクリックしてください。エラーが発生したプリンターのページリスト（[分散印刷リカバリー] ダイアログボックス）が表示されます。再印刷したいページを選択して [OK] をクリックすると、オンライン状態のプリンターで再印刷することができます。



プリンター内で保持しているデータを印刷する

プリンターに送信されたデータは、文字入力画面にて保持されます。最後に印刷したデータを再印刷する場合など、文字入力画面上のデータを印刷する手順を説明します。

1 USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターを PC 接続状態に切り替える (→ P.137)

- プリンターのディスプレイに「データ受信待ち…」と表示されたことを確認します。

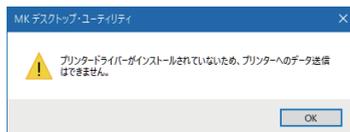
PC接続

データ受信待ち…

2 [ファイル]メニューの[プリンター選択]をクリックする

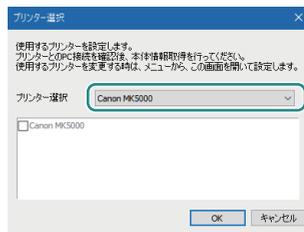
重要

- メッセージが表示された場合は、プリンタードライバーのインストール操作が完了していません。「MK デスクトップ・ユーティリティとプリンタードライバーをインストールする」の手順 13~ 手順 17 (→ P.130) を操作してください。
- 上記を対応しても、同じメッセージが繰り返し表示される場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。(→ P.125)



3 印刷に使用するプリンターを [プリンター選択] のドロップダウンリストから選ぶ

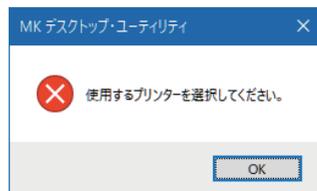
- ドロップダウンリストには、お使いの環境にインストールされているプリンタードライバーの一覧が表示されます。



4 [リモート]メニューの[プリンター内のデータを印刷]をクリックする

重要

- メッセージが表示された場合は、使用するプリンターが選択されていません。[ファイル]メニューの[プリンター選択]にてプリンターを選択してください。(→ P.187)



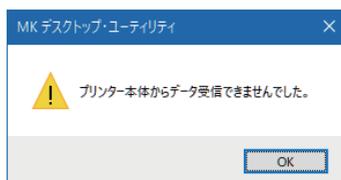
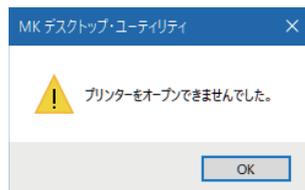
5 印字媒体、媒体サイズおよび印刷の本数（または枚数）を指定したあと、[OK]をクリックする

- 文字入力画面上のデータが印刷されます。



メモ

- 文字入力画面上のデータを確認したいときは、PC 接続状態を解除します。プリンターのディスプレイに「受信中…」が表示されていないことを確認してから、[取消]キーを押してください。
- ラベル/記名板以外は最小カット長が8 mmとなります。8 mm以下のページがあり、印字媒体をラベル/記名板以外に変更した場合は、カット長を8 mmに変更して印刷されます。
- 「プリンターをオープンできませんでした」のメッセージが表示された場合は以下のことを確認してください。
 - プリンターの電源が入っており、パソコンとプリンターがUSBケーブルで接続されていること
 - プリンターが正しく選択されていること (→ P.187)
- 「プリンター本体からデータ受信できませんでした」のメッセージが表示された場合は、プリンターがPC接続状態に切り替わっていません。プリンターをPC接続状態に切り替えてください。(→ P.187)



プリンターに保存

プリンター内のフォルダーにデータを保存する

MK デスクトップ・ユーティリティで作成したデータを、プリンター内のフォルダーに保存することができます。

📖 メモ

- 印刷と同時に印刷データをプリンター内のフォルダーに保存する手順については、「**印刷する (P.162)**」を参照してください。
- パソコンに印刷データを保存する手順については、「**ファイルを保存する (P.151)**」を参照してください。

1 USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターを PC 接続状態に切り替える (→ P.137)

- プリンターのディスプレイに「データ受信待ち…」と表示されたことを確認します。

PC接続

データ受信待ち…

2 [ファイル]メニューの[プリンター選択]をクリックする

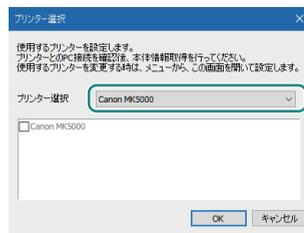
👍 重要

- メッセージが表示された場合は、プリンタードライバーのインストール操作が完了していません。「MK デスクトップ・ユーティリティとプリンタードライバーをインストールする」の手順 13~ 手順 17 (→ P.130) を操作してください。
- 上記を対応しても、同じメッセージが繰り返し表示される場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。(→ P.125)



3 データを保存するプリンターを [プリンター選択] のドロップダウンリストから選ぶ

- ドロップダウンリストには、お使いの環境にインストールされているプリンタードライバーの一覧が表示されます。



4 プリンターに送信するファイルを開く (→ P.146)

5 保存したいページの [送信] にチェックマークを入れる

- 複数のページに一括でチェックマークを入れたり外したりする場合は、[編集]メニューの [送信ページ選択] から設定します。ページを選択する場合は、次のいずれかで行います。

設定選択	送信	ページ	1 行目
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	1	2 0 0 V
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	2	ポンプ室
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	3	C 1
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	4	C 2
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	5	C 3
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	6	

- 連続した複数のページを選択するとき：始点をクリックして選択し、次にキーボードの [Shift] キーを押しながら終点をクリックします。選択が終わったら、[Shift] キーを離します。
- 連続していない複数のページを選択するとき：キーボードの [Ctrl] キーを押しながらページを選択します。選択が終わったら、[Ctrl] キーを離します。
- ヘッダー行をクリックすると、全ページを選択できます。
- [送信ページ選択] は、データリスト上で右クリックして表示されるメニューから選ぶこともできます。

6 (データ送信と保存) をクリックする

- または、[ファイル] メニューの [データ送信と保存] を選びます。

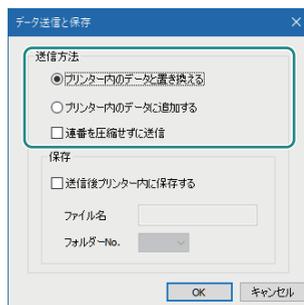
重要

- メッセージが表示された場合は、使用するプリンターが選択されていません。[ファイル] メニューの [プリンター選択] にてプリンターを選択してください。
(→ P.189)



7 送信方法を指定する

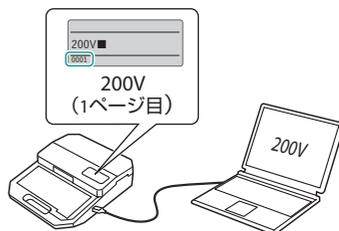
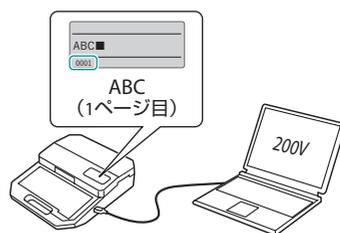
- 送信方法は [プリンター内のデータと置き換える] または [プリンター内のデータに追加する] のいずれかを選びます。直前に送信したデータは、印刷 (または保存) が完了したあともプリンターの文字入力画面に保持されています。
- [連番を圧縮せずに送信] は、連番ページを作成した場合に設定します。



[プリンター内のデータと置き換える]

手順5で選択したページを保存したい場合に選びます。

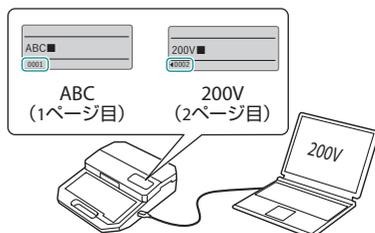
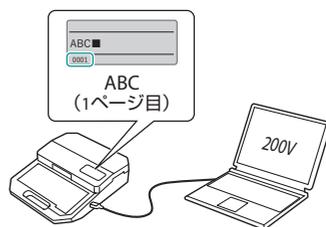
【例】



[プリンター内のデータに追加する]

プリンターの文字入力画面上のデータに、手順5で選択したデータを追加して保存したい場合に選びます。追加分のデータは、プリンター内のデータの最終ページの後に追加されます。

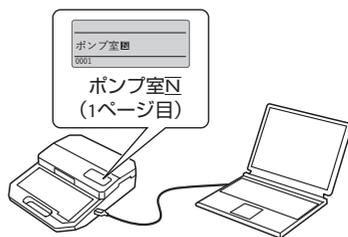
【例】



[連番を圧縮せずに送信]

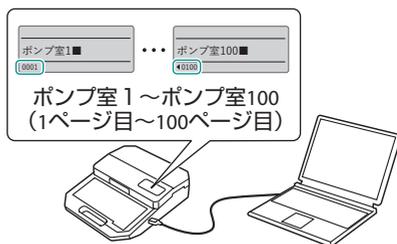
- チェックマーク「なし」
連番部分を連番の制御文字 (N) に変換して1ページのデータとしてプリンターに送信します。

【例】



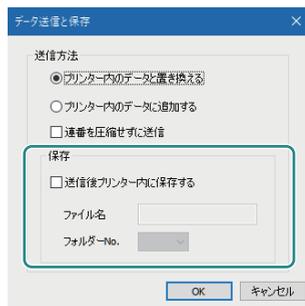
- チェックマーク「あり」
全ページをプリンターに送信します。

【例】



8 保存方法を指定する

- 「送信後にプリンター内に保存する」にチェックマークを入れて、[ファイル名]と[フォルダー No]を指定します。
- ファイル名は8文字まで入力できます。

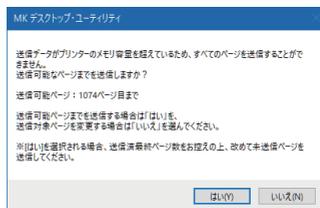
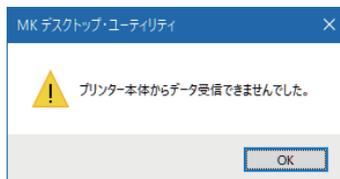
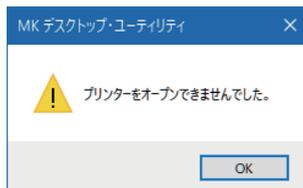


9 [OK] をクリックする

- 送信方法に従いプリンターの文字入力画面にデータを作成したあと、プリンター内の指定したフォルダーにデータが保存されます。また、保存が完了したあとも文字入力画面のデータは保持されます。

メモ

- 「プリンターをオープンできませんでした」のメッセージが表示された場合は以下のことを確認してください。
 - プリンターの電源が入っており、パソコンとプリンターが USB ケーブルで接続されていること
 - プリンターが正しく選択されていること
(→ P.189)
- 「プリンター本体からデータ受信できませんでした」のメッセージが表示された場合は、プリンターが PC 接続状態に切り替わっていません。プリンターを PC 接続状態に切り替えてください。(→ P.189)
- 右のダイアログボックスが表示された場合は、送信したデータがプリンター本体のメモリー容量を超えています。すべてのページを送信したい場合は、複数回に分けて送信します。(→ P.196)



10 プリンターのディスプレイに「データ受信待ち…」が表示されていることを確認する

PC接続

データ受信待ち…

メモ

- パソコンの画面ではなくプリンターのディスプレイにメッセージが表示されていることがあります。

- 同一フォルダー内に同じ名前のファイルを作成しようとする、次のようなメッセージがプリンターに表示されます。上書きするときは「はい」をクリックしてください。上書きしないときは「いいえ」をクリックし、PC 接続状態を解除してからプリンターの文字入力画面上のデータを保存してください。(→ P.116)

XXXXXXXX
は既に存在します。
上書きしますか？
はい いいえ

- 送信しようとするデータ容量がプリンターの文字入力画面に保持できる容量を超える場合、右のようなメッセージがプリンターに表示されます。すべてのデータを送信したい場合は、以下の手順で操作してください。

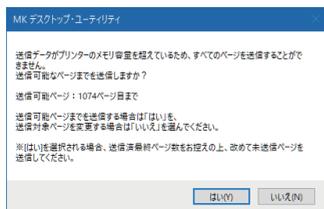
これ以上受信できません。
文字数を調整して再送信してください。

1. プリンターの文字入力画面上のデータをファイルに保存します。(→ P.116)
2. 送信方法を「プリンター内のデータと置き換える」に変更して、再度送信してください。(→ P.191)

- 上記以外のメッセージが表示された場合は「**メッセージが表示された (P.248)**」を参照してください。

■ データを複数回に分けて保存する

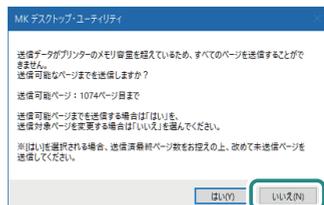
送信しようとするデータ容量がプリンターの文字入力画面に保持できる容量を超える場合、以下の画面が表示されます。すべてのページを保存したい場合は、複数回に分けてデータを送信します。



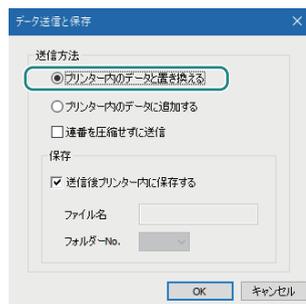
🟢 重要

- プリンターの文字入力画面上のデータは、最後に送信したデータに置き換わります。すべてのページをプリンターに保存するには、データを送信するたびに文字入力画面のデータをプリンター内のフォルダーに保存する必要があります。

1 「はいえ」をクリックしてダイアログボックスを閉じる



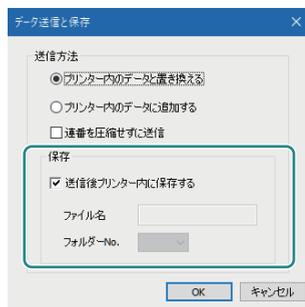
2 送信方法を [プリンター内のデータと置き換える] に設定する



📖 メモ

- 送信方法を [プリンター内のデータに追加する] に設定しないでください。プリンターがデータを受信できません。

3 「送信後プリンター内に保存する」にチェックマークを入れ、ファイル名、フォルダー No. を指定する

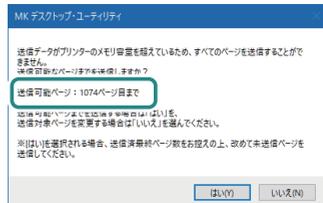


4 「OK」をクリックする

- 手順1と同様のダイアログボックスが表示されます。

5 「送信可能ページ」をメモする

- 右の画面の場合は、「1074 ページ」とメモします。

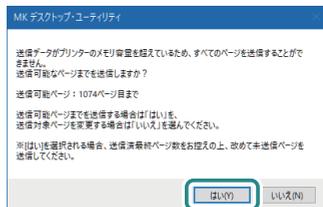


メモ

- 「送信可能ページ」は、この先の操作中に確認することができません。

6 [はい] をクリックする

- 送信が開始され、プリンターのディスプレイが「送信中…」→「データ受信待ち」と切り替わります。



7 プリンターのディスプレイに「データ受信待ち…」が表示されていることを確認する

PC接続

データ受信待ち…

重要

- 「データ受信待ち…」以外のメッセージがディスプレイに表示されている間は、次の手順に進まないでください。

8 手順5でメモしたページまでの[送信]のチェックマークを外す

- 右の画面の場合は、1074 ページ目までの [送信] のチェックマークを外します。

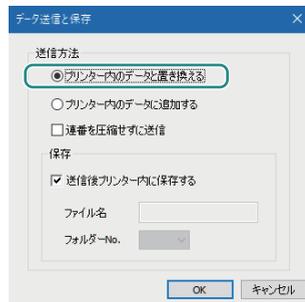
設定選択	送信	ページ	1 行目
<input checked="" type="checkbox"/>	1070	ポンプ室	1 0 7 0
<input checked="" type="checkbox"/>	1071	ポンプ室	1 0 7 1
<input checked="" type="checkbox"/>	1072	ポンプ室	1 0 7 2
<input checked="" type="checkbox"/>	1073	ポンプ室	1 0 7 3
<input checked="" type="checkbox"/>	1074	ポンプ室	1 0 7 4
<input checked="" type="checkbox"/>	1075	ポンプ室	1 0 7 5
<input checked="" type="checkbox"/>	1076	ポンプ室	1 0 7 6
<input checked="" type="checkbox"/>	1077	ポンプ室	1 0 7 7
<input checked="" type="checkbox"/>	1078	ポンプ室	1 0 7 8
<input checked="" type="checkbox"/>	1079	ポンプ室	1 0 7 9
<input checked="" type="checkbox"/>	1080	ポンプ室	1 0 8 0

メモ

- チェックマークは複数のページに一括で入れたたり外したりできます。(→ P.190)

9 (データ送信と保存) をクリックする

10 送信方法を [プリンター内のデータと置き換える] に設定する。

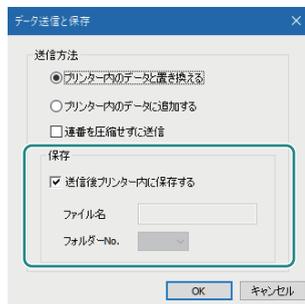


メモ

- 送信方法を [プリンター内のデータに追加する] に設定しないでください。プリンターがデータを受信できません。

11 [送信後プリンター内に保存する] にチェックマークを入れ、ファイル名、フォルダー No. を指定する

- 手順 3 と異なるファイル名を入力してください。同じファイル名を入力した場合、手順 6 で送信されたデータに上書きされます。



12 [OK] をクリックする

同じダイアログボックスが表示される場合は、5~12 の手順を繰り返します。

プリンター内で保持しているデータを保存する

プリンターに送信されたデータは、文字入力画面にて保持されます。最後に印刷したデータを保存したい場合など、文字入力画面上のデータを保存する手順を説明します。

メモ

- 印刷と同時に印刷データをプリンター内のフォルダーに保存する手順については、「印刷する (P.162)」を参照してください。

1 USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターを PC 接続状態に切り替える (→ P.137)

- プリンターのディスプレイに「データ受信待ち…」と表示されたことを確認します。

PC接続

データ受信待ち…

2 [ファイル]メニューの[プリンター選択]をクリックする

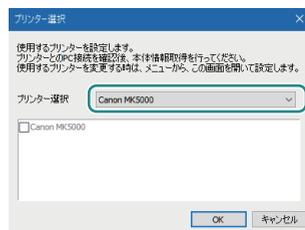
重要

- メッセージが表示された場合は、プリンタードライバーのインストール操作が完了していません。「MK デスクトップ・ユーティリティとプリンタードライバーをインストールする」の手順 13~ 手順 17 (→ P.130) を操作してください。
- 上記を対応しても、同じメッセージが繰り返し表示される場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。(→ P.125)



3 データを保存するプリンターを [プリンター選択] のドロップダウンリストから選ぶ

- ドロップダウンリストには、お使いの環境にインストールされているプリンタードライバーの一覧が表示されます。



4 [リモート]メニューの[ファイル保存]をクリックする

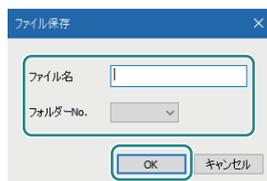
重要

- メッセージが表示された場合は、使用するプリンターが選択されていません。[ファイル]メニューの[プリンター選択]にてプリンターを選択してください。
(→ P.200)



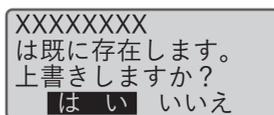
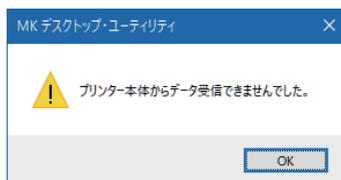
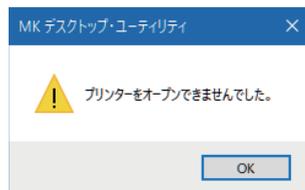
5 [ファイル名]と[フォルダー No]を指定したあと、[OK]をクリックする

- 文字入力画面上のデータが、プリンター内の指定したフォルダーに保存されます。



メモ

- 「プリンターをオープンできませんでした」のメッセージが表示された場合は以下のことを確認してください。
 - プリンターの電源が入っており、パソコンとプリンターがUSBケーブルで接続されていること
 - プリンターが正しく選択されていること
(→ P.200)
- 「プリンター本体からデータ受信できませんでした」のメッセージが表示された場合は、プリンターがPC接続状態に切り替わっていません。プリンターをPC接続状態に切り替えてください。(→ P.200)
- すでに保存されているファイル名と同じ名前で作成しようとする、次のようなメッセージがプリンターのディスプレイに表示されます。上書きするときは[はい]をクリックしてください。



バックアップデータの保存

バックアップデータをパソコンに保存する

プリンターに保存してあるデータのバックアップデータをパソコンへ保存します。

1 USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターを PC 接続状態に切り替える (→ P.137)

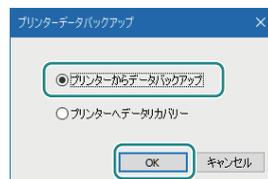
- プリンターのディスプレイに「データ受信待ち…」と表示されたことを確認します。

PC接続

データ受信待ち…

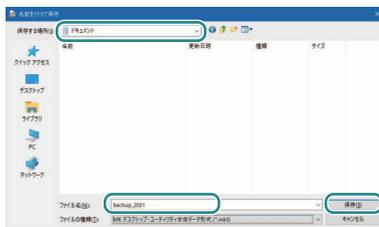
2 [ファイル]メニューの[プリンターデータバックアップ]を選ぶ

3 「プリンターからデータバックアップ」を選んで、[OK]をクリックする



4 「保存場所」と「ファイル名」を指定し、[保存]をクリックする

- [保存]をクリックすると、データの取り込みが始まります。
- バックアップファイルは、「MK デスクトップ・ユーティリティ本体データ形式 (*.mk5)」で保存されます。
- 保存場所の初期設定は、次のようになっています。
C:¥Users¥ [ユーザー名] ¥Documents



重要

- 「データバックアップが完了しました。」のメッセージが表示されるまでは、以下のことを守ってください。データが破損してしまうことがあります。
 - プリンターとパソコンの電源を切らない
 - USB ケーブルを抜かない
 - キーボードを操作しない

5 完了のメッセージが表示されたら、[OK]をクリックする



バックアップデータをプリンターへ書き込む

パソコンに保存したバックアップデータをプリンターへ書き込みます。バックアップデータの書き込みは、プリンターに保存されている全ファイルをバックアップデータで上書き保存します。

1 USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、プリンターを PC 接続状態に切り替える (→ P.137)

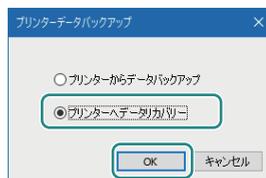
- プリンターのディスプレイに「データ受信待ち…」と表示されたことを確認します。

PC接続

データ受信待ち…

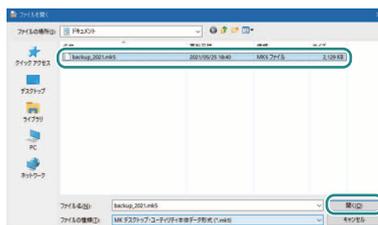
2 [ファイル] メニューの [プリンターデータバックアップ] を選ぶ

3 [プリンターへデータリカバリー] を選んで、[OK] をクリックする

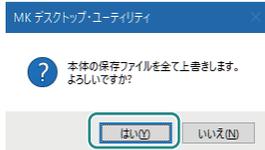


4 MK デスクトップ・ユーティリティ形式 (*.mk5) のファイルを選び、[開く] をクリックする

- 従来アプリケーションで作成したバックアップデータを書き込む場合は、[ファイルの種類] で「従来の本体データ形式 (*.mk4;*.mk3;*.mdk)」を選んでください。



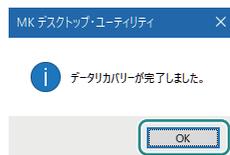
5 上書き確認のメッセージが表示されたら、[はい]をクリックする



重要

- 「データリカバリーが完了しました。」のメッセージが表示されるまでは、以下のことを守ってください。データが破損してしまうことがあります。
 - プリンターとパソコンの電源を切らない
 - USB ケーブルを抜かない
 - キーボードを操作しない

6 完了のメッセージが表示されたら、[OK]をクリックする



ステータスマニターの表示

ステータスマニターは、印刷が開始されたときに自動的に起動してプリンターの状態やインクリボンの残量を表示します。

ステータスマニターの表示を設定する

ステータスマニターの表示 / 非表示を設定します。初期値は「表示する」に設定されています。

1 パソコンのタスクバーの [検索] アイコンをクリックして、検索ボックスに「プリンターとスキャナー」と入力する

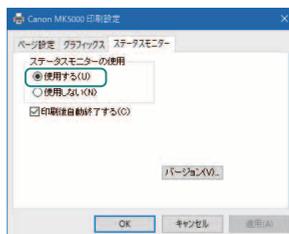
2 MK5000 プリンターをクリックし、[管理] → [印刷設定] を選ぶ

- Windows 11 の場合：
[印刷設定] をクリックします。

3 [ステータスマニター] タブをクリックする

4 [使用する] または [使用しない] を選び、[OK] をクリックする

- 起動したステータスマニターを表示させたまにする場合は、[印刷後自動終了する] のチェックマークを外します。



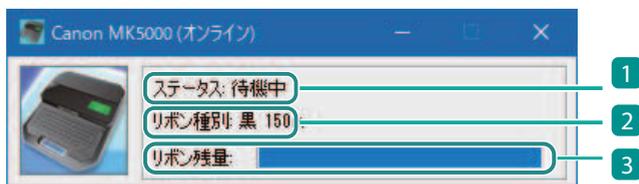
✔ 重要

- MK デスクトップ・ユーティリティから印刷する場合、[ページ設定] シートおよび [グラフィックス] シートの印刷設定を変えないでください。設定を変更しても、MK デスクトップ・ユーティリティからの印刷には反映されません。

📖 メモ

- [バージョン] をクリックすると、プリンタードライバのバージョンや著作権などの情報を確認できます。

プリンターの状態を見る

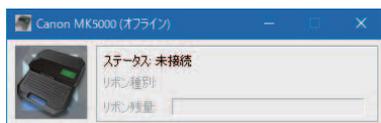


1 ステータス	現在のプリンターの状態を知らせるメッセージが表示されます。
2 リボン種別	リボンカセットの種別が表示されます。「白 85m」、「黒 150m」、「黒 40m 記名板兼用」の 3 種類があります。
3 リボン残量	インクリボン残量の目安が表示されます。(実際の残量とは多少の誤差があります。) 残量を正しく読み取れなかったときは、残量が表示されません。

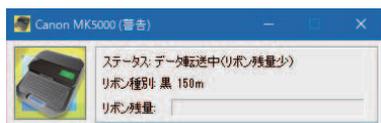
プリンターの状態を 4 つのイメージで表示します。



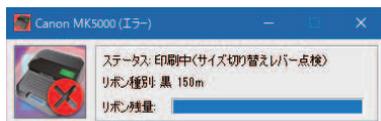
通常の状態であることを示します。
オンラインの状態であり、印刷を行うことができます。



オフライン状態であることを示します。



警告が発生していることを示します。
[ステータス] に警告メッセージが表示されますが、印刷を続けることができます。必要に応じて処置を行ってください。



エラーが発生していることを示します。
[ステータス] にエラーメッセージが表示され、印刷を行うことができません。

メッセージ一覧

プリンターと接続した状態でトラブルが発生すると、ステータスモニターにエラーメッセージや警告メッセージが表示されます。メッセージを確認し、それぞれの対処方法に従って操作してください。

メッセージ	対処方法
リボン残量少	リボンが少なくなっています。 新しいリボンカセットをご用意ください。
電池残量少	「電池残量が減っています。操作を継続しますか？ (P.252)」を参照してください。
印字媒体なし	「印字媒体がセットされていません。(P.250)」を参照してください。
印字媒体終了	「印字媒体終了 (P.250)」を参照してください。
リボン終了	「リボン終了 (P.250)」を参照してください。
印字媒体先端検知エラー	「印字媒体の先端が検出できません。ヘッド～カッター間の印字媒体を取り除いてください。(P.250)」を参照してください。
リボンカセットなし	「リボンカセットがセットされていません。(P.250)」を参照してください。
搬送エラー	「搬送エラー (P.251)」を参照してください。
カバーオープン	カバーを開けた状態では印刷できません。カバーを閉じて任意のキーを押してください。
サイズ切り替えレバー点検	「サイズ切り替えレバーの位置が合っていない。印刷を続けますか？ (P.251)」を参照してください。
カッター初期化エラー	任意のキーを押してください。それでも、同じメッセージが表示される場合は修理対応窓口にご連絡ください。
ヘッド初期化エラー	
ヘッド印刷位置エラー	
ウォーマー昇温遅延エラー	プリンター本体の電源を切り、再度ウォーマーをセットしてください。(→P.32)
ウォーマー異常温度エラー	それでも、同じメッセージが表示される場合は修理対応窓口にご連絡ください。

Chapter 5

お手入れ / 本体の設定

プリンターの清掃	210
本体の外側を清掃する	210
本体内部を清掃する	211
搬送ローラーを清掃する	212
印字ヘッドを清掃する	214
クリーナーを清掃 / 交換する	215
カッターの交換	216
本体設定の変更	220
自動電源オフの設定を変更する (アダプター / 電池)	220
ディスプレイの設定を変更する	222
表示言語を変更する	225
操作音を消す	226
印字媒体節約搬送モードの設定を変更する	227
巻き戻り動作の設定を変更する	228
印刷の最終ページのカット位置をそろえる	230
接続キーの機能割り当てを変更する	231
本製品を初期化する	232
Bluetooth 接続	233
スマートフォンやタブレット端末とプリンターを接続する	233

プリンターの清掃

本体の外側を清掃する

本体の表面を定期的に拭き、きれいな状態を保ってください。

警告

- 清掃する前に、必ず電源を切り、電源プラグを抜いてください。また、電池も本体から取り外してください。火災や感電の原因となります。
- 清掃にはアルコール、シンナーなどの引火性溶剤を使用しないでください。火災や感電の原因となります。

1 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

- 電池を使用している場合は、電池を取り外してください。

2 プリンターの表面を拭く

- 水を含ませて固く絞った布で拭きます。糸くずの出ない布を使用してください。
- 水分が完全に乾いてから次の手順に進んでください。

3 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れる

本体内部を清掃する

本体内部が汚れていると、印字媒体が汚れたり、ほこりなどが入ったりして印刷不良の原因になることがあります。定期的に拭き、きれいな状態を保ってください。

警告

- ・ 清掃する前に、必ず電源を切り、電源プラグを抜いてください。また、電池も本体から取り外してください。火災や感電の原因となります。
- ・ 清掃にはアルコール、シンナーなどの引火性溶剤を使用しないでください。火災や感電の原因となります。

注意

- ・ カッター部周辺や排出口を清掃するときは、カッターを取り外してから行ってください。

1 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

- 電池を使用している場合は、電池を取り外してください。

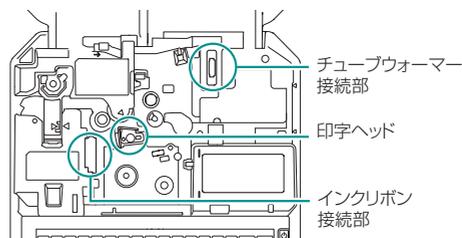
2 カバーを開き、リボンカセット、アタッチメント（またはラベルテープカセット）およびカッターを取り外す

3 プリンターの内部を拭く

- 水を含ませて固く絞った布で拭きます。糸くずの出ない布を使用してください。
- 水分が完全に乾いてから次の手順に進んでください。

重要

- ・ 本体内部のインクリボン接続部、印字ヘッド、チューブウォーマー接続部には、手を触れないでください。故障の原因になることがあります。



4 清掃が終わったら、カッターを元の位置に戻してカバーを閉める

搬送ローラーを清掃する

きれいに印刷されなかったり、印字媒体がうまく送れなかったりするときは、搬送ローラーが汚れている可能性があります。月に1回程度の清掃をおすすめします。

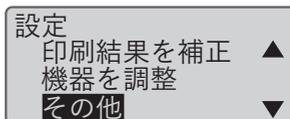
警告

- 清掃には、アルコール、シンナーなどの引火性溶剤を使用しないでください。火災や感電の原因となります。

1 カバーを開き、リボンカセットおよびアタッチメント（またはラベルテープカセット）を取り外す

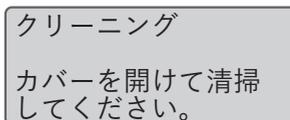
2 カバーを閉じて、[設定] キーを押す

3 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す



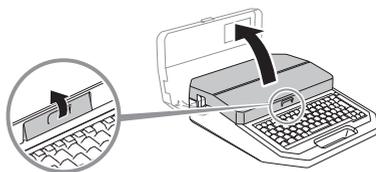
4 [▲] または [▼] で「クリーニング」を選び、[Enter] キーを押す

- キーを押すと、画面に指示が表示されます。



5 カバーを開ける

- カバーを開けると、画面に指示が表示されます。

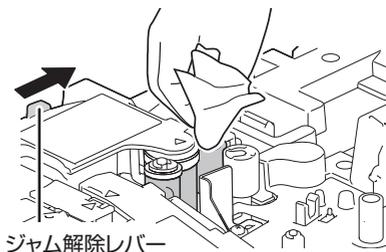


クリーニング

清掃後、カバーを閉じてください。

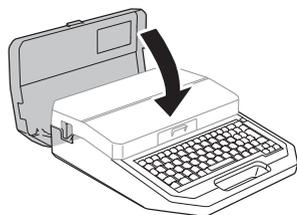
6 搬送ローラー 1、搬送ローラー 2 および搬送ローラー 3 の汚れをふき取る

- 水を含ませて固く絞った布で拭きます。糸くずの出ない布を使用してください。
- 搬送ローラー 3 は、ジャム解除レバーを矢印方向に押しながら清掃します。



7 カバーを閉める

- 搬送ローラーが回転します。



8 手順 5～7 を繰り返す

- カバーを 8 回開閉すると、ローラーが 1 回転します。

9 清掃が終わったら、[Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

印字ヘッドを清掃する

きれいに印刷されなかったり、白いすじが入ったりするときは、印字ヘッドが汚れている可能性があります。月に1回程度の清掃をおすすめします。

警告

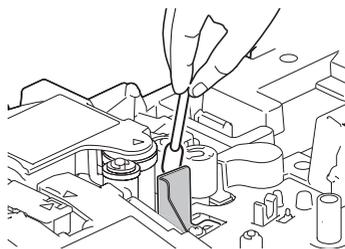
- ・ 清掃する前に、必ず電源を切り、電源プラグを抜いてください。また、電池も本体から取り外してください。火災や感電の原因となります。
- ・ 清掃にはアルコール、シンナーなどの引火性溶剤を使用しないでください。火災や感電の原因となります。

1 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

- 電池を使用している場合は、電池を取り外してください。

2 カバーを開き、リボンカセットおよびアタッチメント（またはラベルテープカセット）を取り外す

3 水で湿らせ固く絞った綿棒で印字ヘッドの汚れをふき取る



重要

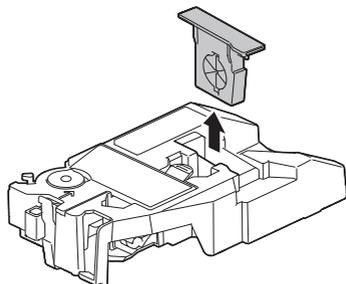
- ・ 印字ヘッドには直接手を触れないでください。故障の原因になることがあります。

4 清掃が終わったら、カバーを閉める

クリーナーを清掃 / 交換する

チューブアタッチメント、チューブウォーマー（オプション）および記名板・フラットチューブアタッチメント（オプション）には印字媒体の表面に付着した汚れを除去するクリーナー（または記名板用クリーナー）が取り付けられています。

図のようにしてクリーナー（または記名板用クリーナー）を取り外し、スポンジに付着した汚れを取り除いてください。スポンジが破損した場合は、クリーナーごと交換してください。



重要

- 使用済みのクリーナーは以下に従って処分してください。
 - 企業でお使いの場合：
 - 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」に従って処分してください。
 - 一般家庭でお使いの場合：
 - 地域の条例に従って処分してください。
- クリーナーには、クリーナー（青色）と記名板用クリーナー（灰色）の2種類があります。詳しくは「**消耗品（P.262）**」を参照してください。

カッターの交換

カッターの深さと強さを調整しても、チューブやラベルテープがうまく切断されないときはカッターを交換してください。また、カッターを交換するときは、同時にカッター受け台も交換してください。

⚠ 注意

- ・ カッターは直接触ることができないような構造になっていますが、取り扱いを誤ると刃が飛び出して、けがをする恐れがあります。本書に記載されていない操作は絶対に行わないでください。
- ・ 交換した部品は放置しないでください。幼児の手などに触れるとけがをするおそれがあります。
- ・ カッターを交換するときは、必ず電源を切ってください。

✓ 重要

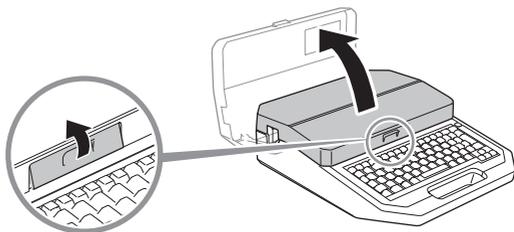
- ・ 使用済みのカッターとカッター受け台は以下に従って処分してください。
企業でお使いの場合：
廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」に従って処分してください。
一般家庭でお使いの場合：
地域の条例に従って処分してください。

📖 メモ

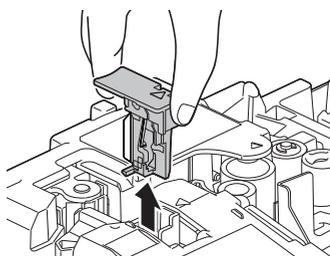
- ・ カッター動作回数は、使用している印字媒体に関わらずカウントされます。また、カッターを外して印刷した場合のカッター動作も、カッター動作回数としてカウントされます。

1 電源を切る (→ P.18)

2 カバーを開ける

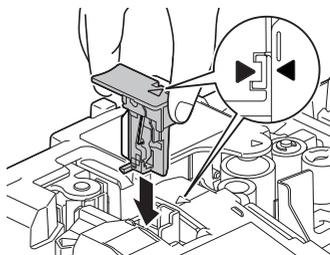


3 カッターを取り外す

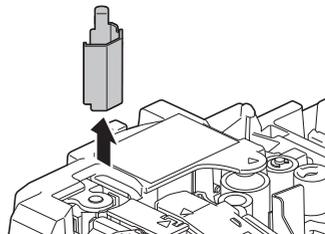


4 新しいカッターをセットする

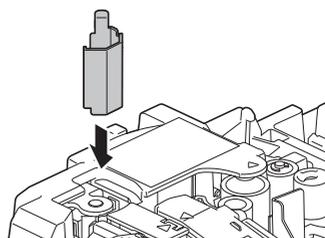
- 向きに注意して、奥に突き当たるまで差し込みます。



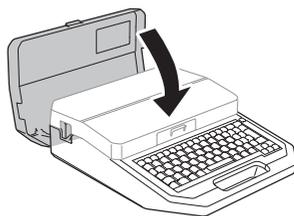
5 カッター受け台を取り外す



6 新しいカッター受け台をセットする



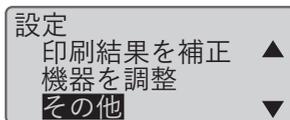
7 カバーを閉める



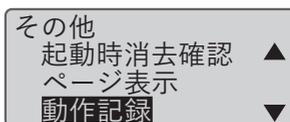
8 電源を入れる (→ P.16)

9 [設定] キーを押す

10 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す



11 [▲] または [▼] で [動作記録] を選び、[Enter] キーを押す



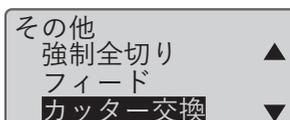
12 カッター動作回数を記録したあと、[Enter] キーを押す

- カッター動作回数は、カッター交換ごとに本製品に同梱の基本操作ガイドの「カッター動作記録」に記録しておくことをおすすめします。



13 [▲] または [▼] で「カッター交換」を選び、[Enter] キーを押す

- 「カッター交換を受け付けました。」の画面が表示されたあと、元の画面に戻ります。
- カッター動作回数が「0回」にリセットされます。
- カットの深さや強さが「標準」に戻ります。



カッター交換を受け付けました。

14 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

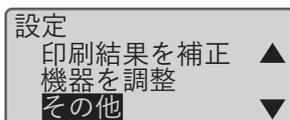
本体設定の変更

自動電源オフの設定を変更する（アダプター / 電池）

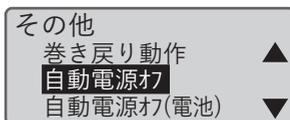
一定時間操作しなかった場合に、自動的に電源が切れる時間を変更します。自動電源オフの設定は、使用する電源ごとに設定することができ、初期値はいずれも「30分」に設定されています。

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す

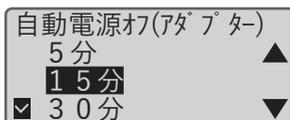


3 [▲] または [▼] で「自動電源オフ」（または「自動電源オフ（電池）」）を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で自動的に電源が切れるまでの時間を選び、[Enter] キーを押す

- 設定時間は、「オフしない」、「5分」、「15分」、「30分」から選択できます。



5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

✓ 重要

- 次のような場合は、自動電源オフの機能は働きません。
 - エラーが発生している状態のとき
 - カバーが開いているとき
- 使用する電源を切り替えたときは、時間がリセットされます。
- PC 接続または Bluetooth 接続の状態ですべてのデータを受信しないまま設定時間を経過すると、自動的に電源が切れます。

ディスプレイの設定を変更する

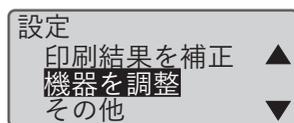
ディスプレイの表示濃度や明るさを変更することができます。

■ 表示濃度を調整する

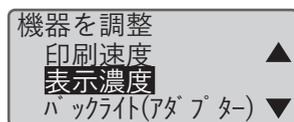
表示濃度の初期値は「5」に設定されています。

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「機器を調整」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「表示濃度」を選び、[Enter] キーを押す



4 [◀] または [▶] で濃度を選び、[Enter] キーを押す

- 現在の設定の下に「▲」が表示されます。
- 表示濃度は、1（最も薄い）～9（最も濃い）の範囲で設定できます。



5 [Shift] + [取消] キーを押す

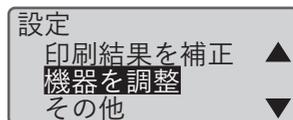
- 文字入力画面に戻ります。

■ バックライトの明るさを調整する（アダプター / 電池）

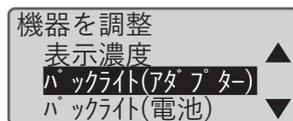
バックライトの明るさの設定は、使用する電源ごとに設定することができ、初期値はACアダプター使用の場合が「4」、電池使用の場合が「1」に設定されています。

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「機器を調整」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「バックライト（アダプター）」（または「バックライト（電池）」）を選び、[Enter] キーを押す



4 [◀] または [▶] で濃度を選び、[Enter] キーを押す

- 現在の設定の下に「▲」が表示されます。
- バックライトの明るさは、1（最も暗い）～4（最も明るい）の範囲で設定できます。



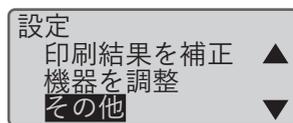
5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

一定時間操作しなかった場合に、自動的にディスプレイのバックライトが消灯する時間を変更します。初期値は「5分」に設定されています。

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す

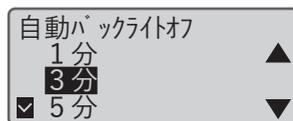


3 [▲] または [▼] で「自動バックライトオフ」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で自動的にバックライトが消灯するまでの時間を選び、[Enter] キーを押す

- 設定時間は、「オフしない」、「1分」、「3分」、「5分」から選択できます。



5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

重要

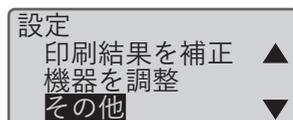
- PC 接続または Bluetooth 接続の状態でもデータを受信しないまま設定時間を経過すると、自動的にバックライトが消灯します。

表示言語を変更する

ディスプレイに表示される言語を変えられます。初期値は「日本語」に設定されています。

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「言語 /Language」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で言語を選び、[Enter] キーを押す



5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

重要

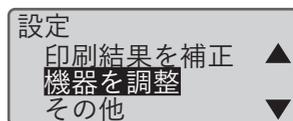
- ・ 英語表示の場合は、ローマ字入力、ひらがな入力、カタカナ入力できません。

操作音を消す

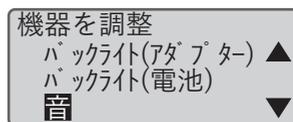
キー操作音と警告音を消します。音設定の初期値は「あり」に設定されています。

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「機器を調整」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「音」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「なし」を選び、[Enter] キーを押す



5 [Shift] + [取消] キーを押す

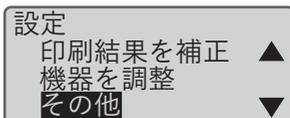
- 文字入力画面に戻ります。

印字媒体節約搬送モードの設定を変更する

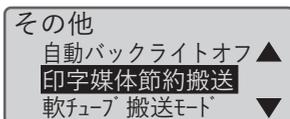
「印字媒体節約搬送モード」は、先端部分の余白をなるべく少なくするために印字媒体の先端をプリントヘッド位置まで戻してから印刷を開始する機能です。初期値は「オン」に設定されています。印刷位置やカット長がばらつくときや、印刷開始を早くしたいときは、設定を「オフ」に設定してください。

1 [設定] キーを押す

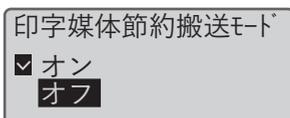
2 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「印字媒体節約搬送」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「オフ」を選び、[Enter] キーを押す



5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

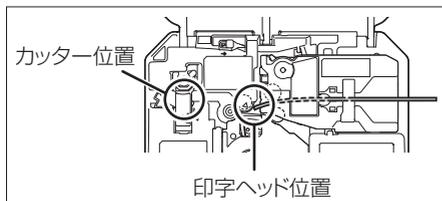
重要

- ・ 「オフ」に設定すると、「オン」を設定しているときに比べて、先端部分の余白が多くなります。
- ・ チューブサイズが「φ 1.5mm」の場合は、設定を変更しても先端部分の余白量は変わりません。

巻き戻り動作の設定を変更する

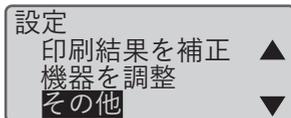
印刷が終わると、印字媒体の先端はカッターの位置で停止します。この場合、搬送ローラー2と搬送ローラー3に印字媒体が挟まれた状態となるため、印字媒体の材質によっては、搬送ローラーで挟まれていた部分が変形して「搬送エラー」の原因になることがあります。「搬送エラー」が繰り返し発生する場合は、印刷後に印字媒体の先端を印字ヘッドの位置まで戻すように巻き戻り動作を設定してみてください。

巻き戻り動作の初期値は「なし」に設定されています。

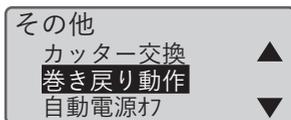


1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「巻き戻り動作」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲]または[▼]で「あり」を選び、[Enter]キーを押す

巻き戻り動作

なし
 あり

5 [Shift] + [取消]キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

重要

- ・ 記名板全切り設定を「しない」（初期値）に設定して記名板を印刷した場合は、巻き戻り動作の設定に関わらず、記名板の先端をカッターの位置で停止させます。
- ・ 細いチューブや柔らかいチューブの場合、巻き戻り動作を「あり」で印刷するとチューブがうまく送れないことがあります。この場合は、巻き戻り動作を「なし」（初期値）に戻して印刷してください。

印刷の最終ページのカット位置をそろえる

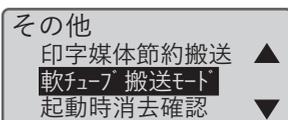
細いチューブや柔らかいチューブに印刷すると、印字媒体の搬送がうまく行われず印刷の最終ページの長さが短くなることがあります。ページの長さを揃えたいときは、「軟チューブ搬送モード」の設定を「有効」に設定してください。初期値は「無効」に設定されています。

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「軟チューブ搬送モード」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「有効」を選び、[Enter] キーを押す



5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

📌 重要

- 「有効」に設定すると、「無効」を設定しているときに比べて、リボンの消費量が多くなります。

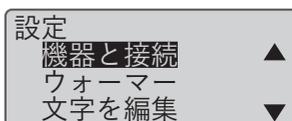
接続キーの機能割り当てを変更する

[接続] キーを押したときの機能を変更することができます。よく使う接続を割り当てておくと、簡単に接続状態を切り替えることができます。初期値は「PC/Bluetooth 選択」に設定されています。

【例】 [接続] キーを押すと、PC 接続状態になるように設定する

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「機器と接続」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「接続キー設定」を選び、[Enter] キーを押す



4 [▲] または [▼] で「PC 接続」を選び、[Enter] キーを押す

- PC/Bluetooth 選択、PC 接続、Bluetooth 接続から選択します。



5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

本製品を初期化する

すべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。(初期化する)

☑ 重要

- 初期化すると、作成中のデータや本体に保存してあるファイルはすべて消去されます。データをよく確認してから初期化してください。必要なデータは、初期化する前に必ずパソコンなどに保存してください。(→ P.202)

1 電源を切る (→ P.18)

2 [全削除] キーを押しながら電源キーを1秒以上長押しする

- 初期化の確認画面が表示されます。

3 「はい」を選び、[Enter] キーを押す

- 「初期化中…」が表示されたあと、電源が切れます。

全設定を初期化しますか？

はい いいえ

Bluetooth 接続

Bluetooth 機能を使用すると、スマートフォンやタブレット端末と本プリンターを接続できます。

📖 メモ

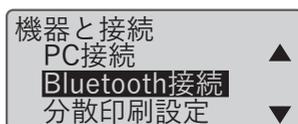
- ・スマートフォンやタブレット端末の設定については、スマートフォンやタブレット端末の取扱説明書を参照してください。
- ・本プリンターにデータを送信するためには、本プリンターに対応した専用アプリケーションを、スマートフォンやタブレット端末にインストールする必要があります。アプリケーションは、別途開発が必要です。

スマートフォンやタブレット端末とプリンターを接続する

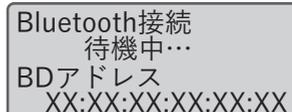
1 [接続] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「Bluetooth 接続」を選び、[Enter] キーを押す

- ・「BD アドレス」にはプリンターの Bluetooth アドレスが表示されます。



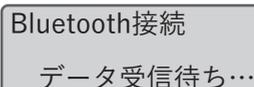
機器と接続
PC接続 ▲
Bluetooth接続
分散印刷設定 ▼



Bluetooth接続
待機中…
BDアドレス
XX:XX:XX:XX:XX:XX

3 タブレット端末の Bluetooth 機能をオンにしてプリンターと接続する

- ・タブレット端末がプリンターに接続すると、ディスプレイの表示が「データ受信待ち…」に変わります。



Bluetooth接続
データ受信待ち…

Chapter 6

こんなときには

チューブやラベルテープがつまった	235
困ったときの対処方法	240
メッセージが表示された	248
ファームウェアをアップデートする	254
ファームウェアのバージョンを確認する	254
ファームウェアのアップデートを実行する	255

チューブやラベルテープがつまった

本体内部で印字媒体がつまると、ディスプレイに「搬送エラー」メッセージが表示され、印刷を中止します。以下に示す手順に従って印字媒体を取り除いてください。

搬送エラー

搬送路内に媒体が詰まっています。▼

メモ

- 本体内部で印字媒体がつまっているのに、メッセージが表示されない場合は、[取消] キーを2秒以上長押しして印刷を中止したあと、手順2からの指示に従って印字媒体を取り除いてください。（この場合、手順に示すメッセージは表示されません）

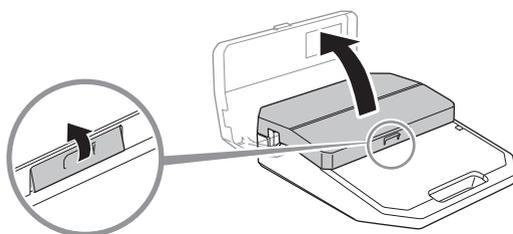
1 「搬送エラー」のメッセージが表示されたときは、任意のキーを押す

- キーを押すと、画面に指示が表示されます。

カバーをあげてください。▼

2 カバーを開ける

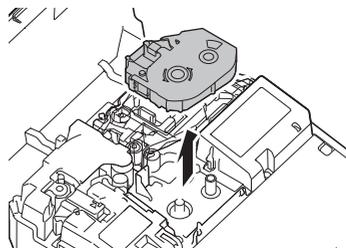
- カバーを開けると、画面に指示が表示されます。



リボンカセットを取り外してください。▼

3 リボンカセットを取り外す

- リボンが巻きついて取り外せない場合は、無理に外さないで、手順4へ進んでください。



4 任意のキーを押す

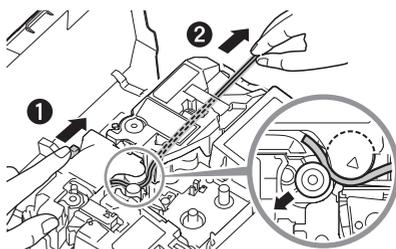
- キーを押すと、画面に指示が表示されます。

ジャム解除レバーを押しながらプリンタ内の印字媒体を取り除いてください。▼

5 (チューブのとき)

図のように、ジャム解除レバーを矢印方向に押しながらチューブを引き抜く

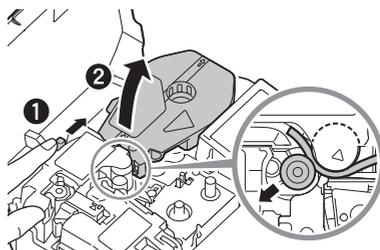
- チューブを引き抜けない場合は、ジャム解除レバーを矢印方向に押しながら、アタッチメント(またはチューブウォーマー)を取り外してください。
- 前手順でリボンカセットを取り外していないときは、リボンカセットを取り外してください。



(ラベルテープまたはラップアラウンドテープのとき)

図のように、ジャム解除レバーを矢印方向に押しながら、カセットを取り外す

- 前手順でリボンカセットを取り外していないときは、リボンカセットを取り外してください。



6 印字媒体（またはカセット）を取り除いたら、任意のキーを押す

- キーを押すと、画面に指示が表示されます。

リボンカセットを戻して、カバーを閉めてください。

7 リボンのたるみを取る

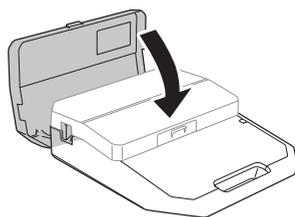


重要

- リボンがたるんでいると正しく動作しないことがあります。

8 リボンカセットを戻して、カバーを閉める

- リボンカセットは真っ直ぐに差し込み、カチッと音がするまでしっかりと押し込みます。
- カバーを閉めると、確認画面が表示されます。



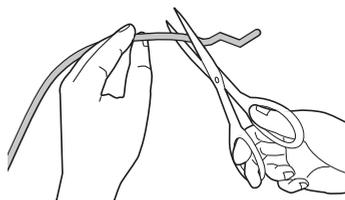
9 印字媒体を取り除けたときは、「はい」を選び、[Enter]キーを押す

- 「はい」を選ぶと、文字入力画面に戻ります。
- 「いいえ」を選ぶと、再度「搬送エラー」メッセージが表示されます。手順1から操作して、印字媒体を完全に切り除いてください。

搬送路内の印字媒体を取り除くことができましたか？

はい いいえ

10 取り除いた印字媒体の、折れ曲がったり傷ついたりした部分や印刷済みの部分を切り取る



11 印字媒体を再度セットする (→ P.21)

メモ

- フィード機能で印字媒体を取り出す

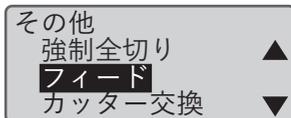
チューブやラベルテープが手で取り出せない位置にある場合は、フィード機能を使います。ただしフィード機能で送り続けた場合、印字媒体を傷つけたり、リボンカセットのリボンを巻き込んだりしてつまるの原因になることがあるため、通常は使用しないください。

1 [オプション]キーを押す

2 [▲]または[▼]で「その他」を選び、[Enter]キーを押す

オプション
印刷結果を補正 ▲
機器を調整
その他 ▼

3 [▲]または[▼]で「フィード」を選び、[Enter]キーを押す



4 [◀] (順送り) または [▶] (逆送り) で、任意の位置まで印字媒体を送る

- [◀] または [▶] を押し続けている間は連続して順送り / 逆送りされます。



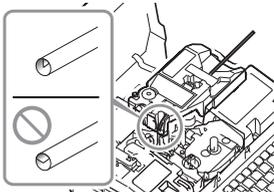
5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

困ったときの対処方法

現象	原因 / 確認のポイント	対処方法
電源が入らない。	AC アダプターと電源コードが正しく接続されていますか。	AC アダプターと電源コードが接続されていることを確認したあと、電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	同梱の AC アダプター（PR-TP001）および電源コードを使用していますか。	同梱の AC アダプター（PR-TP001）および電源コード以外は使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
	電池が逆向きにセットされていませんか。	電池ケースの中に刻印されている向きに、すべての電池が正しくセットされていることを確認してください。
	電池が消耗していませんか。	電池を交換するか、同梱の AC アダプター（PR-TP001）を使用してください。
	指定の電池以外を使用していませんか。	指定の電池を使用してください。（→ P.14）
AC アダプターをセットしても表示が AC アダプターマークに変わらない。	AC アダプターと電源コードが正しく接続されていますか。	いったん電源を切り、AC アダプターと電源コードが接続されていることを確認したあと、電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
電池の残量が正しく表示されない。	十分に充電されていない電池をセットすると、残量を正しく表示できない場合があります。	満充電にした電池を使用してください。
リボンの残量が正しく表示されない	ファームウェアのバージョンが 6.0 以上でない場合、リボン残量が正しく表示されない場合があります。	最新のファームウェアに更新してください。（→ P.255）

現象	原因 / 確認のポイント	対処方法
きれいに印刷できない。 印刷が欠けたり、かすれたりする。	印刷設定で選択した印字媒体の種類とサイズが、実際にセットされている印字媒体と一致していますか。	セットされている印字媒体を確認して、印字媒体の種類とサイズを正しく設定してください。
	リボンカセットは正しくセットされていますか。	リボンカセットを取り出し、たるみを取ってから再度セットしてください。 (→ P.20)
	アタッチメントやラベルカセットは正しくセットされていますか。	アタッチメントまたはラベルカセットを取り出し、再度セットしてください。 (→ P.22)
	チューブや記名板がねじれたり反ったりしていませんか。	ねじれや反りを直してからセットしてください。 (→ P.24) また、巻きぐせなどでチューブや記名板の先端が曲がっている場合は、まっすぐになるように直す、またはその部分を切り取ってから本体にセットしてください。
	印字媒体が変形していませんか。	印字媒体の変形した箇所を切り取ってからセットしなおしてください。
	チューブや記名板が汚れていませんか。	汚れやゴミを乾いた布でふき取ってください。また、油などのふき取れない汚れがついたものは使用しないでください。
	チューブや記名板の搬送に荷重がかかっていませんか。	本体と印字媒体を同じ台の上(または高さ)に置くなど、搬送に荷重がかからないようにしてください。 チューブリールを使用の場合は、荷重を軽くして使用してください。

(前ページからの続き) きれいに印刷できない。 印刷が欠けたり、かす れたりする。	印刷データが印字媒体の幅 をはみ出してもエラーメッ セージは表示されません。	「 最大印刷可能文字サイズ (P.52) 」を参考に文字サイ ズや枠を設定してください。 また、プレビューを参考に、 文字が欠けていないことを 確認してから印刷すること をおすすめします。
		上下方向の印刷位置を 調整してみてください。 (→ P.99)
		文字サイズ、枠、行数の設 定を変更してください。
	印刷濃度と印刷速度は適切 ですか。	印刷濃度を濃い方向に調整 してください。(→ P.102) 印刷速度を遅くしてくださ い。(→ P.103)
	キープチューブの場合、内 側のヒダがつぶれた状態で 印刷されている可能性があ ります。	内側のヒダが図のような向 きになるようにチューブを セットしてみてください。 
	搬送ローラーが汚れていま せんか。	搬送ローラーを清掃して ください。月に1回程度 の清掃をおすすめします。 (→ P.212)
	印刷ヘッドが汚れていませ んか。	印字ヘッドを清掃してく ださい。月に1回程度の 清掃をおすすめします。 (→ P.214)

(前ページからの続き) きれいに印刷できない。 印刷が欠けたり、かす れたりする。	アタッチメントやチューブ ウォーマー（オプション） のクリーナーが汚れていま せんか。	クリーナーを清掃してく ださい。月に1回程度の 清掃をおすすめします。 (→ P.215) クリーナーが消耗していた ときは新しいクリーナーに 交換してください。
	本体内部が汚れていません か。	本体内部を清掃してくださ い。(→ P.211)
	使用環境は適切ですか。	動作環境については、「仕 様 (P.259)」を参照してく ださい。 また、チューブウォーマー（ オプション）を使用すると、 5℃までの低温環境で印刷で きます。
	チューブウォーマーを使用 しても改善されない場合	チューブウォーマーの温度 を「高」に設定してくださ い。(→ P.35) チューブウォーマーを通過 しない箇所（チューブの先 端部分など）は、チューブ が温まりません。温まった 箇所の印刷を確認してくだ さい。

現象	原因 / 確認のポイント	対処方法
文字がつぶれたり、かすれたりする。	小さな文字や複雑な文字を印刷していませんか。	印刷濃度を調整してください。(→ P.102)
印刷後の印字媒体の表面が汚れている。	印刷時に印字媒体の先端がリボンに触れたことが原因でインクが付くことがあります。	乾いた布で印字媒体についた汚れを拭き取ってください。
リボン切れ	チューブにビニールテープの糊のような粘りがある汚れがついていませんか。	汚れのないチューブを使用してください。
記名板に印刷すると、白い縦すじ(線)が入る。	印刷濃度が適切ではない可能性があります。	印刷結果にあわせて印刷濃度を調整してください。(→ P.102) <ul style="list-style-type: none"> 黒く塗りつぶされている記号(●、■など)にすじ(線)が入るときは、濃度を下げてください。 上記以外の文字や記号にすじ(線)が入るときは、濃度を上げてください。
印刷設定で「記名板」以外の印字媒体が選択できない。	記名板印字エリア設定で「拡張」を設定したページがある。	記名板印字エリア設定を「標準」に設定する(→ P.66)、またはカット長を「自動」に設定してください。(→ P.63)

現象	原因 / 確認のポイント	対処方法
印字媒体がうまく送れない。	チューブや記名板の搬送に負荷がかかっていませんか。	本体と印字媒体を同じ台の上（または高さ）に置かないようにしてください。 チューブリールを使用の場合は、負荷を軽くして使用してください。
	搬送ローラーが汚れていませんか。	搬送ローラーを清掃してください。月に1回程度の清掃をおすすめします。 (→ P.212)
	搬送ローラーで挟まれていた部分の変形が原因で、チューブがうまく送れない可能性があります。	巻き戻り動作を「あり」に設定してみてください。 (→ P.228) また、変形した箇所は切り取り、印字媒体をセットしなおしてください。
	ラベルテープの排出口にのりが付着していませんか。	ラベルテープの排出口にのりが付着していないか、確認してください。 (→ P.26) ラベルテープの排出口にのりが付着していると、ラベルテープが詰まる場合があります。
	使用環境は適切ですか。	動作環境については、「仕様 (P.259)」を参照してください。 また、チューブウォーマー（オプション）を使用すると、5℃までの低温環境で印刷できます。

現象	原因 / 確認のポイント	対処方法
全切りできない。 半切りできない。 半切りが切れすぎる。	カッターとカッター受け台が正しくセットされていませぬか。	「カッターの交換 (P.216)」を参考に正しくセットしてください。
	カットの深さや強さは適切ですか。	カッターの深さ (→ P.108) と強さ (→ P.113) を調整してください。
	カッターの交換時期ではありませんか？	カッターとカッター受け台を交換してください。 (→ P.216)
印刷位置やカット長がばらつく。 印刷箇所がカットされてしまう。 チューブが斜めにカットされる。	印字物の排出口周辺に排出を妨げる物を置いていませんか。	排出口周辺に物を置かないでください。排出を妨げる物があると、チューブやラベルテープがまっすぐに排出されず、曲がった状態でカットされることがあります。
	チューブや記名板の搬送に負荷がかかっていませんか。	本体と印字媒体を同じ台の上 (または高さ) に置くなど、搬送に負荷がかからないようにしてください。
		チューブリールを使用の場合は、負荷を軽くして使用してください。
	チューブがねじれたり反ったりしていませんか。	ねじれや反りを直してからセットしてください。 (→ P.24) また、巻きぐせなどでチューブの先端が曲がっている場合は、まっすぐになるように直す、またはその部分を切り取ってから本体にセットしてください。
搬送ローラーが汚れていませんか。	搬送ローラーを清掃してください。月に1回程度の清掃をおすすめします。 (→ P.212)	

(前ページからの続き) 印刷位置やカット長が ばらつく。 印刷箇所がカットされ てしまう。 チューブが斜めにカッ トされる。	先端部分(印刷開始位置か ら約 60 mm)の印刷は、印 刷位置やカット長がばらつ くことがあります。	印字媒体節約搬送モード の設定を「オフ」に設定 し、印刷してください。 (→ P.227)
	お使いの印字媒体や環境に よっては、印刷位置やカッ ト長がばらつくことがあり ます。	印刷位置やカット長を印字 媒体ごとに調整してくださ い。(→ P.96) 調整してもばらつきが気にな る場合は、半切りを「なし」 に設定してはさみ等で カットしてください。
	細いチューブや軟らかい チューブに印字する場合、 最終ページのカット位置が ばらつくことがあります。	軟チューブ搬送モードの設 定を〔有効〕にしてくださ い。(→ P.230)
パソコンからデータを 送信すると、すべての ページを送信できない という画面が表示され る。	パソコンから送信したデー タが、プリンターのメモ リ容量を超えています。	データを複数回に分けて送 信してください。 ・印刷する場合(→ P.170) ・プリンターにデータを保 存する場合(→ P.196)

メッセージが表示された

本製品の操作中や印刷中にトラブルが発生すると、ディスプレイにエラーメッセージを表示します。メッセージを確認し、それぞれの対処方法に従って操作してください。

メッセージ	内容 / 対処方法
入力された値は設定範囲外です。	設定範囲内の数値を入力してください。
縦向き／横書きでは、文字間の設定はできません。	印刷方向が「縦向き／横書き」のときは、文字間隔は選択できません。
ペーストするデータがありません。	ページをカットまたはコピーして、ペーストするデータを用意してください。
空き容量不足 これ以上文字の入力はできません。	文字を入力するために必要なメモリーが不足しています。(→ P.259) 作成した文字データをいったん保存し、画面に表示されている文字をすべて消去してから新たな文字を入力してください。
長さオーバー 入力データが設定長を超えています。	設定範囲内の数値を入力してください。
このページには既に連番が設定されています。	連番の設定は、1 ページに 1 カ所のみです。
文字数オーバー 入力可能文字数を超えています。	入力可能な文字数で入力しなおしてください。
××××××は既に存在します。名前を変更してください。	別のフォルダー名にしてください。
空き容量不足 これ以上保存できません。	ファイルを保存するために必要なメモリーが不足しています。不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。
ファイルはありません	プリンターにファイルが 1 つも保存されていません。

メッセージ	内容 / 対処方法
選択したフォルダー内にファイルはありません。	選択したフォルダー内にファイルが1つも保存されていません。フォルダーを選びなおしてください。
選択したフォルダー内に既に99ファイル保存されています。	1フォルダーに保存できるのは最大99ファイルまでです。不要なファイルを削除してから保存するか、別のフォルダーに保存してください。
1.3mm角 / 2mm角では漢字の入力はできません。	文字サイズを2.6mm以上に変更してください。 (→ P.51)
文字数オーバー 変更できません。	指定したカット長の文字数制限を超えました。カット長の設定を変更する(→ P.62)、または文字を削除してください。
入力できません カット長または文字サイズを変更してください。	設定されている文字サイズとカット長では、入力できません。カット長(→ P.62)または文字サイズ(→ P.51)を変更してください。
3行設定されたデータがあります。	分割または結合しようとしていたページに3行のデータがあります。3行のページを変更または削除してください。
連番設定されたデータがあります。	分割、結合しようとしているページに連番が設定されています。連番部分を削除してください。(→ P.58)
文字データがありません。	印刷設定画面を表示するときは、あらかじめ文字を入力しておく必要があります。[印刷]キーを押す前に文字を入力してください。
カット長を超えるデータは削除されます。よろしいですか？	「はい」を選んだ場合は、カット長を超えるデータが自動で削除されます。 「いいえ」を選んだ場合は中止します。カット長または文字数を変更してください。
縦向き横書きのページはセンターラインが印字されません。	印刷方向が「縦向き / 横書き」のページはセンターラインが印刷されません。センターラインを印刷したいときは、印刷方向を変更してください。(→ P.54)
カバーを閉じて何かキーを押してください	カバーを開けた状態では印刷できません。カバーを開けて任意のキーを押してください。

メッセージ	内容 / 対処方法
印字媒体がセットされていません。	印字媒体を正しくセットしなおしてください。 [Enter] キーを押すと印刷を開始します。(→ P.22)
	チューブの種類によっては、チューブを検知できない場合があります。このときは、印刷設定の印字媒体を「透明チューブ」に設定して印刷してください。(→ P.86)
リボンカセットがセットされていません。	リボンカセットをセットしてください。[Enter] キーを押すと印刷を再開します。(→ P.19)
印字媒体終了 印字媒体を引き抜いてください。	印刷中に印字媒体がなくなりました。印字媒体を本体から引き抜き、任意のキーを押してください。新しい印字媒体に交換したあと [Enter] キーを押すと、中断したページから印刷を再開します。(→ P.22) また、本体から引き抜いた印字媒体は、一部が半切りされていないことがあります。 その場合は、はさみ等でカットして対応してください。
新しい印字媒体をセットしてください。	新しい印字媒体をセットし、[Enter] キーを押すと印刷を再開します。(→ P.22)
リボン終了 リボンカセットを交換してください。	新しいリボンカセットに交換し、[Enter] キーを押すと中断したページから印刷を再開します。
印字媒体の先端が検出できません。ヘッド～カッター間の印字媒体を取り除いてください。	印字媒体を取り除き、印字ヘッドとカッターの間に印字媒体がつかまっていないこと確認してください。つまった印字媒体を取り除く場合は、「 チューブやラベルテープがつかまった (P.235) 」を参照してください。印字媒体を正しくセットしたあと、[Enter] キーを押すと、印刷を再開します。
印字ヘッド位置を初期化できません。	任意のキーを押してください。それでも、同じメッセージが表示される場合は、ファームウェアを更新してください。(→ P.255)
印字ヘッドを印刷位置に移動できません。	任意のキーを押してください。それでも、同じメッセージが表示される場合は修理対応窓口にご連絡ください。
カッター位置を初期化できません。	

メッセージ	内容 / 対処方法
サイズ切り替えレバーの位置が合っていません。印刷を続けますか？	印刷設定画面で設定した印字媒体のサイズと、サイズ切り替えレバーの位置が合っていません。(→ P.24) 「はい」を選ぶと、印刷を開始します。 設定し直す場合は、「いいえ」を選び、画面の指示に従ってサイズ切り替えレバーを正しい位置に設定してください。任意のキーを押すと印刷を開始します。
データチェック 全設定を初期化します。	データにエラーが発生し、すべての設定がお買い上げ時の設定に戻りました。保存ファイルもすべて削除されています。
ファイル保存中に電源が切られました。保存データをチェックしています。	保存ファイルを確認してください。保存されていないデータは、保存しなおしてください。
ファイル呼出し中に電源が切られました。入力データを初期化します。	入力中のデータは削除されます。データを入力しなおしてください。
ファイル削除中に電源が切られました。保存データをチェックしています。	保存ファイルを確認してください。削除されていないファイルは削除してください。
搬送エラー 搬送路内に媒体が詰まっています。	印刷中に印字媒体がつまりました。画面の指示に従って、つまった印字媒体を取り除いてください。(→ P.235)
リボンカセットの情報が読み取れませんでした。残量が表示できません。	リボンカセットのICチップから情報が読み取れませんでした。または、すでに使い切ったリボンカセットがセットされています。 任意のキーを押して、あとに表示される画面の指示に従い操作してください。
記名板印字エリア「拡張」では、印字媒体は記名板のみとなります。	カット長を「自動」に設定してください。(→ P.62) 記名板印字エリア「拡張」を設定している場合は、記名板以外の印字媒体を選択できません。
電源を入れ直してください。	電源を入れなおしてください。それでも、同じメッセージが表示される場合は修理対応窓口にご連絡ください。

メッセージ	内容 / 対処方法
ウォーマーの温度が上昇しません。ウォーマーをオフしました。	プリンター本体の電源を切り、チューブウォーマーをセットしなおしてください。(→ P.32) それでも、同じメッセージが表示される場合は修理対応窓口にご連絡ください。
ウォーマーの温度を制御できません。ウォーマーをオフしました。	
電源を切り、ACアダプターを確認してください。	電源を切り、ACアダプターのプラグをコンセントから抜いたあと、修理対応窓口に連絡してください。
ファームウェアアップデートが失敗しました。再度アップデートを実施してください。	任意のキーを押して、再度パソコンからファームウェア更新ファイル(.exe)を実行してください。(→ P.256)
通信エラー もう一度接続からやり直してください	任意のキーを押してください。 再度、PC 接続(または Bluetooth 接続)を行い、データを送信してください。
電池残量が減っています。操作を継続しますか？	電池が消耗しています。「はい」を選ぶと、印刷を続けることができます。印刷が終了したら、一度電源を切ってください。そのあと、電池を交換するか AC アダプターを接続してください。
カット長の制限を超えています。カット長を変更しますか？	「はい」を選んだ場合は、印字媒体に合わせて、自動でカット長を変更します。 「いいえ」を選んだ場合は、中止します。カット長または文字数を変更してください。
Bluetooth が切断されました。もう一度接続からやり直してください。	プリンター本体と通信機器の Bluetooth の状態を確認し、再度接続してください。

メッセージ	内容 / 対処方法
<p>これ以上受信できません。文字数を調整して再送信してください。</p>	<p>文字を受信するために必要なメモリーが不足しています。(→ P.259)</p> <p>すべてのデータを送信したい場合は、以下の手順で操作してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンター内に保持されているデータを保存します。(→ P.116) 2. 送信方法を「プリンター内のデータと置き換える」に変更して、再度送信してください。(→ P.165)
<p>1.3mm 角 / 2mm 角では呼び出せない文字を削除しました。</p>	<p>文字サイズが「1.3 mm 全角」、「2 mm 半角」、「2 mm 全角」に設定されている場合、漢字は入力できません。そのため、文字サイズが「1.3 mm 全角」、「2 mm 半角」、「2 mm 全角」に設定しているデータに漢字を含むファイルを「文字のみ」で呼び出すと漢字を削除して表示します。</p>
<p>呼び出したデータがカット長を超えています。カット長を超えるデータを削除しました。</p>	<p>カット長を指定しているデータにカット長を超える文字が入力されているファイルを「文字のみ」で呼び出すと、カット長を超える文字を削除して表示します。</p>
<p>インクリボンが記名板用ではありません。正しく印字できない可能性があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記名板に印刷したい場合 リボンカセット（黒・150 m）、リボンカセット（白・85 m）では正しく印刷できない可能性があります。メッセージが表示されたら、以下の手順で対処してください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. カバーを開けてリボンカセット（黒・40 m）をセットします。 2. 任意のキーを押してください。 「続行しますか？」のメッセージが表示されます。 3. 「はい」を選び、印刷を開始します。 「いいえ」を選ぶと印刷を中止します。 ・ 記名板以外の印字媒体に印刷したい場合 印字媒体が記名板に設定されています。[印刷]キーを押して、適切な印字媒体に設定し直してください。(→ P.86)

ファームウェアをアップデートする

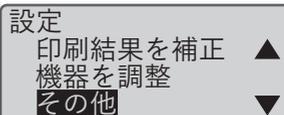
機能が追加されたり、機能に不具合があったときなどにファームウェアは更新されます。機器の機能や操作性の向上のために、常に最新のファームウェアを使用することをおすすめします。

ファームウェアのバージョンを確認する

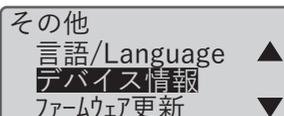
ファームウェアを更新する前に本製品のファームウェアバージョンを確認してください。

1 [設定] キーを押す

2 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す



3 [▲] または [▼] で「デバイス情報」を選び、[Enter] キーを押す



4 ファームウェアバージョンを確認する

- 画面には、以下の内容が表示されます。

表示項目	表示内容
S/N	本体のシリアルナンバー
Main	本体のファームウェアバージョン
Font	フォントバージョン
Bluetooth	Bluetooth バージョン
BD アドレス	Bluetooth アドレス



5 [Shift] + [取消] キーを押す

- 文字入力画面に戻ります。

ファームウェアのアップデートを実行する

重要

- ファームウェアのアップデート前に以下を準備してください。
 - 最新のファームウェア更新ファイル(.exe)をキヤノンホームページからダウンロードしてください。
ダウンロードサイト canon.jp/download
 - ファームウェアのアップデートが正しく実行されなかったときなどに備えて、本体に保存されているデータをバックアップしておいてください。(→ P.202)
- ファームウェアをアップデートするときは、ACアダプターを使用してください。
- 複数台のプリンターを同時にアップデートすることはできません。MK5000 または MK3000 のいずれか 1 台のみ接続してください。
- 他の起動中のアプリケーションソフトは、すべて終了してください。

1 プリンターに AC アダプターを接続する (→ P.13)

2 USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続する

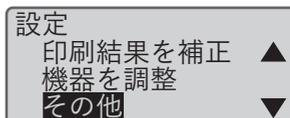
3 プリンターの電源を入れる (→ P.16)

4 [設定] キーを押す

メモ

- プリンターのディスプレイに「印字ヘッド位置を初期化できません。」と表示され [設定] キーを押してもプリンター本体を操作できない場合は、手順 8 へ進んでください。

5 [▲] または [▼] で「その他」を選び、[Enter] キーを押す



6 [▲]または[▼]で「ファームウェア更新」を選び、[Enter]キーを押す

その他
言語/Language ▲
デバイス情報 ▼
ファームウェア更新

7 [▲]または[▼]で「する」を選び、[Enter]キーを押す

- 「する」を選ぶと、プリンターはファームウェア更新ファイルからの受信待機状態になります。

ファームウェア更新
しない
する

ホストPCでファームウェア更新ファイルを実行してください。

メモ

- 受信待機状態を解除したい場合は、いったんプリンターの電源を切ってください。

8 パソコンからファームウェア更新ファイル(.exe)を実行する

- 現在のファームウェアバージョンとアップデーターのバージョンを確認したあと、[送信]を押します。
- アップデートが完了すると、自動でプリンターの電源が切れます。

重要

- ファームウェアのアップデート中は、以下のことを行わないでください。
 - 電源を切る
 - USBケーブルを抜く
 - プリンターの各部を操作する
 - アプリケーションやプリンタードライバーからプリンターにデータを送信する
 - パソコンをスリープ状態にする（スリープ状態になると、アップデートが正常に行われなことがあります）
- 以下の場合、アップデートが正しく行われていない可能性があります。ファームウェアのバージョンを確認してください。
 - 停電などによりアップデートが中断してしまった場合
 - アップデートを開始して20分以上経過しても、アップデート完了のダイアログボックスが表示されない場合

9 アップデートの完了を確認したら、ファームウェア更新ファイルの画面を閉じる

- 以上で、ファームウェアのアップデートは完了です。

Chapter 7

付録

仕様	259
プリンター本体	259
印字媒体	261
ソフトウェアの動作環境	261
消耗品 / オプション一覧	262
機能一覧	264
ローマ字 / かな入力表	266
記号一覧表	268
区点コード表	269
索引	281

仕様

プリンター本体

製品名	MK5000
印刷方式	熱転写印刷方式
解像度	300dpi
印刷速度	高速モード：40 mm/秒 *1 中速モード：25 mm/秒 低速モード：18.5 mm/秒
印刷処理速度 <印刷条件> チューブ連続印刷： カット長 20mm、5文字（3mm全角）、半切りあり、カット強さ標準	高速モード（40 mm/秒）： 55本/分 （φ 1.5 mm～φ 6.5 mm） 45本/分 （φ 7 mm～φ 10 mm） 中速モード（25 mm/秒）：35本/分 低速モード（18.5 mm/秒）：30本/分
カット長	チューブ/ラップアラウンドテープ： 8 mm～150 mm ラベルテープ：4 mm～150 mm 記名板：2 mm～150 mm
インクリボン	リボンカセット （黒色：40 m/150 m、白色：85 m）
文字サイズ	1.3mm全角、2 mm全角/半角、 2.6 mm全角/半角、3 mm全角/半角、 4 mm全角/半角、6 mm全角/半角 （ただし、1.3mm全角、2 mm全角/半角は漢字不可）
文字種類	JIS 第1水準、JIS 第2水準、記号類
入力方法	ノートパソコンタイプキーボード（JIS配列準拠） ローマ字かな漢字変換入力、 ひらがな入力、カタカナ入力、 英数字入力、区点コード入力、記号入力
表示方法	バックライト付き液晶表示器によるグラフィック表示（160×64ドット）

目次

各部分の
名称

準備
セット
方法

入
編
力
集

印
保
刷
存

パ
ソ
ン
コ
ン
を
使
っ
た
印
刷

お
手
入
れ
の
設
定

こ
ん
な
は
と
き
に
は

付
録

索
引

ディスプレイ表示文字数	入力データ 10 文字× 2 行 (全角表示時)	
メモリー容量	印刷文字データ記憶部 約 5,000 文字 ファイル保存記憶部 約 250,000 文字 フォルダー数：10	
カット方式	自動半切り、自動全切り	
電源	AC アダプター (PR-TP001) 使用	100 ~ 240 V 50/60 Hz 0.74 A
	充電式電池	エネルーブ (eneloop) 単 3 形スタンダードモデル (品番：BK-3MCC) × 6 本
インターフェイス	USB2.0 Full-Speed Bluetooth Specification Version 5.0 (Bluetooth Low Energy 技術)	
動作環境	温度 15℃~ 32.5℃、湿度 10%~ 85% (ただし結露なきこと) * チューブウォーマー (オプション) 使用時は 5℃~ 18℃	
最大消費電力	25 W	
本体寸法	幅 (W) 272 mm × 奥行 (D) 318 mm × 高さ (H) 97 mm	
本体質量	2.7 kg (本体のみ)	

*1 印字媒体の種類やご使用の環境によっては、印刷速度が遅くなる場合があります。

印字媒体

印刷に使用できる印字媒体は以下のとおりです。

チューブ *1	ポリ塩化ビニル (PVC) チューブ	内径：φ 1.5 mm～φ 10 mm 厚さ：0.4 mm～0.6 mm * チューブウオーマー使用時：φ 1.5 mm～6.5 mm
	透明チューブ	
	熱収縮チューブ	内径：φ 1.5 mm～φ 10mm 厚さ：0.2 mm～0.4 mm
	キープチューブ	内径：φ 3.0 mm～φ 5.5 mm 厚さ：0.4 mm、0.5 mm
ラベルテープ		専用力セット（白色、黄色、銀色） 幅：6mm、9mm、12mm、長さ 30m（銀色 27m）
ラップアラウンドテープ *3		専用力セット（印刷部のみ白色、その他は透明） テープ幅 / 巻き長さ：33 mm / 8m 巻
フラットチューブ (扁平形チューブ) *1*2		内径：φ 1.5 mm～φ 6.5 mm、幅：11.2 mm 以下、 厚さ：0.4 mm～0.6 mm
記名板 *1*2		厚さ：0.5 mm、幅：8.0 mm～10.0 mm

*1 チューブ（キープチューブを除く）および記名板は市販品をお求めください。また、市販のチューブ、記名板の中には、本プリンターで印刷できないものがあります。事前に動作確認をしてからご使用ください。

*2 オプションの記名板・フラットチューブアタッチメントが必要です。

*3 発売時期は、プリンター本体を購入された販売店にお問い合わせください。

ソフトウェアの動作環境

対応 OS	Windows 11 Windows 10 (64bit/32bit)
コンピューター	上記オペレーティングシステムが動作可能なもの
ディスプレイおよびビデオ ドライバー	1024 × 768 ドット以上 推奨：1280 × 1024 ドット
インストール時に必要な ハードディスクの空き容量 (一時的に使用する領域も含む)	アプリケーションソフトウェア：100 MB プリンタードライバー：100 MB * 容量は予告なく変更となる場合があります。

消耗品 / オプション一覧

本製品の消耗品とオプションは以下のとおりです。

詳しくは、本製品をご購入の販売店またはお客様相談センターにお問い合わせください。

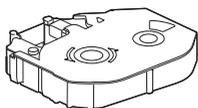
メモ

- チューブ（キープチューブを除く）および記名板は市販品をお求めください。詳しくは、「仕様」の「**印字媒体 (P.261)**」を参照してください。
- キープチューブ、ラップアラウンドテープの入手方法については、本製品をご購入の販売店またはお客様相談センターにご連絡ください。

消耗品

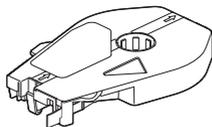
● リボンカセット

黒色：40 m / 150 m
白色：85 m



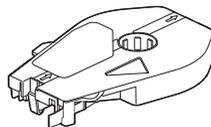
● ラベルテープカセット

幅：6mm/9mm/12mm
色：白色 / 黄色 / 銀色

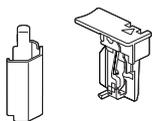


● ラップアラウンドテープカセット

テープ幅：33 mm
巻き長さ：8m
色：白色



● カッターセット



● クリーナー

* 青色

* チューブアタッチメント、
記名板・フラットチュー
ブアタッチメント（フ
ラットチューブ
印刷時に使用）、チューブ
ウォーマー共通



● 記名板用クリーナー

* 灰色

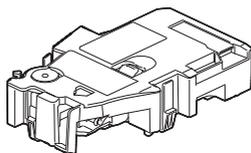
* 記名板・フラットチュー
ブアタッチメント
（記名板印刷時に使用）



■ オプション

● チューブウォーマー

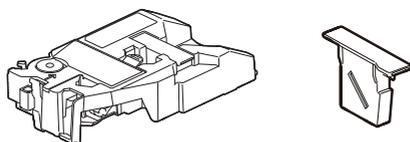
寒さで硬くなったチューブを温めるための装置です。チューブウォーマーを使うと、低温環境でもきれいに印刷できます。



● 記名板・フラットチューブアタッチメント

記名板またはフラットチューブに印刷するときに使います。

* クリーナー（青色）と記名板用クリーナー（灰色）各 1 個を付属

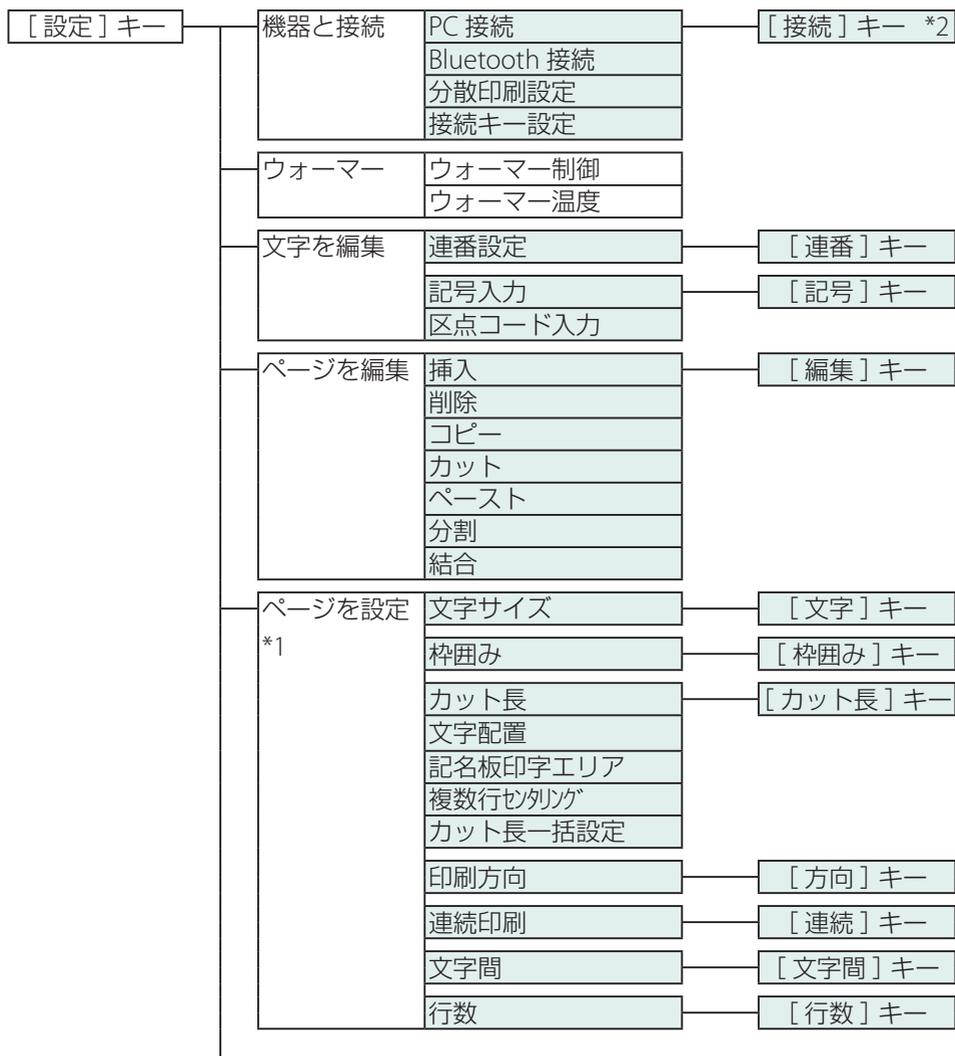


● チューブアタッチメント * 本製品の同梱品と同等

● 電源ケーブル、AC アダプター（PR-TP001）セット * 本製品の同梱品と同等

機能一覧

各機能キーから設定できる機能は以下のとおりです。すべての機能は、「設定」キーから設定できます。



*1 「ページを設定」内の並び順は、実際の画面表示と異なります。

*2 「接続キー設定」が「PC/Bluetooth 接続」(初期設定値)の場合

印刷全体を 設定	半切り設定	[カット設定]キー	
	全切り設定		
	記名板全切り設定		
	6,9下線		
	センターライン		
入力データを 削除	文字のみ	[全削除]キー	
	文字+設定		
ファイルを操 作	保存	[ファイル]キー	
	呼出し		
	削除		
印刷結果を 補正	先端	[補正]キー	
	高さ		
	長さ		
	半切り(深さ)		
	半切り(強さ)		
	全切り(深さ)		
	全切り(強さ)		
	印刷濃度		
機器を調整	印刷速度		
	表示濃度		
	バックライト(アダプター)		
	バックライト(電池)		
	音		
その他	取り出し	[取出し]キー	
	クリーニング		
	強制全切り		
	フィード		
	カッター交換		
	巻き戻り動作		
	自動電源切		
	自動電源切(電池)		
	自動バックライト切		
	印字媒体節約搬送		
	軟フェード搬送モード		
	起動時消去確認		
	ページ表示		[ページ表示]キー
	動作記録		
	言語 /Language		
	デバイス情報		
ファームウェア更新			

ローマ字 / かな入力表

ア	ア A	イ I	ウ U	エ E	オ O	ア LA XA	イ LI XI	ウ LU XU	エ LE XE	オ LO XO
カ	カ KA	キ KI	ク KU	ケ KE	コ KO					
サ	サ SA	シ SI	ス SU	セ SE	ソ SO	シャ SYA SHA	シィ SYI	シュ SYU SHU	シエ SYE SHE	シヨ SYO SHO
タ	タ TA	チ TI CHI	ツ TU TSU	テ TE	ト TO	チャ TYA CYA CHA	チィ TYI CYI	チュ TYU CYU CHU	チエ TYE CYE CHE	チヨ TYO CYO CHO
			ツ LTU XTU			テャ THA ツァ TSA	ティ THI ツイ TSI	テュ THU	テエ THE ツエ TSE	テヨ THO ツォ TSO
ナ	ナ NA	ニ NI	ヌ NU	ネ NE	ノ NO	ニャ NYA	ニィ NYI	ニュ NYU	ニエ NYE	ニヨ NYO
ハ	ハ HA	ヒ HI	フ HU	ヘ HE	ホ HO	ヒャ HYA ファ FA ファ FYA	ヒィ HYI フィ FI フィ FYI	ヒュ HYU フ FU フュ FYU	ヒエ HYE フェ FE フェ FYE	ヒヨ HYO フォ FO フョ FYO
マ	マ MA	ミ MI	ム MU	メ ME	モ MO	ミャ MYA	ミィ MYI	ミュ MYU	ミエ MYE	ミヨ MYO
ヤ	ヤ YA	イ YI	ユ YU	イエ YE	ヨ YO	ヤ LYA XYA	ィ LYI XYI	ユ LYU XYU	ィ LYE XYE	ヨ LYO XYO
ラ	ラ WA	リ WI	ル WU	レ WE	ロ WO	リャ RYA	リィ RYI	リュ RYU	リエ RYE	リヨ RYO
ワ	ワ WA	ウィ WI	ウ WU	ウェ WE	ヲ WO					

目次

各部の
名称準備
セット
方法入
力
集印
刷
存パソ
コン
を
使
っ
た
印
刷お
手
入
れ
の
設
定こ
ん
な
に
は付
録索
引

ン	ン NN N									
ガ	ガ GA	ギ GI	グ GU	ゲ GE	ゴ GO	グア GWA	グイ GWI	グウ GWU	グエ GWE	グオ GWO
						ギャ GYA	ギイ GYI	ギユ GYU	ギエ GYE	ギョ GYO
ザ	ザ ZA	ジ ZI	ズ ZU	ゼ ZE	ゾ ZO	ジャ ZYA	ジイ ZYI	ジュ ZYU	ジェ ZYE	ジョ ZYO
		ジ JI				ジャ JA		ジュ JU	ジェ JE	ジョ JO
						ジャ JYA	ジイ JYI	ジュ JYU	ジェ JYE	ジョ JYO
ダ	ダ DA	ヂ DI	ヅ DU	デ DE	ド DO	ヂャ DYA	ヂイ DYI	ヂュ DYU	ヂェ DYE	ヂョ DYO
						ヂャ DHA	ヂイ DHI	ヂュ DHU	ヂェ DHE	ヂョ DHO
バ	バ BA	ビ BI	ブ BU	ベ BE	ボ BO	ビャ BYA	ビイ BYI	ビュ BYU	ビェ BYE	ビョ BYO
パ	パ PA	ピ PI	プ PU	ペ PE	ポ PO	ピャ PYA	ピイ PYI	ピュ PYU	ピェ PYE	ピョ PYO
ヴ	ヴァ VA	ヴィ VI	ヴ VU	ヴェ VE	ヴォ VO					

※ 子音を連続して入力すると「っ」が表示されます。ただし、NNと入力した場合は「ん」が表示されます。

区点コード表

0101	0102	0103	0104	0105	0106	0107	0108	0109	0110	0111	0112	0113	0114	0115	0116	0117	0118	0119	0120	0121
0122	0123	0124	0125	0126	0127	0128	0129	0130	0131	0132	0133	0134	0135	0136	0137	0138	0139	0140	0141	0142
0143	0144	0145	0146	0147	0148	0149	0150	0151	0152	0153	0154	0155	0156	0157	0158	0159	0160	0161	0162	0163
0164	0165	0166	0167	0168	0169	0170	0171	0172	0173	0174	0175	0176	0177	0178	0179	0180	0181	0182	0183	0184
0185	0186	0187	0188	0189	0190	0191	0192	0193	0194	0195	0196	0197	0198	0199	0200	0201	0202	0203	0204	0205
0206	0207	0208	0209	0210	0211	0212	0213	0214	0215	0216	0217	0218	0219	0220	0221	0222	0223	0224	0225	0226
0227	0228	0229	0230	0231	0232	0233	0234	0235	0236	0237	0238	0239	0240	0241	0242	0243	0244	0245	0246	0247
0248	0249	0250	0251	0252	0253	0254	0255	0256	0257	0258	0259	0260	0261	0262	0263	0264	0265	0266	0267	0268
0269	0270	0271	0272	0273	0274	0275	0276	0277	0278	0279	0280	0281	0282	0283	0284	0285	0286	0287	0288	0289
0290	0291	0292	0293	0294	0295	0296	0297	0298	0299	0300	0301	0302	0303	0304	0305	0306	0307	0308	0309	0310
0311	0312	0313	0314	0315	0316	0317	0318	0319	0320	0321	0322	0323	0324	0325	0326	0327	0328	0329	0330	0331
0332	0333	0334	0335	0336	0337	0338	0339	0340	0341	0342	0343	0344	0345	0346	0347	0348	0349	0350	0351	0352
0353	0354	0355	0356	0357	0358	0359	0360	0361	0362	0363	0364	0365	0366	0367	0368	0369	0370	0371	0372	0373
0374	0375	0376	0377	0378	0379	0380	0381	0382	0383	0384	0385	0386	0387	0388	0389	0390	0391	0392	0393	0394
0401	0402	0403	0404	0405	0406	0407	0408	0409	0410	0411	0412	0413	0414	0415	0416	0417	0418	0419	0420	0421
0422	0423	0424	0425	0426	0427	0428	0429	0430	0431	0432	0433	0434	0435	0436	0437	0438	0439	0440	0441	0442
0443	0444	0445	0446	0447	0448	0449	0450	0451	0452	0453	0454	0455	0456	0457	0458	0459	0460	0461	0462	0463
0464	0465	0466	0467	0468	0469	0470	0471	0472	0473	0474	0475	0476	0477	0478	0479	0480	0481	0482	0483	0484
0485	0486	0487	0488	0489	0490	0491	0492	0493	0494	0495	0496	0497	0498	0499	0500	0501	0502	0503	0504	0505
0506	0507	0508	0509	0510	0511	0512	0513	0514	0515	0516	0517	0518	0519	0520	0521	0522	0523	0524	0525	0526
0527	0528	0529	0530	0531	0532	0533	0534	0535	0536	0537	0538	0539	0540	0541	0542	0543	0544	0545	0546	0547
0548	0549	0550	0551	0552	0553	0554	0555	0556	0557	0558	0559	0560	0561	0562	0563	0564	0565	0566	0567	0568
0569	0570	0571	0572	0573	0574	0575	0576	0577	0578	0579	0580	0581	0582	0583	0584	0585	0586	0587	0588	0589
0590	0591	0592	0593	0594	0595	0596	0597	0598	0599	0600	0601	0602	0603	0604	0605	0606	0607	0608	0609	0610
0611	0612	0613	0614	0615	0616	0617	0618	0619	0620	0621	0622	0623	0624	0625	0626	0627	0628	0629	0630	0631
0632	0633	0634	0635	0636	0637	0638	0639	0640	0641	0642	0643	0644	0645	0646	0647	0648	0649	0650	0651	0652
0653	0654	0655	0656	0657	0658	0659	0660	0661	0662	0663	0664	0665	0666	0667	0668	0669	0670	0671	0672	0673
0674	0675	0676	0677	0678	0679	0680	0681	0682	0683	0684	0685	0686	0687	0688	0689	0690	0691	0692	0693	0694
0701	0702	0703	0704	0705	0706	0707	0708	0709	0710	0711	0712	0713	0714	0715	0716	0717	0718	0719	0720	0721
0722	0723	0724	0725	0726	0727	0728	0729	0730	0731	0732	0733	0734	0735	0736	0737	0738	0739	0740	0741	0742
0743	0744	0745	0746	0747	0748	0749	0750	0751	0752	0753	0754	0755	0756	0757	0758	0759	0760	0761	0762	0763
0764	0765	0766	0767	0768	0769	0770	0771	0772	0773	0774	0775	0776	0777	0778	0779	0780	0781	0782	0783	0784
0785	0786	0787	0788	0789	0790	0791	0792	0793	0794	0795	0796	0797	0798	0799	0800	0801	0802	0803	0804	0805

- 目次
- 各部の名称
- 準備方法
- 入力集
- 印刷保存
- パソコンを使った印刷
- お手持入れの設定
- こんなときには
- 付録
- 索引

0801 0802 0803 0804 0805 0806 0807 0808 0809 0810 0811 0812 0813 0814 0815 0816 0817 0818 0819 0820 0821
 0822 0823 0824 0825 0826 0827 0828 0829 0830 0831 0832 0833 0834 0835 0836 0837 0838 0839 0840 0841 0842
 0843 0844 0845 0846 0847 0848 0849 0850 0851 0852 0853 0854 0855 0856 0857 0858 0859 0860 0861 0862 0863
 0864 0865 0866 0867 0868 0869 0870 0871 0872 0873 0874 0875 0876 0877 0878 0879 0880 0881 0882 0883 0884
 0885 0886 0887 0888 0889 0890 0891 0892 0893 0894

0901 0902 0903 0904 0905 0906 0907 0908 0909 0910 0911 0912 0913 0914 0915 0916 0917 0918 0919 0920 0921
 0922 0923 0924 0925 0926 0927 0928 0929 0930 0931 0932 0933 0934 0935 0936 0937 0938 0939 0940 0941 0942
 0943 0944 0945 0946 0947 0948 0949 0950 0951 0952 0953 0954 0955 0956 0957 0958 0959 0960 0961 0962 0963
 0964 0965 0966 0967 0968 0969 0970 0971 0972 0973 0974 0975 0976 0977 0978 0979 0980 0981 0982 0983 0984
 0985 0986 0987 0988 0989 0990 0991 0992 0993 0994

1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021
 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1041 1042

1043 1044 1045 1046 1047 1048 1049 1050 1051 1052 1053 1054 1055 1056 1057 1058 1059 1060 1061 1062 1063
 1064 1065 1066 1067 1068 1069 1070 1071 1072 1073 1074 1075 1076 1077 1078 1079 1080 1081 1082 1083 1084

1085 1086 1087 1088 1089 1090 1091 1092 1093 1094
 1101 1102 1103 1104 1105 1106 1107 1108 1109 1110 1111 1112 1113 1114 1115 1116 1117 1118 1119 1120 1121

1122 1123 1124 1125 1126 1127 1128 1129 1130 1131 1132 1133 1134 1135 1136 1137 1138 1139 1140 1141 1142
 1143 1144 1145 1146 1147 1148 1149 1150 1151 1152 1153 1154 1155 1156 1157 1158 1159 1160 1161 1162 1163

1164 1165 1166 1167 1168 1169 1170 1171 1172 1173 1174 1175 1176 1177 1178 1179 1180 1181 1182 1183 1184
 1185 1186 1187 1188 1189 1190 1191 1192 1193 1194

1201 1202 1203 1204 1205 1206 1207 1208 1209 1210 1211 1212 1213 1214 1215 1216 1217 1218 1219 1220 1221
 1222 1223 1224 1225 1226 1227 1228 1229 1230 1231 1232

1233 1234 1235 1236 1237 1238 1239 1240 1241 1242
 1243 1244 1245 1246 1247 1248 1249 1250 1251 1252 1253 1254 1255 1256 1257 1258 1259 1260 1261 1262 1263
 1264 1265 1266 1267 1268 1269 1270 1271 1272 1273 1274 1275 1276 1277 1278 1279 1280 1281 1282 1283 1284
 1285 1286 1287 1288 1289 1290 1291 1292 1293 1294

1301 1302 1303 1304 1305 1306 1307 1308 1309 1310 1311 1312 1313 1314 1315 1316 1317 1318 1319 1320 1321
 1322 1323 1324 1325 1326 1327 1328 1329 1330 1331 1332 1333 1334 1335 1336 1337 1338 1339 1340 1341 1342
 1343 1344 1345 1346 1347 1348 1349 1350 1351 1352 1353 1354 1355 1356 1357 1358 1359 1360 1361 1362 1363
 1364 1365 1366 1367 1368 1369 1370 1371 1372 1373 1374 1375 1376 1377 1378 1379 1380 1381 1382 1383 1384
 1385 1386 1387 1388 1389 1390 1391 1392 1393 1394

1401 1402 1403 1404 1405 1406 1407 1408 1409 1410 1411 1412 1413 1414 1415 1416 1417 1418 1419 1420 1421
 1422 1423 1424 1425 1426 1427 1428 1429 1430 1431 1432 1433 1434 1435 1436 1437 1438 1439 1440 1441 1442

1443 1444 1445 1446 1447 1448 1449 1450 1451 1452 1453 1454 1455 1456 1457 1458 1459 1460 1461 1462 1463
 1464 1465 1466 1467 1468 1469 1470 1471 1472 1473 1474 1475 1476 1477 1478 1479 1480 1481 1482 1483 1484

1485 1486 1487 1488 1489 1490 1491 1492 1493 1494

各
部
の
名
称

準
備
セ
ッ
ト
方
法

入
力
集

印
刷

保
存

パ
ソ
コ
ン
を
使
っ
た
印
刷

お
手
入
れ
本
体
の
設
定

こ
ん
な
と
き
に
は

付
録

索
引

1501 1502 1503 1504 1505 1506 1507 1508 1509 1510 1511 1512 1513 1514 1515 1516 1517 1518 1519 1520 1521
 1522 1523 1524 1525 1526 1527 1528 1529 1530 1531 1532 1533 1534 1535 1536 1537 1538 1539 1540 1541 1542
 1543 1544 1545 1546 1547 1548 1549 1550 1551 1552 1553 1554 1555 1556 1557 1558 1559 1560 1561 1562 1563
 1564 1565 1566 1567 1568 1569 1570 1571 1572 1573 1574 1575 1576 1577 1578 1579 1580 1581 1582 1583 1584
 1585 1586 1587 1588 1589 1590 1591 1592 1593 1594

1601 1602 1603 1604 1605 1606 1607 1608 1609 1610 1611 1612 1613 1614 1615 1616 1617 1618 1619 1620 1621
 1622 1623 1624 1625 1626 1627 1628 1629 1630 1631 1632 1633 1634 1635 1636 1637 1638 1639 1640 1641 1642
 1643 1644 1645 1646 1647 1648 1649 1650 1651 1652 1653 1654 1655 1656 1657 1658 1659 1660 1661 1662 1663
 1664 1665 1666 1667 1668 1669 1670 1671 1672 1673 1674 1675 1676 1677 1678 1679 1680 1681 1682 1683 1684
 1685 1686 1687 1688 1689 1690 1691 1692 1693 1694
 1701 1702 1703 1704 1705 1706 1707 1708 1709 1710 1711 1712 1713 1714 1715 1716 1717 1718 1719 1720 1721
 1722 1723 1724 1725 1726 1727 1728 1729 1730 1731 1732 1733 1734 1735 1736 1737 1738 1739 1740 1741 1742
 1743 1744 1745 1746 1747 1748 1749 1750 1751 1752 1753 1754 1755 1756 1757 1758 1759 1760 1761 1762 1763
 1764 1765 1766 1767 1768 1769 1770 1771 1772 1773 1774 1775 1776 1777 1778 1779 1780 1781 1782 1783 1784
 1785 1786 1787 1788 1789 1790 1791 1792 1793 1794
 1801 1802 1803 1804 1805 1806 1807 1808 1809 1810 1811 1812 1813 1814 1815 1816 1817 1818 1819 1820 1821
 1822 1823 1824 1825 1826 1827 1828 1829 1830 1831 1832 1833 1834 1835 1836 1837 1838 1839 1840 1841 1842
 1843 1844 1845 1846 1847 1848 1849 1850 1851 1852 1853 1854 1855 1856 1857 1858 1859 1860 1861 1862 1863
 1864 1865 1866 1867 1868 1869 1870 1871 1872 1873 1874 1875 1876 1877 1878 1879 1880 1881 1882 1883 1884
 1885 1886 1887 1888 1889 1890 1891 1892 1893 1894
 1901 1902 1903 1904 1905 1906 1907 1908 1909 1910 1911 1912 1913 1914 1915 1916 1917 1918 1919 1920 1921
 1922 1923 1924 1925 1926 1927 1928 1929 1930 1931 1932 1933 1934 1935 1936 1937 1938 1939 1940 1941 1942
 1943 1944 1945 1946 1947 1948 1949 1950 1951 1952 1953 1954 1955 1956 1957 1958 1959 1960 1961 1962 1963
 1964 1965 1966 1967 1968 1969 1970 1971 1972 1973 1974 1975 1976 1977 1978 1979 1980 1981 1982 1983 1984
 1985 1986 1987 1988 1989 1990 1991 1992 1993 1994
 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021
 2022 2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031 2032 2033 2034 2035 2036 2037 2038 2039 2040 2041 2042
 2043 2044 2045 2046 2047 2048 2049 2050 2051 2052 2053 2054 2055 2056 2057 2058 2059 2060 2061 2062 2063
 2064 2065 2066 2067 2068 2069 2070 2071 2072 2073 2074 2075 2076 2077 2078 2079 2080 2081 2082 2083 2084
 2085 2086 2087 2088 2089 2090 2091 2092 2093 2094
 2101 2102 2103 2104 2105 2106 2107 2108 2109 2110 2111 2112 2113 2114 2115 2116 2117 2118 2119 2120 2121
 2122 2123 2124 2125 2126 2127 2128 2129 2130 2131 2132 2133 2134 2135 2136 2137 2138 2139 2140 2141 2142
 2143 2144 2145 2146 2147 2148 2149 2150 2151 2152 2153 2154 2155 2156 2157 2158 2159 2160 2161 2162 2163
 2164 2165 2166 2167 2168 2169 2170 2171 2172 2173 2174 2175 2176 2177 2178 2179 2180 2181 2182 2183 2184
 2185 2186 2187 2188 2189 2190 2191 2192 2193 2194

各
部
の
名
称

準
備
セ
ット
方
法

入
編
力
集

印
刷
保
存

パ
ソ
ン
コ
ン
を
使
っ
た
印
刷

お
手
入
れ
本
体
の
設
定

こ
ん
な
と
き
に
は

付
録

索
引

2201	2202	2203	2204	2205	2206	2207	2208	2209	2210	2211	2212	2213	2214	2215	2216	2217	2218	2219	2220	2221
供	伏	僞	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	強	怯	恐	恭	挟	教
2222	2223	2224	2225	2226	2227	2228	2229	2230	2231	2232	2233	2234	2235	2236	2237	2238	2239	2240	2241	2242
橋	況	狂	狹	矯	胸	脅	輿	喬	鄉	鏡	響	饗	驚	仰	凝	莽	曉	業	局	曲
2243	2244	2245	2246	2247	2248	2249	2250	2251	2252	2253	2254	2255	2256	2257	2258	2259	2260	2261	2262	2263
極	玉	桐	秆	僅	均	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	蘭	衿	襟	襟
2264	2265	2266	2267	2268	2269	2270	2271	2272	2273	2274	2275	2276	2277	2278	2279	2280	2281	2282	2283	2284
謹	近	金	吟	銀	九	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	躬	馱	馱	駒	具	園	園	園
2285	2286	2287	2288	2289	2290	2291	2292	2293	2294	2295	2296	2297	2298	2299	2300	2301	2302	2303	2304	2305
空	偶	寓	遇	隅	串	窺	窺	窺	窺	窺	窺	窺	窺	窺	窺	窺	窺	窺	窺	窺
2306	2307	2308	2309	2310	2311	2312	2313	2314	2315	2316	2317	2318	2319	2320	2321	2322	2323	2324	2325	2326
掘	窟	杏	靴	轡	窪	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊	熊
2327	2328	2329	2330	2331	2332	2333	2334	2335	2336	2337	2338	2339	2340	2341	2342	2343	2344	2345	2346	2347
架	祈	係	刑	傾	兄	脊	脊	脊	脊	脊	脊	脊	脊	脊	脊	脊	脊	脊	脊	脊
2348	2349	2350	2351	2352	2353	2354	2355	2356	2357	2358	2359	2360	2361	2362	2363	2364	2365	2366	2367	2368
桂	溪	畦	稽	系	經	繼	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫	繫
2369	2370	2371	2372	2373	2374	2375	2376	2377	2378	2379	2380	2381	2382	2383	2384	2385	2386	2387	2388	2389
劇	載	擊	激	際	襟	傑	傑	傑	傑	傑	傑	傑	傑	傑	傑	傑	傑	傑	傑	傑
2390	2391	2392	2393	2394	2395	2396	2397	2398	2399	2400	2401	2402	2403	2404	2405	2406	2407	2408	2409	2410
劍	喧	園	堅	嫌	建	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲	憲
2411	2412	2413	2414	2415	2416	2417	2418	2419	2420	2421	2422	2423	2424	2425	2426	2427	2428	2429	2430	2431
劍	權	牽	犬	猷	研	硯	絹	絹	絹	絹	絹	絹	絹	絹	絹	絹	絹	絹	絹	絹
2432	2433	2434	2435	2436	2437	2438	2439	2440	2441	2442	2443	2444	2445	2446	2447	2448	2449	2450	2451	2452
原	廠	幻	弦	減	源	現	紋	絃	絃	絃	絃	絃	絃	絃	絃	絃	絃	絃	絃	絃
2453	2454	2455	2456	2457	2458	2459	2460	2461	2462	2463	2464	2465	2466	2467	2468	2469	2470	2471	2472	2473
庫	廠	孤	故	枯	湖	狐	糊	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦	襦
2474	2475	2476	2477	2478	2479	2480	2481	2482	2483	2484	2485	2486	2487	2488	2489	2490	2491	2492	2493	2494
伍	午	吳	吾	娛	後	御	御	御	御	御	御	御	御	御	御	御	御	御	御	御
2495	2496	2497	2498	2499	2500	2501	2502	2503	2504	2505	2506	2507	2508	2509	2510	2511	2512	2513	2514	2515
仗	功	公	功	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効	効
2516	2517	2518	2519	2520	2521	2522	2523	2524	2525	2526	2527	2528	2529	2530	2531	2532	2533	2534	2535	2536
后	坑	垢	垢	孔	孝	宏	工	巧	巧	巧	巧	巧	巧	巧	巧	巧	巧	巧	巧	巧
2537	2538	2539	2540	2541	2542	2543	2544	2545	2546	2547	2548	2549	2550	2551	2552	2553	2554	2555	2556	2557
攻	昂	昂	更	杭	棟	構	江	洪	江	江	江	江	江	江	江	江	江	江	江	江
2558	2559	2560	2561	2562	2563	2564	2565	2566	2567	2568	2569	2570	2571	2572	2573	2574	2575	2576	2577	2578
綱	耕	耕	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者	者
2579	2580	2581	2582	2583	2584	2585	2586	2587	2588	2589	2590	2591	2592	2593	2594	2595	2596	2597	2598	2599
項	香	高	馮	馮	劫	劫	劫	劫	劫	劫	劫	劫	劫	劫	劫	劫	劫	劫	劫	劫
2600	2601	2602	2603	2604	2605	2606	2607	2608	2609	2610	2611	2612	2613	2614	2615	2616	2617	2618	2619	2620
黑	獄	澁	腰	甌	忽	物	物	物	物	物	物	物	物	物	物	物	物	物	物	物
2621	2622	2623	2624	2625	2626	2627	2628	2629	2630	2631	2632	2633	2634	2635	2636	2637	2638	2639	2640	2641
此	頃	今	困	坤	嬰	婚	恨	恨	恨	恨	恨	恨	恨	恨	恨	恨	恨	恨	恨	恨
2642	2643	2644	2645	2646	2647	2648	2649	2650	2651	2652	2653	2654	2655	2656	2657	2658	2659	2660	2661	2662
唆	嶮	左	差	查	沙	達	砂	詐	詐	詐	詐	詐	詐	詐	詐	詐	詐	詐	詐	詐
2663	2664	2665	2666	2667	2668	2669	2670	2671	2672	2673	2674	2675	2676	2677	2678	2679	2680	2681	2682	2683
宰	彩	才	探	裁	歲	濟	災	采	犀	犀	犀	犀	犀	犀	犀	犀	犀	犀	犀	犀
2684	2685	2686	2687	2688	2689	2690	2691	2692	2693	2694	2695	2696	2697	2698	2699	2700	2701	2702	2703	2704
材	罪	財	牙	坂	阪	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭	榭
2705	2706	2707	2708	2709	2710	2711	2712	2713	2714	2715	2716	2717	2718	2719	2720	2721	2722	2723	2724	2725
685	策	索	錯	桀	桀	桀	桀	桀	桀	桀	桀	桀	桀	桀	桀	桀	桀	桀	桀	桀
2726	2727	2728	2729	2730	2731	2732	2733	2734	2735	2736	2737	2738	2739	2740	2741	2742	2743	2744	2745	2746
察	撈	擲	擦	產	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算
2747	2748	2749	2750	2751	2752	2753	2754	2755	2756	2757	2758	2759	2760	2761	2762	2763	2764	2765	2766	2767
散	棧	燦	珊	產	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算	算
2768	2769	2770	2771	2772	2773	2774	2775	2776	2777	2778	2779	2780	2781	2782	2783	2784	2785	2786	2787	2788
射	嗣	四	士	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始	始
2789	2790	2791	2792	2793	2794	2795	2796	2797	2798	2799	2800	2801	2802	2803	2804	2805	2806	2807	2808	2809
死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紙	紙	紙	紙	紙	紙	紙	紙	紙	紙	紙	紙	紙	紙
2810	2811	2812	2813	2814	2815	2816	2817	2818	2819	2820	2821	2822	2823	2824	2825	2826	2827	2828	2829	2830
幽	事	似	侍	兒	字	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺	寺
2831	2832	2833	2834	2835	2836	2837	2838	2839	2840	2841	2842	2843	2844	2845	2846	2847	2848	2849	2850	2851
次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	而	而	而	而	而	而	而	而	而	而	而	而
2852	2853	2854	2855	2856	2857	2858	2859	2860	2861	2862	2863	2864	2865	2866	2867	2868	2869	2870	2871	2872
宰	七	叱	執	失	嫉	室	室	室	室	室	室	室	室	室	室	室	室	室	室	室
2873	2874	2875	2876	2877	2878	2879	2880	2881	2882	2883	2884	2885	2886	2887	2888	2889	2890	2891	2892	2893
舍	八	射	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨	捨
2894	2895	2896	2897	2898	2899	2900	2901	2902	2903	2904	2905	2906	2907	2908	2909	2910	2911	2912	2913	2914
酌	積	錫	積	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱
2915	2916	2917	2918	2919	2920	2921	2922	2923	2924	2925	2926	2927	2928	2929	2930	2931	2932	2933	2934	2935
受	呢	壽	授	樹	樹	樹	樹	樹	樹	樹	樹	樹	樹	樹	樹	樹	樹	樹	樹	樹

2901	2902	2903	2904	2905	2906	2907	2908	2909	2910	2911	2912	2913	2914	2915	2916	2917	2918	2919	2920	2921
宗	就	州	修	愁	拾	洲	秋	終	繡	習	臭	舟	菟	衆	襲	雙	蹴	輯	週	2922
2922	2923	2924	2925	2926	2927	2928	2929	2930	2931	2932	2933	2934	2935	2936	2937	2938	2939	2940	2941	2942
首	酬	集	醜	什	住	充	從	戎	柔	汁	波	猷	猷	猷	猷	猷	猷	猷	猷	猷
2943	2944	2945	2946	2947	2948	2949	2950	2951	2952	2953	2954	2955	2956	2957	2958	2959	2960	2961	2962	2963
祝	縮	肅	塾	熟	出	術	述	俊	峻	春	瞬	舜	駿	准	准	准	准	准	准	准
2964	2965	2966	2967	2968	2969	2970	2971	2972	2973	2974	2975	2976	2977	2978	2979	2980	2981	2982	2983	2984
準	盾	女	序	徐	遵	純	順	純	傷	價	鳩	宵	將	小	少	尚	庄	床	廠	輯
2985	2986	2987	2988	2989	2990	2991	2992	2993	2994	3000	3001	3002	3003	3004	3005	3006	3007	3008	3009	3010
助	叙	女	序	徐	遵	純	順	純	傷	價	鳩	宵	將	小	少	尚	庄	床	廠	輯
3001	3002	3003	3004	3005	3006	3007	3008	3009	3010	3011	3012	3013	3014	3015	3016	3017	3018	3019	3020	3021
勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	妾	娼	宵	將	小	少	尚	庄	床	廠	輯	承
3022	3023	3024	3025	3026	3027	3028	3029	3030	3031	3032	3033	3034	3035	3036	3037	3038	3039	3040	3041	3042
抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	松	樟	樵	沼	消	涉	湘	燒	焦	照	症	3043
3043	3044	3045	3046	3047	3048	3049	3050	3051	3052	3053	3054	3055	3056	3057	3058	3059	3060	3061	3062	3063
硝	礁	祥	稱	章	笑	粧	紹	紹	昌	蔣	蕉	衛	裳	詔	証	詔	象	象	象	3064
3064	3065	3066	3067	3068	3069	3070	3071	3072	3073	3074	3075	3076	3077	3078	3079	3080	3081	3082	3083	3084
鈺	鍾	鐘	障	鞞	上	上	丞	丞	兀	刺	城	場	壞	孃	常	情	擾	象	象	3085
3085	3086	3087	3088	3089	3090	3091	3092	3093	3094	3100	3101	3102	3103	3104	3105	3106	3107	3108	3109	3110
狀	量	穰	蔡	讓	讓	錠	囁	壇	飾	1111	1112	1113	1114	1115	1116	1117	1118	1119	1120	3121
3101	3102	3103	3104	3105	3106	3107	3108	3109	3110	1111	1112	1113	1114	1115	1116	1117	1118	1119	1120	3121
拭	植	殖	燭	織	職	色	舄	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	晉	娠	寢	審	心	3122
3122	3123	3124	3125	3126	3127	3128	3129	3130	3131	3132	3133	3134	3135	3136	3137	3138	3139	3140	3141	3142
振	新	晉	森	浸	浸	深	申	珍	真	神	秦	紳	臣	心	親	診	診	身	辛	3143
3143	3144	3145	3146	3147	3148	3149	3150	3151	3152	3153	3154	3155	3156	3157	3158	3159	3160	3161	3162	3163
針	震	仁	刃	塵	塵	王	尋	甚	甚	訊	迅	陣	肯	肯	謙	謙	詐	詐	詐	3164
3164	3165	3166	3167	3168	3169	3170	3171	3172	3173	3174	3175	3176	3177	3178	3179	3180	3181	3182	3183	3184
逗	吹	垂	帥	推	水	炊	粹	翠	翠	遂	醉	錐	錐	錐	隨	瑞	髓	髓	髓	3185
3185	3186	3187	3188	3189	3190	3191	3192	3193	3194	3200	3201	3202	3203	3204	3205	3206	3207	3208	3209	3210
枢	趨	離	据	杉	菅	菅	隋	雀	窟	3211	3212	3213	3214	3215	3216	3217	3218	3219	3220	3221
3201	3202	3203	3204	3205	3206	3207	3208	3209	3210	3211	3212	3213	3214	3215	3216	3217	3218	3219	3220	3221
澄	摺	寸	世	瀨	畝	是	是	制	勢	3221	3222	3223	3224	3225	3226	3227	3228	3229	3230	3231
3222	3223	3224	3225	3226	3227	3228	3229	3230	3231	3232	3233	3234	3235	3236	3237	3238	3239	3240	3241	3242
清	性	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	3232	3233	3234	3235	3236	3237	3238	3239	3240	3241	3242
3243	3244	3245	3246	3247	3248	3249	3250	3251	3252	3253	3254	3255	3256	3257	3258	3259	3260	3261	3262	3263
惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	3254	3255	3256	3257	3258	3259	3260	3261	3262	3263	3264
3264	3265	3266	3267	3268	3269	3270	3271	3272	3273	3274	3275	3276	3277	3278	3279	3280	3281	3282	3283	3284
窃	節	說	雪	絕	舌	蟬	仙	先	千	3274	3275	3276	3277	3278	3279	3280	3281	3282	3283	3284
3285	3286	3287	3288	3289	3290	3291	3292	3293	3294	3311	3312	3313	3314	3315	3316	3317	3318	3319	3320	3321
浅	洗	染	旋	旋	旋	旋	旋	旋	旋	3311	3312	3313	3314	3315	3316	3317	3318	3319	3320	3321
3301	3302	3303	3304	3305	3306	3307	3308	3309	3310	3311	3312	3313	3314	3315	3316	3317	3318	3319	3320	3321
織	羨	腺	舛	船	薦	選	賤	踐	踐	3311	3312	3313	3314	3315	3316	3317	3318	3319	3320	3321
3322	3323	3324	3325	3326	3327	3328	3329	3330	3331	3332	3333	3334	3335	3336	3337	3338	3339	3340	3341	3342
繕	膳	堰	噌	咀	措	曾	曾	曾	曾	3332	3333	3334	3335	3336	3337	3338	3339	3340	3341	3342
3343	3344	3345	3346	3347	3348	3349	3350	3351	3352	3353	3354	3355	3356	3357	3358	3359	3360	3361	3362	3363
阻	鼠	僧	創	双	叢	叢	叢	叢	叢	3353	3354	3355	3356	3357	3358	3359	3360	3361	3362	3363
3364	3365	3366	3367	3368	3369	3370	3371	3372	3373	3374	3375	3376	3377	3378	3379	3380	3381	3382	3383	3384
操	早	書	巢	槍	槽	漕	争	争	争	3374	3375	3376	3377	3378	3379	3380	3381	3382	3383	3384
3385	3386	3387	3388	3389	3390	3391	3392	3393	3394	3411	3412	3413	3414	3415	3416	3417	3418	3419	3420	3421
装	走	送	遭	鎗	霜	騷	像	增	惜	3411	3412	3413	3414	3415	3416	3417	3418	3419	3420	3421
3401	3402	3403	3404	3405	3406	3407	3408	3409	3410	3411	3412	3413	3414	3415	3416	3417	3418	3419	3420	3421
臟	威	贈	造	促	側	則	息	息	息	3411	3412	3413	3414	3415	3416	3417	3418	3419	3420	3421
3422	3423	3424	3425	3426	3427	3428	3429	3430	3431	3432	3433	3434	3435	3436	3437	3438	3439	3440	3441	3442
其	掬	存	孫	尊	損	村	遼	他	多	3432	3433	3434	3435	3436	3437	3438	3439	3440	3441	3442
3443	3444	3445	3446	3447	3448	3449	3450	3451	3452	3453	3454	3455	3456	3457	3458	3459	3460	3461	3462	3463
陀	馱	駢	体	堆	耐	耐	岱	帶	待	3453	3454	3455	3456	3457	3458	3459	3460	3461	3462	3463
3464	3465	3466	3467	3468	3469	3470	3471	3472	3473	3474	3475	3476	3477	3478	3479	3480	3481	3482	3483	3484
退	隊	黨	觸	代	台	代	第	醒	題	3474	3475	3476	3477	3478	3479	3480	3481	3482	3483	3484
3485	3486	3487	3488	3489	3490	3491	3492	3493	3494	3511	3512	3513	3514	3515	3516	3517	3518	3519	3520	3521
濯	琢	託	鏗	瀾	諾	諾	巽	巽	巽	3511	3512	3513	3514	3515	3516	3517	3518	3519	3520	3521
3501	3502	3503	3504	3505	3506	3507	3508	3509	3510	3511	3512	3513	3514	3515	3516	3517	3518	3519	3520	3521
叩	達	辰	尊	尊	脫	脫	豎	豎	豎	3511	3512	3513	3514	3515	3516	3517	3518	3519	3520	3521
3522	3523	3524	3525	3526	3527	3528	3529	3530	3531	3532	3533	3534	3535	3536	3537	3538	3539	3540	3541	3542
旦	敷	淡	湛	庚	短	端	筆	筆	筆	3532	3533	3534	3535	3536	3537	3538	3539	3540	3541	3542
3543	3544	3545	3546	3547	3548	3549	3550	3551	3552	3553	3554	3555	3556	3557	3558	3559	3560	3561	3562	3563
男	談	值	知	地	弛	恥	智	池	痴	3553	3554	3555	3556	3557	3558	3559	3560	3561	3562	3563
3564	3565	3566	3567	3568	3569	3570	3571	3572	3573	3574	3575	3576	3577	3578	3579	3580	3581	3582	3583	3584
逐	秩	望	茶	嫡	着	着	仲	由	忠	3574	3575	3576	3577	3578	3579	3580	3581	3582	3583	3584
3585	3586	3587	3588	3589	3590	3591	3592	3593	3594	3611	3612	3613	3614	3615</						

各部分の名称

準備/セツト方法

入力集

印刷/保存

パソコンを使った印刷

お手入れ/本体の設定

こんなときは

付録

索引

3601	3602	3603	3604	3605	3606	3607	3608	3609	3610	3611	3612	3613	3614	3615	3616	3617	3618	3619	3620	3621
帖	帳	斤	帛	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聽	3617	3618	3619	3620	3621
3622	3623	3624	3625	3626	3627	3628	3629	3630	3631	3632	3633	3634	3635	3636	3637	3638	3639	3640	3641	3642
超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	抄	直	朕	沈	珍	質	鎮	陳	津	壁	椎	槌	追	鎚
3643	3644	3645	3646	3647	3648	3649	3650	3651	3652	3653	3654	3655	3656	3657	3658	3659	3660	3661	3662	3663
痛	通	塚	梅	相	規	佃	漬	栢	辻	葛	綴	鏝	椿	清	坪	壹	燻	紬	爪	吊
3664	3665	3666	3667	3668	3669	3670	3671	3672	3673	3674	3675	3676	3677	3678	3679	3680	3681	3682	3683	3684
釣	鶴	亨	低	停	削	刺	貞	呈	堤	堦	帝	底	庭	廷	弟	悌	挺	提	緋	梯
3685	3686	3687	3688	3689	3690	3691	3692	3693	3694	3700	3701	3702	3703	3704	3705	3706	3707	3708	3709	3710
汀	碇	禎	程	締	艇	訂	誦	誦	逦	的	笛	適	鐫	溺	哲	徹	撤	3717	3718	3719
3711	3712	3713	3714	3715	3716	3717	3718	3719	3720	3721	3722	3723	3724	3725	3726	3727	3728	3729	3730	3731
邱	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	酌	滴	的	顛	顛	殿	殿	澗	澗	澗	澗	澗	澗	澗
3732	3733	3734	3735	3736	3737	3738	3739	3740	3741	3742	3743	3744	3745	3746	3747	3748	3749	3750	3751	3752
填	天	展	店	添	纏	甜	貼	軋	軋	軋	軋	軋	軋	軋	軋	軋	軋	軋	軋	軋
3743	3744	3745	3746	3747	3748	3749	3750	3751	3752	3753	3754	3755	3756	3757	3758	3759	3760	3761	3762	3763
層	徒	斗	杜	渡	登	充	賭	途	都	都	都	都	都	都	都	都	都	都	都	都
3764	3765	3766	3767	3768	3769	3770	3771	3772	3773	3774	3775	3776	3777	3778	3779	3780	3781	3782	3783	3784
凍	刀	唐	塔	塘	套	右	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	楸	棟	盜	淘	湯	滄	燈
3785	3786	3787	3788	3789	3790	3791	3792	3793	3794	3800	3801	3802	3803	3804	3805	3806	3807	3808	3809	3810
燈	当	痘	擄	等	答	簡	糖	統	統	統	統	統	統	統	統	統	統	統	統	統
3801	3802	3803	3804	3805	3806	3807	3808	3809	3810	3811	3812	3813	3814	3815	3816	3817	3818	3819	3820	3821
董	蕩	藤	討	膳	豆	踏	逃	透	鎧	陶	頭	騰	鬪	働	動	同	堂	導	撞	撞
3822	3823	3824	3825	3826	3827	3828	3829	3830	3831	3832	3833	3834	3835	3836	3837	3838	3839	3840	3841	3842
洞	瞳	童	胸	菊	道	銅	峠	錫	匿	得	德	洗	流	特	督	禿	篤	毒	独	独
3843	3844	3845	3846	3847	3848	3849	3850	3851	3852	3853	3854	3855	3856	3857	3858	3859	3860	3861	3862	3863
椽	凸	突	檝	扁	薦	舌	衷	酉	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌	滌
3864	3865	3866	3867	3868	3869	3870	3871	3872	3873	3874	3875	3876	3877	3878	3879	3880	3881	3882	3883	3884
奈	那	丙	乍	瓜	雞	謎	灘	捺	鋼	檣	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴	馴
3885	3886	3887	3888	3889	3890	3891	3892	3893	3894	3900	3901	3902	3903	3904	3905	3906	3907	3908	3909	3910
如	尿	尿	娠	虹	女	廿	廿	乳	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入
3901	3902	3903	3904	3905	3906	3907	3908	3909	3910	3911	3912	3913	3914	3915	3916	3917	3918	3919	3920	3921
如	尿	尿	娠	虹	女	廿	廿	乳	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入	入
3922	3923	3924	3925	3926	3927	3928	3929	3930	3931	3932	3933	3934	3935	3936	3937	3938	3939	3940	3941	3942
迺	之	奎	襄	惱	濃	納	納	腦	膿	膿	膿	膿	膿	膿	膿	膿	膿	膿	膿	膿
3943	3944	3945	3946	3947	3948	3949	3950	3951	3952	3953	3954	3955	3956	3957	3958	3959	3960	3961	3962	3963
破	姿	罵	芭	馬	俳	庠	痒	排	敗	杯	畚	牌	背	背	背	背	背	背	背	背
3964	3965	3966	3967	3968	3969	3970	3971	3972	3973	3974	3975	3976	3977	3978	3979	3980	3981	3982	3983	3984
煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤	煤
3985	3986	3987	3988	3989	3990	3991	3992	3993	3994	4000	4001	4002	4003	4004	4005	4006	4007	4008	4009	4010
舶	薄	迫	曝	曝	曝	縛	駁	駁	麥	麥	4011	4012	4013	4014	4015	4016	4017	4018	4019	4020
4001	4002	4003	4004	4005	4006	4007	4008	4009	4010	4011	4012	4013	4014	4015	4016	4017	4018	4019	4020	4021
函	箱	裕	箸	肇	苦	櫛	肌	肌	肌	肌	肌	肌	肌	肌	肌	肌	肌	肌	肌	肌
4022	4023	4024	4025	4026	4027	4028	4029	4030	4031	4032	4033	4034	4035	4036	4037	4038	4039	4040	4041	4042
闊	鳩	嘶	鳩	鳩	隼	帆	反	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆	帆
4043	4044	4045	4046	4047	4048	4049	4050	4051	4052	4053	4054	4055	4056	4057	4058	4059	4060	4061	4062	4063
繁	般	藩	販	範	采	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥	煥
4064	4065	4066	4067	4068	4069	4070	4071	4072	4073	4074	4075	4076	4077	4078	4079	4080	4081	4082	4083	4084
彼	悲	扉	批	披	斐	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比	比
4085	4086	4087	4088	4089	4090	4091	4092	4093	4094	4095	4096	4097	4098	4099	4100	4101	4102	4103	4104	4105
桶	籜	備	尾	微	枇	毘	毘	美	美	美	美	美	美	美	美	美	美	美	美	美
4101	4102	4103	4104	4105	4106	4107	4108	4109	4110	4111	4112	4113	4114	4115	4116	4117	4118	4119	4120	4121
鼻	柁	樺	匹	疋	疋	膝	黍	黍	肘	肘	弼	必	畢	逼	檢	姪	媛	紐	百	謬
4122	4123	4124	4125	4126	4127	4128	4129	4130	4131	4132	4133	4134	4135	4136	4137	4138	4139	4140	4141	4142
4143	4144	4145	4146	4147	4148	4149	4150	4151	4152	4153	4154	4155	4156	4157	4158	4159	4160	4161	4162	4163
4143	4144	4145	4146	4147	4148	4149	4150	4151	4152	4153	4154	4155	4156	4157	4158	4159	4160	4161	4162	4163
4164	4165	4166	4167	4168	4169	4170	4171	4172	4173	4174	4175	4176	4177	4178	4179	4180	4181	4182	4183	4184
彬	斌	浜	瀨	貧	賓	頻	瓶	不	不	不	不	不	不	不	不	不	不	不	不	不
4185	4186	4187	4188	4189	4190	4191	4192	4193	4194	4200	4201	4202	4203	4204	4205	4206	4207	4208	4209	4210
封	楓	風	晝	路	伏	伏	伏	伏	伏	伏	伏	伏	伏	伏	伏	伏	伏	伏	伏	伏
4201	4202	4203	4204	4205	4206	4207	4208	4209	4210	4211	4212	4213	4214	4215	4216	4217	4218	4219	4220	4221
福	腹	複	覆	淵	弗	弘	佛	佛	佛	佛	佛	佛	佛	佛	佛	佛	佛	佛	佛	佛
4222	4223	4224	4225	4226	4227	4228	4229	4230	4231	4232	4233	4234	4235	4236	4237	4238	4239	4240	4241	4242
粉	勞	文	丙	併	兵	堀	幣	幣	幣	幣	幣	幣	幣	幣	幣	幣	幣	幣	幣	幣
4243	4244	4245	4246	4247	4248	4249	4250	4251	4252	4253	4254	4255	4256	4257	4258	4259	4260	4261	4262	4263
碧	叡	瞥	蔑	匱	偏	菱	菱	菱	菱	菱	菱	菱	菱	菱	菱	菱	菱	菱	菱	菱
4264	4265	4266	4267	4268	4269	4270	4271	4272	4273	4274	4275	4276	4277	4278	4279	4280	4281	4282	4283	4284
圃	捕	步	甫	補	輔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔	稔
4285	4286	4287	4288	4289	4290	4291	4292	4293	4294	4300	4301	4302	4303	4304	4305	4306	4307	4308	4309	4310
宝	峰	峯	崩	庖	抱	抱	抱	抱	抱	抱	抱	抱	抱	抱	抱	抱	抱	抱	抱	抱

4301	4302	4303	4304	4305	4306	4307	4308	4309	4310	4311	4312	4313	4314	4315	4316	4317	4318	4319	4320	4321
法	泡	烹	咆	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	臍	乏	亡	傍
4322	4323	4324	4325	4326	4327	4328	4329	4330	4331	4332	4333	4334	4335	4336	4337	4338	4339	4340	4341	4342
刮	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒	冒	紡	防	膨	謀	貌	貿	鉞	吠	盆
4343	4344	4345	4346	4347	4348	4349	4350	4351	4352	4353	4354	4355	4356	4357	4358	4359	4360	4361	4362	4363
頰	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	釘	勃	沒	殆	峇	峇	奔	翻	凡	盆	盆
4364	4365	4366	4367	4368	4369	4370	4371	4372	4373	4374	4375	4376	4377	4378	4379	4380	4381	4382	4383	4384
頰	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	釘	勃	沒	殆	峇	峇	奔	翻	凡	盆	盆
4385	4386	4387	4388	4389	4390	4391	4392	4393	4394	4395	4396	4397	4398	4399	4400	4401	4402	4403	4404	4405
摩	磨	魔	麻	埋	妹	味	枚	每	哩	慢	漫	膜	枕	枕	枕	枕	枕	枕	枕	枕
4406	4407	4408	4409	4410	4411	4412	4413	4414	4415	4416	4417	4418	4419	4420	4421	4422	4423	4424	4425	4426
抹	末	沫	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄	迄
4427	4428	4429	4430	4431	4432	4433	4434	4435	4436	4437	4438	4439	4440	4441	4442	4443	4444	4445	4446	4447
漫	蔓	丸	霧	鵠	棕	婿	冥	名	命	盟	盟	迷	迷	迷	迷	迷	迷	迷	迷	迷
4448	4449	4450	4451	4452	4453	4454	4455	4456	4457	4458	4459	4460	4461	4462	4463	4464	4465	4466	4467	4468
4443	4444	4445	4446	4447	4448	4449	4450	4451	4452	4453	4454	4455	4456	4457	4458	4459	4460	4461	4462	4463
緬	面	麵	摸	模	茂	妄	孟	毛	毛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默	目	李	勿	餅
4469	4470	4471	4472	4473	4474	4475	4476	4477	4478	4479	4480	4481	4482	4483	4484	4485	4486	4487	4488	4489
尤	辰	辰	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉	粉
4490	4491	4492	4493	4494	4495	4496	4497	4498	4499	4500	4501	4502	4503	4504	4505	4506	4507	4508	4509	4510
4485	4486	4487	4488	4489	4490	4491	4492	4493	4494	4495	4496	4497	4498	4499	4500	4501	4502	4503	4504	4505
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4511	4512	4513	4514	4515	4516	4517	4518	4519	4520	4521	4522	4523	4524	4525	4526	4527	4528	4529	4530	4531
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4532	4533	4534	4535	4536	4537	4538	4539	4540	4541	4542	4543	4544	4545	4546	4547	4548	4549	4550	4551	4552
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4553	4554	4555	4556	4557	4558	4559	4560	4561	4562	4563	4564	4565	4566	4567	4568	4569	4570	4571	4572	4573
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4574	4575	4576	4577	4578	4579	4580	4581	4582	4583	4584	4585	4586	4587	4588	4589	4590	4591	4592	4593	4594
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4595	4596	4597	4598	4599	4600	4601	4602	4603	4604	4605	4606	4607	4608	4609	4610	4611	4612	4613	4614	4615
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4616	4617	4618	4619	4620	4621	4622	4623	4624	4625	4626	4627	4628	4629	4630	4631	4632	4633	4634	4635	4636
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4637	4638	4639	4640	4641	4642	4643	4644	4645	4646	4647	4648	4649	4650	4651	4652	4653	4654	4655	4656	4657
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4658	4659	4660	4661	4662	4663	4664	4665	4666	4667	4668	4669	4670	4671	4672	4673	4674	4675	4676	4677	4678
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4679	4680	4681	4682	4683	4684	4685	4686	4687	4688	4689	4690	4691	4692	4693	4694	4695	4696	4697	4698	4699
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4700	4701	4702	4703	4704	4705	4706	4707	4708	4709	4710	4711	4712	4713	4714	4715	4716	4717	4718	4719	4720
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4721	4722	4723	4724	4725	4726	4727	4728	4729	4730	4731	4732	4733	4734	4735	4736	4737	4738	4739	4740	4741
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4742	4743	4744	4745	4746	4747	4748	4749	4750	4751	4752	4753	4754	4755	4756	4757	4758	4759	4760	4761	4762
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4763	4764	4765	4766	4767	4768	4769	4770	4771	4772	4773	4774	4775	4776	4777	4778	4779	4780	4781	4782	4783
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4784	4785	4786	4787	4788	4789	4790	4791	4792	4793	4794	4795	4796	4797	4798	4799	4800	4801	4802	4803	4804
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4805	4806	4807	4808	4809	4810	4811	4812	4813	4814	4815	4816	4817	4818	4819	4820	4821	4822	4823	4824	4825
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4826	4827	4828	4829	4830	4831	4832	4833	4834	4835	4836	4837	4838	4839	4840	4841	4842	4843	4844	4845	4846
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4847	4848	4849	4850	4851	4852	4853	4854	4855	4856	4857	4858	4859	4860	4861	4862	4863	4864	4865	4866	4867
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4868	4869	4870	4871	4872	4873	4874	4875	4876	4877	4878	4879	4880	4881	4882	4883	4884	4885	4886	4887	4888
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4889	4890	4891	4892	4893	4894	4895	4896	4897	4898	4899	4900	4901	4902	4903	4904	4905	4906	4907	4908	4909
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4910	4911	4912	4913	4914	4915	4916	4917	4918	4919	4920	4921	4922	4923	4924	4925	4926	4927	4928	4929	4930
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4931	4932	4933	4934	4935	4936	4937	4938	4939	4940	4941	4942	4943	4944	4945	4946	4947	4948	4949	4950	4951
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4952	4953	4954	4955	4956	4957	4958	4959	4960	4961	4962	4963	4964	4965	4966	4967	4968	4969	4970	4971	4972
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4973	4974	4975	4976	4977	4978	4979	4980	4981	4982	4983	4984	4985	4986	4987	4988	4989	4990	4991	4992	4993
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳
4994	4995	4996	4997	4998	4999	5000	5001	5002	5003	5004	5005	5006	5007	5008	5009	5010	5011	5012	5013	5014
畀	躑	躑	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳	柳

5001	5002	5003	5004	5005	5006	5007	5008	5009	5010	5011	5012	5013	5014	5015	5016	5017	5018	5019	5020	5021	
辨	劬	劬	劬	券	劬	劬	劬	劬	劬	勤	勤	勤	勤	勤	勤	勤	勤	勤	甸	甸	
5022	5023	5024	5025	5026	5027	5028	5029	5030	5031	5032	5033	5034	5035	5036	5037	5038	5039	5040	5041	5042	
匍	匍	匍	匍	匍	匍	匍	匍	匍	匍	匍	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍	卍	
5043	5044	5045	5046	5047	5048	5049	5050	5051	5052	5053	5054	5055	5056	5057	5058	5059	5060	5061	5062	5063	
巷	厂	庀	厦	厦	厦	厦	厦	厦	厦	双	双	双	双	双	双	双	双	双	双	双	
5064	5065	5066	5067	5068	5069	5070	5071	5072	5073	5074	5075	5076	5077	5078	5079	5080	5081	5082	5083	5084	
呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	呀	
5085	5086	5087	5088	5089	5090	5091	5092	5093	5094	5095	5096	5097	5098	5099	5100	5101	5102	5103	5104	5105	
咐	咆	哇	号	咸	咬	咬	哄	哄	咨	咨	咨	咨	咨	咨	咨	咨	咨	咨	咨	咨	
5101	5102	5103	5104	5105	5106	5107	5108	5109	5110	5111	5112	5113	5114	5115	5116	5117	5118	5119	5120	5121	
咫	晒	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	哏	
5122	5123	5124	5125	5126	5127	5128	5129	5130	5131	5132	5133	5134	5135	5136	5137	5138	5139	5140	5141	5142	
啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	啁	
5143	5144	5145	5146	5147	5148	5149	5150	5151	5152	5153	5154	5155	5156	5157	5158	5159	5160	5161	5162	5163	
嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	嗔	
5164	5165	5166	5167	5168	5169	5170	5171	5172	5173	5174	5175	5176	5177	5178	5179	5180	5181	5182	5183	5184	
噫	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	噤	
5185	5186	5187	5188	5189	5190	5191	5192	5193	5194	5195	5196	5197	5198	5199	5200	5201	5202	5203	5204	5205	
噤	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	
5206	5207	5208	5209	5210	5211	5212	5213	5214	5215	5216	5217	5218	5219	5220	5221	5222	5223	5224	5225	5226	
囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	囍	
5227	5228	5229	5230	5231	5232	5233	5234	5235	5236	5237	5238	5239	5240	5241	5242	5243	5244	5245	5246	5247	
垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	垠	
5248	5249	5250	5251	5252	5253	5254	5255	5256	5257	5258	5259	5260	5261	5262	5263	5264	5265	5266	5267	5268	
壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕	壕
5269	5270	5271	5272	5273	5274	5275	5276	5277	5278	5279	5280	5281	5282	5283	5284	5285	5286	5287	5288	5289	
壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	壘	
5290	5291	5292	5293	5294	5295	5296	5297	5298	5299	5300	5301	5302	5303	5304	5305	5306	5307	5308	5309	5310	
奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	奘	
5311	5312	5313	5314	5315	5316	5317	5318	5319	5320	5321	5322	5323	5324	5325	5326	5327	5328	5329	5330	5331	
妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	妍	
5332	5333	5334	5335	5336	5337	5338	5339	5340	5341	5342	5343	5344	5345	5346	5347	5348	5349	5350	5351	5352	
姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	姘	
5353	5354	5355	5356	5357	5358	5359	5360	5361	5362	5363	5364	5365	5366	5367	5368	5369	5370	5371	5372	5373	
媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	媪	
5374	5375	5376	5377	5378	5379	5380	5381	5382	5383	5384	5385	5386	5387	5388	5389	5390	5391	5392	5393	5394	
孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	孕	
5395	5396	5397	5398	5399	5400	5401	5402	5403	5404	5405	5406	5407	5408	5409	5410	5411	5412	5413	5414	5415	
寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	寢	
5416	5417	5418	5419	5420	5421	5422	5423	5424	5425	5426	5427	5428	5429	5430	5431	5432	5433	5434	5435	5436	
窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	窆	
5437	5438	5439	5440	5441	5442	5443	5444	5445	5446	5447	5448	5449	5450	5451	5452	5453	5454	5455	5456	5457	
嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	
5458	5459	5460	5461	5462	5463	5464	5465	5466	5467	5468	5469	5470	5471	5472	5473	5474	5475	5476	5477	5478	
嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	
5479	5480	5481	5482	5483	5484	5485	5486	5487	5488	5489	5490	5491	5492	5493	5494	5495	5496	5497	5498	5499	
嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	嶮	
5500	5501	5502	5503	5504	5505	5506	5507	5508	5509	5510	5511	5512	5513	5514	5515	5516	5517	5518	5519	5520	
廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	
5521	5522	5523	5524	5525	5526	5527	5528	5529	5530	5531	5532	5533	5534	5535	5536	5537	5538	5539	5540	5541	
廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	
5542	5543	5544	5545	5546	5547	5548	5549	5550	5551	5552	5553	5554	5555	5556	5557	5558	5559	5560	5561	5562	
廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	廨	
5563	5564	5565	5566	5567	5568	5569	5570	5571	5572	5573	5574	5575	5576	5577	5578	5579	5580	5581	5582	5583	
悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	
5584	5585	5586	5587	5588	5589	5590	5591	5592	5593	5594	5595	5596	5597	5598	5599	5600	5601	5602	5603	5604	
悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	
5605	5606	5607	5608	5609	5610	5611	5612	5613	5614	5615	5616	5617	5618	5619	5620	5621	5622	5623	5624	5625	
悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	
5626	5627	5628	5629	5630	5631	5632	5633	5634	5635	5636	5637	5638	5639	5640	5641	5642	5643	5644	5645	5646	
悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	
5647	5648	5649	5650	5651	5652	5653	5654	5655	5656	5657	5658	5659	5660	5661	5662	5663	5664	5665	5666	5667	
悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	
5668	5669	5670	5671	5672	5673	5674	5675	5676	5677	5678	5679	5680	5681	5682	5683	5684	5685	5686	5687	5688	
悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	
5689	5690	5691	5692	5693	5694	5695	5696	5697	5698	5699	5700	5701	5702	5703	5704	5705	5706	5707	5708	5709	
悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	悃	

5701	蔓	5702	截	5703	截	5704	截	5705	戰	5706	戲	5707	截	5708	扁	5709	扎	5710	扞	5711	扣	5712	扛	5713	扱	5714	扱	5715	扼	5716	狂	5717	扶	5718	找	5719	抒	5720	抓	5721	抖
5722	拔	5723	并	5724	环	5725	拈	5726	拈	5727	拈	5728	拈	5729	拿	5730	拆	5731	扞	5732	扣	5733	扛	5734	扱	5735	扱	5736	扼	5737	狂	5738	扶	5739	找	5740	抒	5741	抓	5742	抖
5743	羽	5744	挂	5745	挂	5746	挂	5747	挂	5748	挂	5749	挂	5750	挂	5751	挂	5752	挂	5753	挂	5754	挂	5755	挂	5756	挂	5757	挂	5758	挂	5759	挂	5760	挂	5761	挂	5762	挂	5763	挂
5764	揆	5765	揆	5766	揆	5767	揆	5768	揆	5769	揆	5770	揆	5771	揆	5772	揆	5773	揆	5774	揆	5775	揆	5776	揆	5777	揆	5778	揆	5779	揆	5780	揆	5781	揆	5782	揆	5783	揆	5784	揆
5785	揆	5786	揆	5787	揆	5788	揆	5789	揆	5790	揆	5791	揆	5792	揆	5793	揆	5794	揆	5811	揆	5812	揆	5813	揆	5814	揆	5815	揆	5816	揆	5817	揆	5818	揆	5819	揆	5820	揆	5821	揆
5801	揆	5802	揆	5803	揆	5804	揆	5805	揆	5806	揆	5807	揆	5808	揆	5809	揆	5810	揆	5811	揆	5812	揆	5813	揆	5814	揆	5815	揆	5816	揆	5817	揆	5818	揆	5819	揆	5820	揆	5821	揆
5822	揆	5823	揆	5824	揆	5825	揆	5826	揆	5827	揆	5828	揆	5829	揆	5830	揆	5831	揆	5832	揆	5833	揆	5834	揆	5835	揆	5836	揆	5837	揆	5838	揆	5839	揆	5840	揆	5841	揆	5842	揆
5843	揆	5844	揆	5845	揆	5846	揆	5847	揆	5848	揆	5849	揆	5850	揆	5851	揆	5852	揆	5853	揆	5854	揆	5855	揆	5856	揆	5857	揆	5858	揆	5859	揆	5860	揆	5861	揆	5862	揆	5863	揆
5864	揆	5865	揆	5866	揆	5867	揆	5868	揆	5869	揆	5870	揆	5871	揆	5872	揆	5873	揆	5874	揆	5875	揆	5876	揆	5877	揆	5878	揆	5879	揆	5880	揆	5881	揆	5882	揆	5883	揆	5884	揆
5885	揆	5886	揆	5887	揆	5888	揆	5889	揆	5890	揆	5891	揆	5892	揆	5893	揆	5894	揆	5911	揆	5912	揆	5913	揆	5914	揆	5915	揆	5916	揆	5917	揆	5918	揆	5919	揆	5920	揆	5921	揆
5901	揆	5902	揆	5903	揆	5904	揆	5905	揆	5906	揆	5907	揆	5908	揆	5909	揆	5910	揆	5911	揆	5912	揆	5913	揆	5914	揆	5915	揆	5916	揆	5917	揆	5918	揆	5919	揆	5920	揆	5921	揆
5922	揆	5923	揆	5924	揆	5925	揆	5926	揆	5927	揆	5928	揆	5929	揆	5930	揆	5931	揆	5932	揆	5933	揆	5934	揆	5935	揆	5936	揆	5937	揆	5938	揆	5939	揆	5940	揆	5941	揆	5942	揆
5943	揆	5944	揆	5945	揆	5946	揆	5947	揆	5948	揆	5949	揆	5950	揆	5951	揆	5952	揆	5953	揆	5954	揆	5955	揆	5956	揆	5957	揆	5958	揆	5959	揆	5960	揆	5961	揆	5962	揆	5963	揆
5964	揆	5965	揆	5966	揆	5967	揆	5968	揆	5969	揆	5970	揆	5971	揆	5972	揆	5973	揆	5974	揆	5975	揆	5976	揆	5977	揆	5978	揆	5979	揆	5980	揆	5981	揆	5982	揆	5983	揆	5984	揆
5985	揆	5986	揆	5987	揆	5988	揆	5989	揆	5990	揆	5991	揆	5992	揆	5993	揆	5994	揆	6011	揆	6012	揆	6013	揆	6014	揆	6015	揆	6016	揆	6017	揆	6018	揆	6019	揆	6020	揆	6021	揆
6001	揆	6002	揆	6003	揆	6004	揆	6005	揆	6006	揆	6007	揆	6008	揆	6009	揆	6010	揆	6011	揆	6012	揆	6013	揆	6014	揆	6015	揆	6016	揆	6017	揆	6018	揆	6019	揆	6020	揆	6021	揆
6022	揆	6023	揆	6024	揆	6025	揆	6026	揆	6027	揆	6028	揆	6029	揆	6030	揆	6031	揆	6032	揆	6033	揆	6034	揆	6035	揆	6036	揆	6037	揆	6038	揆	6039	揆	6040	揆	6041	揆	6042	揆
6043	揆	6044	揆	6045	揆	6046	揆	6047	揆	6048	揆	6049	揆	6050	揆	6051	揆	6052	揆	6053	揆	6054	揆	6055	揆	6056	揆	6057	揆	6058	揆	6059	揆	6060	揆	6061	揆	6062	揆	6063	揆
6064	揆	6065	揆	6066	揆	6067	揆	6068	揆	6069	揆	6070	揆	6071	揆	6072	揆	6073	揆	6074	揆	6075	揆	6076	揆	6077	揆	6078	揆	6079	揆	6080	揆	6081	揆	6082	揆	6083	揆	6084	揆
6085	揆	6086	揆	6087	揆	6088	揆	6089	揆	6090	揆	6091	揆	6092	揆	6093	揆	6094	揆	6111	揆	6112	揆	6113	揆	6114	揆	6115	揆	6116	揆	6117	揆	6118	揆	6119	揆	6120	揆	6121	揆
6101	揆	6102	揆	6103	揆	6104	揆	6105	揆	6106	揆	6107	揆	6108	揆	6109	揆	6110	揆	6111	揆	6112	揆	6113	揆	6114	揆	6115	揆	6116	揆	6117	揆	6118	揆	6119	揆	6120	揆	6121	揆
6102	揆	6123	揆	6124	揆	6125	揆	6126	揆	6127	揆	6128	揆	6129	揆	6130	揆	6131	揆	6132	揆	6133	揆	6134	揆	6135	揆	6136	揆	6137	揆	6138	揆	6139	揆	6140	揆	6141	揆	6142	揆
6122	揆	6123	揆	6124	揆	6125	揆	6126	揆	6127	揆	6128	揆	6129	揆	6130	揆	6131	揆	6132	揆	6133	揆	6134	揆	6135	揆	6136	揆	6137	揆	6138	揆	6139	揆	6140	揆	6141	揆	6142	揆
6143	揆	6144	揆	6145	揆	6146	揆	6147	揆	6148	揆	6149	揆	6150	揆	6151	揆	6152	揆	6153	揆	6154	揆	6155	揆	6156	揆	6157	揆	6158	揆	6159	揆	6160	揆	6161	揆	6162	揆	6163	揆
6164	揆	6165	揆	6166	揆	6167	揆	6168	揆	6169	揆	6170	揆	6171	揆	6172	揆	6173	揆	6174	揆	6175	揆	6176	揆	6177	揆	6178	揆	6179	揆	6180	揆	6181	揆	6182	揆	6183	揆	6184	揆
6185	揆	6186	揆	6187	揆	6188	揆	6189	揆	6190	揆	6191	揆	6192	揆	6193	揆	6194	揆	6211	揆	6212	揆	6213	揆	6214	揆	6215	揆	6216	揆	6217	揆	6218	揆	6219	揆	6220	揆	6221	揆
6201	揆	6202	揆	6203	揆	6204	揆	6205	揆	6206	揆	6207	揆	6208	揆	6209	揆	6210	揆	6211	揆	6212	揆	6213	揆	6214	揆	6215	揆	6216	揆	6217	揆	6218	揆	6219	揆	6220	揆	6221	揆
6222	揆	6223	揆	6224	揆	6225	揆	6226	揆	6227	揆	6228	揆	6229	揆	6230	揆	6231	揆	6232	揆	6233	揆	6234	揆	6235	揆	6236	揆	6237	揆	6238	揆	6239	揆	6240	揆	6241	揆	6242	揆
6243	揆	6244	揆	6245	揆	6246	揆	6247	揆	6248	揆	6249	揆	6250	揆	6251	揆	6252	揆	6253	揆	6254	揆	6255	揆	6256	揆	6257	揆	6258	揆	6259	揆	6260	揆	6261	揆	6262	揆	6263	揆
6244	揆	6245	揆	6246	揆	6247	揆	6248	揆	6249	揆	6250	揆	6251	揆	6252	揆	6253	揆	6254	揆	6255	揆	6256	揆	6257	揆	6258	揆	6259	揆	6260	揆	6261	揆	6262	揆	6263	揆	6264	揆
6264	揆	6265	揆	6266	揆	6267	揆	6268	揆	6269	揆	6270	揆	6271	揆	6272	揆	6273	揆	6274	揆	6275	揆	6276	揆	6277	揆	6278	揆	6279	揆	6280	揆	6281	揆	6282	揆	6283	揆	6284	揆
6265	揆	6266	揆	6267	揆	6268	揆	6269	揆	6270	揆	6271	揆	6272	揆	6273	揆	6274	揆	6275	揆	6276	揆	6277	揆	6278	揆	6279	揆	6280	揆	6281	揆	6282	揆	6283	揆	6284	揆		
6285	揆	6286	揆	6287	揆	6288	揆	6289	揆	6290	揆	6291	揆	6292	揆	6293	揆	6294	揆	6311	揆	6312	揆	6313	揆	6314	揆	6315	揆	6316	揆	6317	揆	6318	揆	6319	揆	6320	揆	6321	揆
6301	揆	6302	揆	6303	揆	6304	揆	6305	揆	6306	揆	6307	揆	6308	揆	6309	揆	6310	揆	6311	揆	6312	揆	6313	揆	6314	揆	6315	揆	6316	揆	6317	揆	6318	揆	6319	揆	6320	揆	6321	揆
6302	揆	6323	揆	6324	揆	6325	揆	6326	揆	6327	揆	6328	揆	6329	揆	6330	揆	6331	揆	6332	揆	6333	揆	6334	揆	6335	揆	6336	揆	6337	揆	6338	揆	6339	揆	6340	揆	6341	揆	6342	揆
6322	揆	6323	揆	6324	揆	6325	揆	6326	揆	6327	揆																														

6401	6402	6403	6404	6405	6406	6407	6408	6409	6410	6411	6412	6413	6414	6415	6416	6417	6418	6419	6420	6421
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6422	6423	6424	6425	6426	6427	6428	6429	6430	6431	6432	6433	6434	6435	6436	6437	6438	6439	6440	6441	6442
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6443	6444	6445	6446	6447	6448	6449	6450	6451	6452	6453	6454	6455	6456	6457	6458	6459	6460	6461	6462	6463
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6464	6465	6466	6467	6468	6469	6470	6471	6472	6473	6474	6475	6476	6477	6478	6479	6480	6481	6482	6483	6484
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6501	6502	6503	6504	6505	6506	6507	6508	6509	6510	6511	6512	6513	6514	6515	6516	6517	6518	6519	6520	6521
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6522	6523	6524	6525	6526	6527	6528	6529	6530	6531	6532	6533	6534	6535	6536	6537	6538	6539	6540	6541	6542
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6543	6544	6545	6546	6547	6548	6549	6550	6551	6552	6553	6554	6555	6556	6557	6558	6559	6560	6561	6562	6563
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6564	6565	6566	6567	6568	6569	6570	6571	6572	6573	6574	6575	6576	6577	6578	6579	6580	6581	6582	6583	6584
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6585	6586	6587	6588	6589	6590	6591	6592	6593	6594	6595	6596	6597	6598	6599	6600	6601	6602	6603	6604	6605
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6606	6607	6608	6609	6610	6611	6612	6613	6614	6615	6616	6617	6618	6619	6620	6621	6622	6623	6624	6625	6626
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6627	6628	6629	6630	6631	6632	6633	6634	6635	6636	6637	6638	6639	6640	6641	6642	6643	6644	6645	6646	6647
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6648	6649	6650	6651	6652	6653	6654	6655	6656	6657	6658	6659	6660	6661	6662	6663	6664	6665	6666	6667	6668
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6669	6670	6671	6672	6673	6674	6675	6676	6677	6678	6679	6680	6681	6682	6683	6684	6685	6686	6687	6688	6689
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6690	6691	6692	6693	6694	6695	6696	6697	6698	6699	6700	6701	6702	6703	6704	6705	6706	6707	6708	6709	6710
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6711	6712	6713	6714	6715	6716	6717	6718	6719	6720	6721	6722	6723	6724	6725	6726	6727	6728	6729	6730	6731
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6732	6733	6734	6735	6736	6737	6738	6739	6740	6741	6742	6743	6744	6745	6746	6747	6748	6749	6750	6751	6752
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6753	6754	6755	6756	6757	6758	6759	6760	6761	6762	6763	6764	6765	6766	6767	6768	6769	6770	6771	6772	6773
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6774	6775	6776	6777	6778	6779	6780	6781	6782	6783	6784	6785	6786	6787	6788	6789	6790	6791	6792	6793	6794
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6795	6796	6797	6798	6799	6800	6801	6802	6803	6804	6805	6806	6807	6808	6809	6810	6811	6812	6813	6814	6815
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6816	6817	6818	6819	6820	6821	6822	6823	6824	6825	6826	6827	6828	6829	6830	6831	6832	6833	6834	6835	6836
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6837	6838	6839	6840	6841	6842	6843	6844	6845	6846	6847	6848	6849	6850	6851	6852	6853	6854	6855	6856	6857
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6858	6859	6860	6861	6862	6863	6864	6865	6866	6867	6868	6869	6870	6871	6872	6873	6874	6875	6876	6877	6878
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6879	6880	6881	6882	6883	6884	6885	6886	6887	6888	6889	6890	6891	6892	6893	6894	6895	6896	6897	6898	6899
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6900	6901	6902	6903	6904	6905	6906	6907	6908	6909	6910	6911	6912	6913	6914	6915	6916	6917	6918	6919	6920
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6921	6922	6923	6924	6925	6926	6927	6928	6929	6930	6931	6932	6933	6934	6935	6936	6937	6938	6939	6940	6941
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6942	6943	6944	6945	6946	6947	6948	6949	6950	6951	6952	6953	6954	6955	6956	6957	6958	6959	6960	6961	6962
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6963	6964	6965	6966	6967	6968	6969	6970	6971	6972	6973	6974	6975	6976	6977	6978	6979	6980	6981	6982	6983
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
6984	6985	6986	6987	6988	6989	6990	6991	6992	6993	6994	6995	6996	6997	6998	6999	7000	7001	7002	7003	7004
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
7005	7006	7007	7008	7009	7010	7011	7012	7013	7014	7015	7016	7017	7018	7019	7020	7021	7022	7023	7024	7025
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
7026	7027	7028	7029	7030	7031	7032	7033	7034	7035	7036	7037	7038	7039	7040	7041	7042	7043	7044	7045	7046
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
7047	7048	7049	7050	7051	7052	7053	7054	7055	7056	7057	7058	7059	7060	7061	7062	7063	7064	7065	7066	7067
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
7068	7069	7070	7071	7072	7073	7074	7075	7076	7077	7078	7079	7080	7081	7082	7083	7084	7085	7086	7087	7088
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀
7089	7090	7091	7092	7093	7094	7095	7096	7097	7098	7099	7100	7101	7102	7103	7104	7105	7106	7107	7108	7109
癸	耀	燥	爐	爛	爨	爭	爰	爰	爲	文	姐	片	林	牀	牀	牀	牀	牀	牀	牀

各
部
の
名
称

準
備
セ
ツ
ト
方
法

入
編
力
集

印
刷
存

パ
ソ
コ
ン
を
使
っ
た
印
刷

お
手
入
れ
本
体
の
設
定

こ
ん
な
と
き
に
は

付
録

索
引

7101	7102	7103	7104	7105	7106	7107	7108	7109	7110	7111	7112	7113	7114	7115	7116	7117	7118	7119	7120	7121
隋	腴	脾	腓	腑	胼	腭	腮	脛	腦	腴	腦	膈	膊	膀	胛	膠	膈	膈	膈	膈
1122	1123	1124	1125	1126	1127	1128	1129	1130	1131	1132	1133	1134	1135	1136	1137	1138	1139	1140	1141	1142
膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈
1143	1144	1145	1146	1147	1148	1149	1150	1151	1152	1153	1154	1155	1156	1157	1158	1159	1160	1161	1162	1163
臻	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄	臄
1164	1165	1166	1167	1168	1169	1170	1171	1172	1173	1174	1175	1176	1177	1178	1179	1180	1181	1182	1183	1184
膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈	膈
2201	2202	2203	2204	2205	2206	2207	2208	2209	2210	2211	2212	2213	2214	2215	2216	2217	2218	2219	2220	2221
茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵	茵
2222	2223	2224	2225	2226	2227	2228	2229	2230	2231	2232	2233	2234	2235	2236	2237	2238	2239	2240	2241	2242
助	助	助	助	助	助	助	助	助	助	助	助	助	助	助	助	助	助	助	助	助
2243	2244	2245	2246	2247	2248	2249	2250	2251	2252	2253	2254	2255	2256	2257	2258	2259	2260	2261	2262	2263
菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲	菲
2264	2265	2266	2267	2268	2269	2270	2271	2272	2273	2274	2275	2276	2277	2278	2279	2280	2281	2282	2283	2284
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2285	2286	2287	2288	2289	2290	2291	2292	2293	2294	2295	2296	2297	2298	2299	2300	2301	2302	2303	2304	2305
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2306	2307	2308	2309	2310	2311	2312	2313	2314	2315	2316	2317	2318	2319	2320	2321	2322	2323	2324	2325	2326
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2327	2328	2329	2330	2331	2332	2333	2334	2335	2336	2337	2338	2339	2340	2341	2342	2343	2344	2345	2346	2347
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2348	2349	2350	2351	2352	2353	2354	2355	2356	2357	2358	2359	2360	2361	2362	2363	2364	2365	2366	2367	2368
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2369	2370	2371	2372	2373	2374	2375	2376	2377	2378	2379	2380	2381	2382	2383	2384	2385	2386	2387	2388	2389
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2390	2391	2392	2393	2394	2395	2396	2397	2398	2399	2400	2401	2402	2403	2404	2405	2406	2407	2408	2409	2410
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2411	2412	2413	2414	2415	2416	2417	2418	2419	2420	2421	2422	2423	2424	2425	2426	2427	2428	2429	2430	2431
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2432	2433	2434	2435	2436	2437	2438	2439	2440	2441	2442	2443	2444	2445	2446	2447	2448	2449	2450	2451	2452
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2453	2454	2455	2456	2457	2458	2459	2460	2461	2462	2463	2464	2465	2466	2467	2468	2469	2470	2471	2472	2473
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2474	2475	2476	2477	2478	2479	2480	2481	2482	2483	2484	2485	2486	2487	2488	2489	2490	2491	2492	2493	2494
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2495	2496	2497	2498	2499	2500	2501	2502	2503	2504	2505	2506	2507	2508	2509	2510	2511	2512	2513	2514	2515
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2516	2517	2518	2519	2520	2521	2522	2523	2524	2525	2526	2527	2528	2529	2530	2531	2532	2533	2534	2535	2536
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2537	2538	2539	2540	2541	2542	2543	2544	2545	2546	2547	2548	2549	2550	2551	2552	2553	2554	2555	2556	2557
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2558	2559	2560	2561	2562	2563	2564	2565	2566	2567	2568	2569	2570	2571	2572	2573	2574	2575	2576	2577	2578
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2579	2580	2581	2582	2583	2584	2585	2586	2587	2588	2589	2590	2591	2592	2593	2594	2595	2596	2597	2598	2599
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2600	2601	2602	2603	2604	2605	2606	2607	2608	2609	2610	2611	2612	2613	2614	2615	2616	2617	2618	2619	2620
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2621	2622	2623	2624	2625	2626	2627	2628	2629	2630	2631	2632	2633	2634	2635	2636	2637	2638	2639	2640	2641
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2642	2643	2644	2645	2646	2647	2648	2649	2650	2651	2652	2653	2654	2655	2656	2657	2658	2659	2660	2661	2662
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2663	2664	2665	2666	2667	2668	2669	2670	2671	2672	2673	2674	2675	2676	2677	2678	2679	2680	2681	2682	2683
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2684	2685	2686	2687	2688	2689	2690	2691	2692	2693	2694	2695	2696	2697	2698	2699	2700	2701	2702	2703	2704
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2705	2706	2707	2708	2709	2710	2711	2712	2713	2714	2715	2716	2717	2718	2719	2720	2721	2722	2723	2724	2725
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2726	2727	2728	2729	2730	2731	2732	2733	2734	2735	2736	2737	2738	2739	2740	2741	2742	2743	2744	2745	2746
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2747	2748	2749	2750	2751	2752	2753	2754	2755	2756	2757	2758	2759	2760	2761	2762	2763	2764	2765	2766	2767
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2768	2769	2770	2771	2772	2773	2774	2775	2776	2777	2778	2779	2780	2781	2782	2783	2784	2785	2786	2787	2788
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2789	2790	2791	2792	2793	2794	2795	2796	2797	2798	2799	2800	2801	2802	2803	2804	2805	2806	2807	2808	2809
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞
2810	2811	2812	2813	2814	2815	2816	2817	2818	2819	2820	2821	2822	2823	2824	2825	2826	2827	2828	2829	2830
蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞	蔞

索引

数字	
6、9 下線	60
アルファベット	
A	
AC アダプター	13
AC アダプター接続部	3
B	
[Back Space] キー	7
Bluetooth 接続	233
C	
[Caps Lock] キー	8, 37
D	
[Del] キー	7
E	
[Enter] キー	7, 74
I	
[Ins] キー	7
M	
MK デスクトップ・ユーティリティ	125
P	
PC 接続	137
PC 接続状態	137
U	
USB ケーブル接続部	3
かな	
あ	
アンインストール (アプリケーション、プリンタードライバ)	134
い	
インクリボン接続部	4
印刷	86, 162
印刷イメージ	92
[印刷] キー	7
印刷設定画面	86
印刷速度	9, 103
印刷濃度	102
印刷範囲	93
印刷方向	11, 54
印字媒体節約搬送モード	227
印字ヘッド	4
印字ヘッド清掃	214
インストール (アプリケーション、プリンタードライバ)	125
う	
ウォーマー温度	35
[ウォーマー] キー	7
ウォーマー制御	10, 34
上書きモード	9, 39
え	
英数字入力	44
[英数 / ローマ字 / ひらがな] キー	7

お	
音	226
か	
カーソル	11, 39
改ページ	37, 74
カタカナ入力	42
カッター	4
カッター受け台	4
カッター交換	216, 219
カッターセット	262
カッター動作回数	219
[カット設定] キー	7
カット長	11, 62, 63
カット長一括設定	72
[カット長] キー	6
カバー	3
漢字入力	45
き	
キーボード	3
記号一覧表	268
[記号] キー	7
記号入力	48, 157
起動画面	16
起動時消去確認	17
機能一覧	264
記名板印字エリア	66
記名板全切り設定	107
記名板・フラットチューブアタッチメント	23, 263
記名板用クリーナー	23, 262
行数	57
[行数] キー	6
強制全切り	112
く	
区点コード入力	46, 158
区点コード表	269
クリーナー	5, 22, 23, 262
クリーナー清掃 / 交換	215
クリーニング	212
け	
言語切り替え	225
さ	
サイズ切り替えレバー	5, 24, 33
最大印刷可能文字サイズ	52
削除	49
し	
自動電源オフ (アダプター)	220
自動電源オフ (電池)	220
自動バックライトオフ	224
ジャム解除レバー	4, 28, 213, 236
初期化	232
書式設定	50, 153
す	
ステータスマニター	206
スペースキー	7
せ	
[接続] キー	6

接続キー設定	231
[設定] キー	7, 264
全切り設定	106
全切り (強さ)	115
全切り (深さ)	110
全削除	50
[全削除] キー	7
センターライン	61
先端補正	97

そ

挿入口	4, 24
挿入モード	9, 39

た

高さ補正	99
------------	----

ち

チューブアタッチメント	22, 263
チューブウォーマー	10, 263
チューブウォーマー接続部	4
チューブ押さえレバー	5, 24

て

定格銘板	3
ディスプレイ	4, 9
ディスプレイ表示濃度	222
電源	10, 13
電源キー	3, 16, 18
電源コード	13
電池	14
電池カバー	3
電池ケース	3

と

[取消] キー	7
[取出し] キー	7

な

長さ補正	100
軟チューブ搬送モード	230

は

排出口	4, 88
バックアップデータ書き込み	204
バックアップデータ保存	202
バックライト (アダプター)	223
バックライト (電池)	223
半切り設定	9, 104
半切り (強さ)	113
半切り (深さ)	108
搬送エラー	235
搬送ローラー	4
搬送ローラー清掃	212

ひ

ひらがな入力	40
--------------	----

ふ

ファームウェアのアップデート	254
[ファイル] キー	6
ファイル削除	120
ファイル保存	116, 189
ファイル呼出し	118
フィード	238
フォルダー名変更	122
複合ページ印刷	173

複数行センタリング	70
プリンタードライバー	125
プリンターの状態	207
分散印刷	180

へ

ページ	11, 37
ページの切り取り	77
ページの結合	83
ページのコピー	75
ページの削除	80
ページの挿入	79
ページの貼り付け	77
ページの分割	81
[ページ表示] キー	6

ほ

[方向] キー	6
[補正] キー	7

ま

巻き戻り動作	228
--------------	-----

め

メッセージ一覧 (ステータスマニター)	208
メッセージ一覧 (本体ディスプレイ)	248
メモリー容量	260
メモリ残量	37

も

文字間	11, 56
[文字間] キー	6
[文字] キー	6

文字サイズ	11, 51
文字入力画面	16
文字の入力方式	9, 37
文字配置	11, 63

や

矢印キー	7, 39
------------	-------

ら

ラップアラウンドテープカセット	262
ラベルテープカセット	26, 262

り

リボンカセット	19, 262
リボンカセット情報画面	16
リボン残量	10, 207

れ

連続印刷	11, 95
[連続] キー	6
連番	58, 160
[連番] キー	6

ろ

ローマ字 / かな入力表	266
--------------------	-----

わ

枠囲み	11, 53
[枠囲み] キー	6